S. Matsumura

Thousand Insects of Japan

IV

1907

札幌農學校敎授　理學博士　松村松年著

日本千蟲圖解

卷之四

東京　警醒社書店

日本千蟲圖解卷之四

凡例

一、本書ハ鮮明ナル二十三枚ノ圖版ヲ以テ鞘翅目及ビ鱗翅目ノ一部合計二百六十三種ヲ説明セリ、

象鼻蟲科……二十七種	長角象蟲科……三種	三錐象蟲科……一種
地膽科……五種	豆象科……一種	僞歩行蟲科……五種
瓢蟲科……十二種	金花蟲科……四十七種	擬瓢蟲科……二種
擬叩頭蟲科……一種	大蕈蟲科……二種	僞葉蟲科……一種
鳳蝶科……十八種	粉蝶科……十二種	斑蝶亞科……七種
蛺蝶科……四十五種	蛇目蝶亞科……二十二種	環紋蝶亞科……一種
小灰蝶科……三十一種	挵蝶科……十九種	天狗蝶科……一種

一、著者此稿ヲ起セシ當時千蟲ノ説明ニ依テ普通昆蟲ノ代表者ヲ網羅シ得ベシト思慮セリ、然ルニ卷ヲ重ヌルニ從ヒ千種ハ單ニ其一部分ニ過ギザルヲ知リ得タレバ更ニ續千蟲圖解ヲ發表シテ之レヲ補ハントノ考ヲ生ゼリ、故ニ本千蟲圖解ハ中途ニ於テ完結スルニ至レリ、

一、續千蟲圖解ニハ昆蟲界ノ大部ヲ占ムル蛾類及ビ蜂類ヲ説明スベシ、

一、本書ノ圖畫第一圖ヨリ第七十六圖迄ハ舍兄松村竹夫氏ノ手ニ成リ、第七十七圖ヨリ第七十八圖

迄ハ農學士素木得一氏ノ健筆ニ係ルモノナリ、玆ニ謹デ其勞ヲ謝ス、

明治四十年二月十六日

於札幌農學校昆蟲學敎室　松村松年識

日本千蟲圖解卷之四

札幌農學校教授　理學博士 農學士　松村松年著

第五十六圖（1）（♀）

(738) まだらあしざうむし

學名 Ectatorrhinus Adamsi Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ暗褐、口吻ハ長ク體長ノ半ヲ占メ、觸角ハ其中央ニ位ス、頭ハ灰黃、前胸背ハ凹凸多ク中央ニ一隆起ヲ裝フ、翅鞘ニ孔様ノ凹陷ヲ具ヘ棘狀突起多ク、第二室ニアル突起列ハ大ニシテ三個アリ、肩部ニ大ナル一突起アリテ灰黃ヲ呈ス、脚ハ灰褐黃、腿節及ビ脛節ニ白環アリ、此ハ漆ノ木ニ普通ナル種類ニシテ大害ヲ加フルコトアリ、體長(♂)三分五厘、(♀)五分五厘(口吻ヲ除ク)、

分布—本州、九州、

第五十六圖（2）（♀）

(739) あなあきおほざうむし

學名 Hylobius perforatus Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ暗黑、觸角及ビ跗節ハ暗褐、頭ハ短カキ黃毛ヲ裝ヒ、口吻ハ太ク前胸ト約同長、前胸ニハ粗大

ノ顆粒突起ヲ密布シ、翅鞘ニハ孔樣ノ凹陷多ク、網目狀ニ幷列ス、翅端ニ近ク黄毛ノ一横帶ヲ具ヘ、脚ハ白毛ヲ裝ヒ、腿節ニハ低キ棘狀突起アリ、體長五分、此ハ楡其他櫟ノ液汁ヲ吸收スレドモ餘リ多カラズ、

分布—北海道、本州、

(740) しろこぶざうむし　第五十六圖 (3) (♀)

學名 Dermatodes tuberculatus Gyll.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ灰白、背面ハ側面ヨリ少シク濃色、後頭ハ黒色、口吻ハ太ク中央ニ三條ノ縱溝ヲ裝フ、口部ハ黒褐、前胸背ニ縮皺多ク、中央ニ一縱溝ヲ具有スレドモ縮皺ノ爲メ餘リ判然セズ。翅鞘ハ甚ダシク膨起シ、尾端ハ垂直ヲナシテ下向シ、其末端ハ圓錐形ニシテ尖ル、尾端ニ各一個大ナル角樣突起ヲ具ヘ、全面ニ顆粒突起列アリテ第五列中央ニアル一個ハ大ナリ、腿節ハ多少金色ノ光澤ヲ放チ、其末端ハ棍棒狀ニ膨大ス、體長五分(口吻ヲ除キ)、

分布—本州、

(741) ひめしろこぶざうむし　第五十六圖 (4) (♀)

學名 Episomus turritus Schönh.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ灰白、頭頂ヨリ口吻端ニ向ヒ細キ一縦溝ヲ具ヘ、複眼前ノ兩側ニ各一個ノ横溝ヲ裝フ、口部及ビ觸角ノ末端ハ黒褐、前胸背ニ粗大ノ横皺ヲ具ヘ中央ニ細キ一縦溝アリ、翅鞘ハ前種ト同形ヲ呈シ、稜狀部及ビ其直下ニアル一面ハ暗色、各六七個ノ瘤狀突起ヲ裝フ、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ未ダ北海道ニ發見セラレシコトナシ、體長(♂)(♀)四分—四分五厘、

分布—本州、九州、

(742) たほくちかくしざうむし　第五十六圖(5)(♀)

學名 Cechania eremita Pasc.

昆蟲學上ノ地位　象鼻科

體ハ黒色若クハ黒褐、觸角赤褐、柄節ハ短ク複眼ニ達セズ、頭球形、口吻ハ下方ニ向キ少シク弓狀ニ曲ル、前胸ヨリ少シク長シ、前胸ハ黄鱗ヲ散在シ、前縁ハ著シク縊レテ頸狀ヲナス、顆粒狀ノ突起多ク、其内ニ大形ノ點刻ヲ散布ス、翅鞘ニ八個ノ深キ縦溝ヲ裝ヒ、其内或モノハ遮斷セラレテ點刻トナル、中央ニ各一個黄色ノ鱗毛塊ヲ裝ヒ、全面ニ同色ノ小紋ヲ散布ス、此ハ楡及ビ槲ノ液汁ヲ吸収スル普通種ナリ、體長(♂)(♀)三分五厘—四分五厘、

分布—北海道、本州、

(743) やなぎしりじろざうむし　第五十六圖(6)(♀)

學名 Cryptorrhynchus Lapathi L.

昆蟲學上ノ地位　象鼻科

體ハ暗黑、前胸背ノ兩側並ニ翅鞘ノ末端ハ灰白、形前種ニ酷似ス、前胸背ニ五個黑褐ノ毛塊ヲ裝ヒ、白色及ビ黄色ノ鱗毛ヲ散在ス、粗大ノ點刻多シ、翅鞘ハ其翅底ニ近ク各二個黑褐ノ毛塊ヲ具ヘ、粗大ノ點刻アル縱溝ヲ裝フ、尾端ノ三分ノ一ハ灰白、其內ニ淡褐ノ斑紋アリ、腿節基部ノ大半ハ白毛ヲ密生ス、體長(♂)(♀)三分五厘―四分、此ハ柳ノ木ニ普通ナル種類ニシテ其液汁ヲ吸收シ同時ニ幹部ニ蠹入シテ大害ヲ加フルコトアリ。

分布―北海道、本州、歐洲。

(744) はなうござうむし　第五十六圖(7)(♀)

學名 Catapionus viridimetallicus Motsch.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ灰色、鑛物性ノ淡キ綠色ヲ帶ブ、觸角ハ暗褐ニシテ口吻端ニ位ス。複眼前ニ各一個ノ斜溝ヲ具ヘ、複眼間ニハ短カキ一縱溝アリ、前胸ハ頭部ト約同長、光澤アル黑色ノ三縱隆ヲ裝ヒ、兩側ニアルモノハ餘リ判然セズ、全面ニ縮皺多シ、翅鞘ハ卵形ヲ呈シ、粗大ノ點刻アル縱溝ヲ裝フ、體下及ビ脚ニモ綠鱗ヲ密生ス、前肢長シ、體長(♂)(♀)四分內外。此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテはなうごノ葉ヲ食ス、

分布―北海道、本州、

(745) すぐりざうむし　第五十六圖(8)(♀)

學名 Pseudocneorrhinus bifasciatus Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ灰白、少シク黄色ヲ帶ブ、口吻太クシテ短ク、口部ハ黒色。後眼間ニ判然セザル一横溝アリ、前胸背ハ短ク、判然セザル暗色ノ三縱條ヲ裝フ、翅鞘ハ稍ヤ球形ニ膨起シ、二條ノ太キ暗色横帶ヲ具ヘ、其後方ニモ同色ノ細キ一横線ヲ有スルコトアリ、腿節ノ下面ハ金色ノ光澤ヲ放チ、後腿節ノ上面ニ暗色部アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテすぐり及ビふさすぐりニ大害ヲ加フルコトアリ。體長(♂)(♀)二分、

分布―北海道、本州、

(746) はすぢざうむし

第五十六圖 (9) (♀)

學名 Cleonus superciliosus Schönh.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ黒色、全體短キ白毛ヲ密生セルヲ以テ灰白ナルガ如シ、口吻太ク、少シク下方ヲ向キ、三條ノ縱溝ヲ具ヘ、兩側ニアル溝内ニ灰白ノ長毛ヲ裝フ、觸角ハ黒褐、前胸背ハ前縁ニテ少シク細マリ、中央ニ一縱溝ヲ具ヘ、兩側ニ粗大ノ顆粒突起及ビ縮皺ヲ裝フ、稜狀部黄白、翅鞘ハ長楕圓、粗大ノ横皺ヲ具ヘ、中央ニ各二個ノ斜走セル黒色帶(白毛ナキ部分)アリ、腹面ニハ灰色毛アリテ斑紋ヲナス、此ハうごもごき其他種々撒形科植物ノ葉ヲ食フ、體長(♂)(♀)五分―五分五厘、

分布―北海道、本州、歐洲。

(747) はしかつをざうむし

第五十六圖 (10) (♀)

學名 Lixus maculatus Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ細長ニシテ黑色、口吻ハ弓狀ヲナシテ下方ヲ向キ、點刻多シ、觸角ハ赤褐、末端ハ暗褐、前胸背ニハ粗大ノ點刻多ク、叉顆粒トナレル部分アリ、翅鞘ハ長ク、約前胸ノ三倍以上アリ、全部同徑ニシテ細シ、灰白ノ毛塊ヲ以テ斑紋ヲナス、脚ハ光澤アル黑色、腿節ニ棘刺ヲ缺ク、此モ前種同樣ニ撒形科植物ノ葉ヲ食ス、體長三分五厘、口吻一分三厘、

分布―北海道、本州、

(748) おほごばうざうむし

第五十六圖 (11) (♀)

學名 Larinus griseopilosus Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ光澤アル黑色、口吻ハ胸部ヨリ長ク、觸角ノ末端ハ暗褐、前胸背ニハ縮刻多ク、兩側及ビ後緣ニ一個ノ凹陷アリ、翅鞘ニハ粗大ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、白色ノ短毛塊多キヲ以テ恰モ白紋ヲ散在セルガ如シ、體下及ビ脚ニハ灰白毛ヲ裝フ、此ハ札幌地方ノ山牛蒡ニ普遍ナル種類ナリ、體長三分五厘―四分、

分布―北海道、本州、

(749) なしのちよッきりざうむし

第五十六圖 (12) (♀)

學名 Rhynchites heros Roel.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ赤紫色、光線ノ工合ニテ赤銅色ヲ帶ブ、全體粗大ノ點刻多シ、口吻長ク約前胸ノ二倍アリ、其前方ハ黑紫色、觸角ハ藍色、末端ノ三節ハ黑色、後頭ニ横皺多シ、前胸背ノ前方ハ細マリ、中央ニ二凹陷アリ、翅鞘ノ基部ニ當リ前方ニ突出セル葉狀ノ短突起アリ、粗大ノ點刻アル縱溝列アレドモ其間室ニモ亦點刻アルヲ以テ前者ハ判然セズ、脚ハ黑紫色、此ハ苹樹及ビ梨ノ害蟲ニシテ幼蟲ハ果實ニ蠧入シ大害ヲ加フ、體長(♂)(♀)三分、口吻二分、

分布—北海道(函館)、本州

(750) ざろちよッきりざうむし

第五十六圖 (13) (♀)

學名 Rhynchites Motschulskyi Lew.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ赤銅色、光線ノ工合ニテ綠色ヲ現ハス、脚及ビ體下ハ黑藍色、觸角ハ黑色、少シク藍色ヲ帶ブ、複眼間ニ長楕圓ノ凹陷ヲ裝ヒ、後頭ハ黑紫色ニシテ横皺多ク、前胸背ノ前方ハ縊レ、中央ニ一縱溝アリテ少シク綠色ヲ帶ブ、兩側ニ點刻ヲ密布ス、稜狀部ハ黑紫色、翅鞘ハ稍ヤ四角形、稜狀部ノ下方ニ當リ各一個ノ凹陷ヲ裝フ、點刻ヲ密布シ、縱溝アレドモ餘リ判然セズ、此ハ白楊ノ害蟲ナリ、

體長二分―二分五厘。口吻九厘。
分布―北海道、本州、九州、支那、歐洲、

(751) おほぞうむし　第五十六圖 (14) (♀)

學名 Sipalus gigas L. (syn. S. granulatus F.)

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ灰色若クハ暗灰色、口吻ノ末端ハ黑色、觸角暗色、前胸背ニハ粗大ノ顆粒突起多ク、中央ニ黑色ノ一縱條ヲ裝フ、翅鞘ニハ三個ノ黑色縱條アリテ相斷續シ、其斷間ニ灰色ノ疣狀突起アリ、粗大ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、尾端ニハ小顆粒ノ點刻多シ。脚ニ顆粒突起ヲ散在シ、各之レニ一個ノ鋭鈎ヲ裝フ、後胸片ノ中央ニ大ナル凹陷アリ、此ハ樅、柳、櫟、榧等ノ液汁ヲ吸收スル普通ノ種類ニシテ、頗ル堅牢ノ翅鞘ヲ裝ヒ、爲メニ針ヲ貫クコト困難ナリ。體長七分―一寸、
分布―北海道、本州、支那、歐洲、

(752) しろひげながぞうむし　第五十六圖 (15) (♀)

學名 Anthribus dainio Lew.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ灰褐、觸角ハ雌ニテハ短カク、七八ノ兩節ニ白毛ヲ密生ス、雄ニテハ長シ、口吻短ク、前頭ハ灰白、一個ノ細キ縱隆ヲ具ヘ、上唇ハ小ニシテ黄褐。前胸ハ三個ノ疣狀突起ヲ横列シ、白毛及ビ灰

褐毛ヲ以テ綾様ノ紋ヲ構成ス、翅鞘ニ點刻アル縱列ヲ具ヘ、第二間室ニハ褐色ナル毛塊ノ三突起アリ、中央ニアル圓形ニ近キ大紋(翅ヲ合シタルトキ)及ビ翅端ハ灰白、後者ニハ一個ノ瘤狀突起アリ、脚ニ褐色及ビ灰白ノ輪環ヲ装フ、此ハ象鼻蟲ニ酷似スレドモ觸角ハ長ク且ツ膝狀ヲ呈セザルヲ以テ容易ニ識別スルコトヲ得ベシ、體長三分五厘—四分、

分布—北海道、本州、

(753) こふきざうむし　第五十六圖 (16) (♀)

學名 *Eugnathus distinctus* Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ黑褐、全面光澤アル綠色鱗ヲ密生シ、光線ノ方向ニヨリ白粉ヲ密布スルノ觀ヲ呈ス、觸角細クシテ黑褐、口吻短ク中央ニ一縱溝アリ、前胸背ノ前後ハ同徑ニシテ圓柱形ヲ呈シ、翅鞘ハ卵形ニ近ク、八條ノ點刻アル縱溝ヲ装フ、此ハ小形ノ種類ニシテ荳科植物ノ葉ヲ食害ス、體長(♂)(♀)一分五厘、

分布—本州、九州、

(754) みつぎりざうむし　第五十六圖 (17) (♀)

學名 *Baryrrhynchus Poweri* Roel.

昆蟲學上ノ地位　三錐象蟲科

體ハ光澤アル褐色、口吻ハ赤褐ニシテ細長ク、基部ニ近ク太キ連鎖狀ノ觸角アリテ象鼻蟲科ノ如ク

膝狀ヲナサズ、觸角間ニ一縱溝ヲ裝フ、前胸背ハ紡錘狀ヲ呈シ平滑、翅鞘ニ九條ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、四個ノ黃紋ヲ有ス。翅底ニアル二個及ビ翅端ノ前緣ニアル一個ハ細ク、翅端ニ近ク接合部ニ接シタル一個ハ稍ヤ四角形ニシテ大ナリ、脚ハ赤褐、腿節ニ一個ノ棘刺ヲ裝フ、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ朽木ニ發見シ得ベシ、體長(♂)(♀)四分五厘—六分(口吻共)。

分布—北海道、本州、

(755) ひめくろひらたざうむし　第五十六圖 (18) (♂)

學名 Pseudocossonus brevitarsis Woll.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ細長ニシテ少シク平タク、光澤アル黑色、觸角及ビ跗節ハ赤褐、前者ハ口吻ノ前端ニ位シ、末端ノ球桿ハ稍ヤ卵狀、口吻ハ少シク下方ヲ向キ長シ、前胸背ハ粗ニ點刻ヲ裝ヒ、後緣ハ少シク凹陷ス、翅鞘ニハ十條ノ點刻アル縱溝ヲ具ヘ、間室ニ微小ノ點刻ヲ裝フ、脛節太ク、其末端ニ長キ一鈎アリ、此ハ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)(♀)一分八厘—二分、

分布—北海道、本州、

(756) くりしぎざうむし　第五十六圖 (19) (♀)

學名 Balaninus dentipes Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ赤褐、灰褐毛ヲ密生ス、口吻ハ赤褐、細長クシテ約體長ノ一倍半アリ、觸角ハ黄褐ニシテ頗ル細ク、約口吻ト同長、前胸背ニハ灰黄ノ三縱條アリテ兩側ニアルモノ太シ、翅鞘ハ灰黄ノ短毛ヲ密生シ、灰褐ノ短毛ヲ以テ斑紋ヲナス、腿節太ク其下方ニ大ナル一棘刺アリ、體長二分—二分五厘、口吻二分五厘—三分、此ハ有名ナル栗ノ害蟲ナリ、

分布—北海道、本州、九州、

(757) まつのきぼしざうむし

第五十六圖 (20) (♀)

學名 Pissodes nitidus Roel.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ赤褐、口吻、觸角及ビ跗節端ハ黑褐、口吻ハ前胸ト約同長、光澤ヲ帶ブ、前胸ニハ粗大ノ點刻內ニ白鱗ヲ裝フヲ以テ恰モ白粉ヲ散布セルガ如シ、中央ニ四個ノ白紋ヲ橫列シ、中縱隆ハ判然ス、稜狀部白色、翅鞘ニハ粗大ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、中央ニ近ク灰黄ノ一紋ヲ具ヘ、翅端ニ近ク灰白ノ太キ一帶アリテ、其外側(前緣)ニ灰黄紋アリ、中央ハ光澤ヲ帶ビ、鱗ヲ裝ハズ、腿節ニ白鱗環アリ、此ハ松ノ害蟲ニシテ幹枝ニ蠧入シ枯死セシムルコトアリ、體長(♂)(♀)二分五厘(口吻共)、

分布—北海道、本州、

(758) でまだらをとしぶみ

第五十六圖 (21) (♀)

學名 Attelabus (Apoderus) tigrinus Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ黄色、頭ニ八個ノ黑紋アリ、複眼間ニアル二個ハ大ナリ、頸部短カシ、前胸背ノ中央ニ二個ノ黑縱紋ヲ裝ヒ、兩側ニ黑色ノ一紋アリ、稜狀部黑色、翅鞘ニ二十一個ノ黑紋ヲ裝（翅ヲ合シタルトキ）ヒ、各翅ニ四條ノ縱隆アリ、體下暗黑、腹面ノ中央及ビ兩側ハ黄色、腿節ニ一黑紋ヲ裝ヒ、後腿節ニアルモノハ輪環ヲナス、此ハ本邦餘リ多カラズ、體長（♀）二分五厘、

分布―北海道、本州、

(759) ひめひげながざうむし　第五十六圖 (22) (♀)

學名 Tropideres nodulosus Sharp.

昆蟲學上ノ地位　長角象蟲科

體ハ暗灰色、白紋ヲ散布ス、口吻白色、頭頂ニ黑紋アリ、觸角黑色、前胸背ハ廣底四角形、中央ニ大ナル一凹陷ヲ具ヘ、白毛ノ縱線ヲ裝フ、後緣ニ近キ横隆起ハ端直、稜狀部白色、翅鞘ニ點刻アル縱溝アリ、第三間室ニ三個黑色ノ疣狀突起アリ、後方ニアルモノハ低シ、第三間室ニ三個、第四間室ニ二個、第五間室ニ一個ノ白紋ヲ裝フ、脚ハ白色ト黑色ノ斑ヲナス、此ハ楡、櫸、桑其他楓ノ幹ニ普通ナル種類ナリ、體長一分五厘―一分八厘、

分布―北海道、

(760) しろほしざうむし　第五十六圖 (23) (♀)

學名 Baris Reinii Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ黒色、前胸背ノ四隅ニアル大紋及ビ翅鞘ノ中央ニアル一紋ハ白色、但シ前胸背ニアルモノハ少シク黄色ヲ帶ブ、口吻ハ細クシテ前胸背ヨリ少シク長ク、末端ハ二分ス、觸角ハ赤褐、前胸背ハ粗大ノ點刻ヲ密布シ、兩側ハ少シク膨起ス、翅鞘ハ判然セル縱溝ヲ(點刻ハ判然セズ)裝セ、間室ニ點刻ヲ密布ス、翅端ニ白鱗ヲ有スル部分アリ、體下ニ黄白ノ鱗毛ヲ裝ヒ、光澤アリ、體長(♂)(♀)二分八厘(口吻ヲ除キ)、此ハ餘リ多カラズ、

分布―本州

(761) ふたきぼしさうむし

第五十六圖 (24) (♀)

學名 Lepyrus japonicus Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ黒色、灰褐ノ鱗毛ヲ裝フ、口吻ハ前胸ヨリ長ク、中央ニ判然セル一縱隆アリ、觸角口吻ヨリ長ク、灰白毛ヲ裝フ、前胸背ハ中央ニ判然セル一縱隆ヲ具ヘ、兩側ニ灰黄色ノ一縱條ヲ裝フ、縮刻多シ、翅鞘ハ點刻アル縱溝ヲ具ヘ、中央ニ近ク〈字形ノ灰黄紋ヲ有ス、間室ニハ點刻及ビ顆粒突起アリテ灰黄ノ鱗毛ヲ散在ス、體下ニ黄鱗ヲ密生シ、脚ニ白毛ヲ裝フ、此ハ餘リ多カラザル種類ナリ、

體長(♂)(♀)四分五厘(口吻共)、

分布―北海道、本州、

第五十六圖 (25) (♀)

(762) れはあをざうむし

學名 Chlorophanus grandis Roel.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ鑛物性ノ黄綠色、觸角ノ末端及ビ基部ハ黑褐、口吻ハ前胸ヨリ短カク、中央ニ一縱隆ヲ裝フ、前胸背ニハ縮紋ヲ裝ヒ、兩側ニ黄色ノ縱條ヲ有ス、稜狀部黄色、翅鞘ニ點刻アル縱溝ヲ具ヘ、兩側(前緣)ニ黄色ノ縱條ヲ裝フ、尙體下ニ黄毛ヲ有スル部分アリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ時ニ苹樹ヲ害スルコトアリ、體長(♂)(♀)四分―五分、

分布―北海道、本州、

第五十六圖 (26) (♀)

(763) りんごひげながざうむし

學名 Phyllobius longicornis Roel.

昆蟲學上ノ地位 象鼻蟲科

體ハ黄褐、鑛物性ノ黄綠鱗ヲ密生ス、觸角及ビ脚ハ黄色、觸角體長ヨリ少シク短カク、柄節ハ約其半ヲ占ム、前胸背ハ稍ヤ圓形ニ膨大ス、翅鞘長ク、點刻アル縱條ヲ有スレドモ其點刻ハ判然セズ、脚長ク、腿節棍棒狀ニ膨大シ、其下方ニ一鋭刺アリ、此ハ苹樹其他種々ノ果樹葉ヲ食害ス、體長(♂)(♀)二分八厘、

分布―北海道、本州、

(764) ひめくろおとしぶみ　第五十六圖 (27) (♀)

學名 Attelabus (Apoderus) rufiventris Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ光澤アル黑色、脚及ビ腹部ハ黃褐、口吻ハ短カク、觸角ノ末端ハ暗灰色、頭頂ニ一個ノ淺キ縱溝ヲ裝フ、頸部ハ餘リ延長セズ、前胸背ハ小點刻ヲ粗布シ、中央ニ判然セザル一縱溝ヲ裝フ、翅鞘ハ稍ヤ四角形、稜狀部ノ下方ニ大ナル一凹陷アリ、八條ノ點刻アル縱溝ヲ具ヘ、其間室ニ微小ノ點刻ヲ散在ス、此ハ薔薇ノ害蟲ニシテ本邦普通ナリ、體長(♂)(♀)一分五厘、

分布—本州、九州、

(765) くびながおとしぶみ　第五十六圖 (28) (♂)

學名 Attelabus (Apoderus) longicornis Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ光澤アル黃褐、複眼間ニアル一紋、頭ノ下面、前胸背ノ兩側及ビ腿節ノ末端ハ黑褐、觸角及ビ脚ハ黃色、雄ニテハ觸角頗ル長ク　其末端節ノ一部尖小ニシテ曲ル、又頗ル長キ頸部ヲ有ス、頭頂及ビ前胸背ノ中央ニ褐色ノ細縱線ヲ裝フ、翅鞘ハ稍ヤ四角形、粗大ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、間室縱隆ヲナス、體長(♂)(♀)三分—三分七厘、

分布—北海道、本州、九州、

(766) あしながざうむし　第五十六圖 (29) (♂)

學名 Philodes rufipennis Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ光澤アル黒色、翅鞘ハ赤褐、口吻ハ延長シ、其末端ニ端直ノ長觸角ヲ裝フ、頭頂及ビ口吻上ニ三縱溝アリ、複眼間ハ少シク凹陷ス、前胸背ハ稍ヤ平滑、後縁ニ横皺列ヲ有ス、翅鞘ハ基部ニテ前方ニ突出セル一附屬物ヲ具ヘ、點刻アル縱溝アレドモ縮皺ノ爲メ餘リ判然セズ、前肢頗ル長ク、同脛節弓狀ヲナシ、其内側ニ小齒ヲ列ヌ、腿節ハ棍棒狀ニ膨大ス、體長(♂)(♀)三分内外、

分布—本州、九州、

(767) れこしぶみ　第五十六圖 (30) (♂)

學名 Attelabus (Apoderus) Jekeli Roel.

昆蟲學上ノ地位　象鼻蟲科

體ハ光澤アル黒色、前胸背ノ後縁及ビ翅鞘ハ赤褐、雄ニテハ頸部及ビ觸角長ク、雌ニテハ短カシ、前胸背ノ中央ニ判然セル縱溝ヲ具ヘ、兩側ニ縮刻多シ、稜狀部ハ黒褐ニシテ大キク、稍ヤ半圓形ヲナス、翅鞘ニハ粗大ノ點刻縱列ヲ具ヘ、判然セル二縱隆ヲ具ヘ、體下ニ黄白ノ短毛ヲ裝フ、此ハ槲、楡等ニ普通ナリ、體長(♂)四分、(♀)二分五厘—三分、

分布—北海道、本州、九州、

(768) くろまめはんめう　第五十七圖 (1) (♂)

學名 Epicauta taishoensis Lew.

昆蟲學上ノ地位　地膽科

體黑色、頭部ハ光澤アル黃褐、複眼ノ內側、口部及ビ觸角ノ基部ハ暗褐、前胸背卵形、點刻ヲ密布シ、黑毛ヲ粗生ス、翅鞘ニ細キ一縱隆ヲ具ヘ、點刻多ク、黑毛ヲ密生ス、前緣ハ灰白、雄ニ限リ中央ニ灰白ノ縱條ヲ有スルモノアリ、體下ハ光澤ヲ帶ビ、黑毛アレドモ少ナシ、此ハ本邦餘リ多カラズ、體長(♂)(♀)五分―六分、

分布―本州、

(769) きのこひげながざうむし　第五十七圖 (2) (♀)

學名 Caccorhinus oculatus Sharp.

昆蟲學上ノ地位　長角象蟲科

體ハ赤褐、灰白毛ヲ密生ス、口吻短カク、觸角細長ニシテ末端ノ三節ハ棍棒狀ニ膨大シ、末端節ハ次ギノ二節ヲ合シタルモノト同長、前胸背ハ前方ニテ細ク、後緣ニテ暗色ヲ呈シ、灰白毛少ナシ、點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ粗大ノ點刻アル縱溝列ヲ具ヘ、黑紋ヲ散在ス、體下及ビ脚ハ黑褐、後脛節ハ基部ニ赤褐紋アリテ之レニ白毛ヲ生ズ、此ハ札幌地方ニ稀ナラザル種類ニシテ菌蕈ヲ食ス、體長(♂)(♀)三分、

分布―北海道、

(770) まるくびつちはんめう　第五十七圖 (3) (♀)

學名 Meloë corvinus Mars.

昆蟲學上ノ地位　地膽科

體ハ黑藍色、上唇ハ暗灰色、觸角太クシテ短カク、稍ヤ中胸ニ達ス、頭大ニシテ點刻ヲ密布シ、複眼間ニ一縱溝アリ、前胸背橫廣ニシテ稍ヤ四角形ヲ呈シ、兩側ニ各一凹陷ヲ具ヘ、中央ニ一縱溝ヲ裝フ、翅鞘ニアル點刻ハ淺シ　產卵前ノ雌ハ腹部甚ダシク膨大ス、此ハ本邦普通ナル種類ナリ、幼蟲ハ花蜂ノ巢ニ寄生ス、體長(♂)(♀)三分―八分、

分布―北海道、本州、

(771) おほまめざう　第五十七圖 (4) (♀)

學名 Bruchus dorsalis Schönh.

昆蟲學上ノ地位　豆象科

體ハ黑褐、白色、灰褐及ビ黑色ノ諸毛ヲ密生ス、觸角ハ黃色、末端ハ黑褐、頭ハ點刻ヲ密布シ、灰褐毛ヲ粗生ス、前胸背後緣ノ中央ニ白色ノ一紋ヲ具ヘ、其兩側ニ灰褐毛多シ、稜狀部白色、其下方ノ兩側ニ黑褐紋ヲ裝ヒ、其直下ニ白色ノ一點ヲ有ス、尙中央ニ近ク白毛ノ橫紋アリ、判然セル縱溝列ヲ具ヘ、間室ニ微小ノ點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ尾端ヲ蔽ハズ、其露出セル尾節ハ灰色ノ短毛ヲ密生

シ、之レニ二黑紋ヲ裝フ、脛節末端ノ半部及ビ跗節ハ黃色、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ豌豆ニ蠹入シ大害ヲ加フ、體長(♂)(♀)一分五厘、

分布—北海道、本州、九州、歐洲、

(772) ひめつちはんめう　第五十七圖(5)(♂)

學名 Meloë coarctatus Motsch.

昆蟲學上ノ地位　地膽科

體ハ光澤アル黑藍色、頭大ニシテ點刻ヲ粗布シ、雄ノ觸角ハ中央ニテ甚ダシク膨大ス、前胸背ハ細クシテ稍ヤ圓柱形ヲ呈シ、中央ニテ縊ラル、微小ノ點刻ヲ粗布ス、翅端ハ腹端ニ達セズ、末端ハ細クシテ尖リ、全面縱皺多シ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ草原ニ捕獲シ得ベシ、(770)ト同樣ニ花蜂ニ寄生ス、體長(♂)(♀)五分五厘、

分布—北海道、本州

(773) をにごみむしだまし　第五十七圖(6)(♀)

學名 Bolithophagus felix Lew.

昆蟲學上ノ地位　僞步行蟲科

體ハ暗灰色、顆粒突起多シ、頭ハ稍ヤ半圓形ヲナシ、觸角及ビ兩鬚ハ赤褐、前胸背ノ中央ニ大ナル突起ヲ具ヘ、前緣角ニハ各一個角樣ノ突起ヲ前方ニ出ス、側緣ニ鋸狀ノ切目アリ、翅鞘ハ點刻アル

縱溝ヲ裝ヘドモ瘤狀突起多キ爲メ判然セズ、體下及ビ脚ハ褐色、此ハ札幌地方ニ産スレドモ餘リ多カラズ、菌蕈ヲ食ス、體長(♂)(♀)三分五厘、

分布―北海道、本州、

(774) まめはんめう　第五十七圖(7)

學名 Epicauta Gorhami Mars.

昆蟲學上ノ地位　地膽科

此ハ前出(768)ノくろまめはんめうニ酷似スレドモ左ノ數點ニテ識別シ得ベシ、

一、頭ハ粗大ノ點刻ヲ具ヘ、之レニ太キ黑毛ヲ生ズルコト、

一、前胸ノ中央ニ灰黃毛ノ一縱條ヲ具ヘ、尙後緣ニモ同樣毛ヲ裝フコト、

一、翅鞘ノ周緣及ビ中央ノ一縱條ハ灰黃ナルコト、

一、翅鞘ニ短毛ヲ密生スルヲ以テ點刻餘リ判然セザルコト、

一、翅鞘ニ縱隆ヲ缺クコト、

體長(♂)(♀)六分―七分、此ハ大豆ノ害蟲ナレドモ餘リ多カラズ、

分布―本州、九州、

(775) つのでみむしだまし　第五十七圖(8)(♂)

學名 Anthracias duellicus Lew.

昆蟲學上ノ地位　僞步行蟲科

體ハ黑色、雄ノ頭頂ニ長形ナル角狀突起ヲ出シ、末端ハ少シク內方ニ出ル、但シ雌ニテハ唯ダ其痕跡ヲ留ムルニ過ギズ、前頭ノ兩側ハ葉狀ヲナシ銳角ヲナシテ突出ス、觸角ハ赤褐、前胸背ハ稍ヤ四角形、前緣角ニ近ク低キ瘤狀ノ突起アリ、翅鞘ハ前胸背ヨリ約二倍半長ク、九條ノ點刻アル縱列ヲ具ヘ、其間室ハ隆起セリ、脚ハ赤褐、此ハ楡其他ノ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)(♀)四分、

分布—北海道、本州、

第五十七圖(9)(♀)

(776) たはつちはんめう

學名 Meloë violaceus Mars.

昆蟲學上ノ地位　地膽科

此ハ(770)まるくびつちはんめうニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリ區別スルコトヲ得ベシ、

一、體大ナルコト、體長(♂)(♀)六分—一寸一分、

一、觸角ハ長ク中央ニテ膨大シ、雄ニテハ異形ヲナスコト、

一、前胸背ハ頭ヨリ細ク且ツ長キコト、

一、翅鞘ノ縮刻一層深キコト、

一、色ハ少シク黑味勝ナルコト、

此ハ(770)同樣ニ本邦普通ナル種類ナリ、

分布—北海道、本州、歐洲、

(777) にじでみむしだまし　第五十七圖 (10) (♀)

學名 Tetraphyllus lunuliger Mars.

昆蟲學上ノ地位　僞歩行蟲科

體ハ青藍色ニシテ鑛物性ノ光澤アリ、翅鞘ハ虹ノ如ク赤色、黄色、藍色、紫色其他種々ノ彩色ヲ現ハス、頭頂及ビ前頭ニ點刻多ク、後頭ニハ少ナシ、前胸背ノ前後緣相平行シ、前緣弓狀ニ刳ラル、翅鞘ニ八條ノ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、間室ニ小點刻ヲ散布ス、體下及ビ脚ハ黑褐、此ハ一見瓢蟲ニ酷似シタル種類ニシテ、朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)(♀)二分五厘、

分布—本州、

(778) もんきごみむしだまし　第五十七圖 (11) (♀)

學名 Diaperis Lewisi Bat.

昆蟲學上ノ地位　僞歩行蟲科

體ハ光澤アル黑色、一見大蕈蟲科ニ屬スルモノヽ如シ、觸角ハ太キ棍棒狀ニシテ兩櫛齒狀ヲ呈シ、頭頂ハ廣ク凹陷ス、前胸背ハ稍ヤ廣底四角形ニシテ點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ八條ノ點刻列ヲ具ヘ、其間室ニ小點刻ヲ粗布ス、翅底ノ鋸狀ノ切目アル一横帶、中央ノ横紋及ビ翅端ノ小紋ハ黃赤、體下及ビ脚ハ黑色、少シク藍色ヲ帶ブ、此ハ本邦菌蕈ニ稀ナラザル種類ナリ、體長(♂)(♀)三分、

分布—北海道、本州、

(779) はねごみむしだまし　第五十七圖 (12) (♀)

學名 Phaleria flexiosa Pasc. (syn. P. Hilgendorfi Har.)

昆蟲學上ノ地位　僞歩行蟲科

體ハ黑色、少シク紫色ヲ帶ブ、觸角太ク、兩櫛齒狀ニシテ棍棒狀ヲ呈シ、赤褐、末端暗褐、頭ニ縮刻及ビ顆粒突起多シ、前胸背ハ稍ヤ平タク、後縁ニ二個ノ凹陷ヲ裝フ、翅鞘黃色、凹凸アル不定ノ黑紋ヲ裝フ、種類ニヨリ黑色ニシテ其周圍黃色ナルモノアリ、脚ハ黃色、腿節及ビ體下ハ黑褐、前脛節ハ杓子狀ニ膨大ス、此ハ海濱ノ砂地ニ普通ナル種類ニシテ動物ノ屍骨ヲ食ス、體長(♂)(♀)二分四厘、

分布—北海道、本州、支那、

(780) たほてんこうむし　第五十八圖 (1) (♀)

學名 Synonycha grandis Thunb.

昆蟲學上ノ地位　瓢蟲科

體ハ鼈甲樣ノ暗黃色、前胸背ノ中央ニ大ナル四角形ノ暗色紋ヲ具ヘ、翅鞘ニハ八個ノ黑紋ヲ裝フ、但シ接合線ニアル紋ハ共有ナリ、微小ノ點刻ヲ有スレドモ判然セズ、體下及ビ脚ハ黃褐若クハ暗褐、此ハ九州地方ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)四分—四分五厘、

分布—本州、九州、琉球、臺灣、

第五十八圖（２）（♀）
第五十九圖（28）（32）（33）（34）（♀）

(781) てんとうむし

學名 Ptychanatis axyridis Pall.

昆蟲學上ノ地位　瓢蟲科

此ニハ變種頗ル多ク或ハ黄色ニシテ翅鞘ニ黒色ノ十九星ヲ有スルモノアリ、黒色ニシテ二個乃至十二個ノ黄紋ヲ有スルモノアリ、或ハ全ク斑紋ヲ缺クモノアリ、又前胸ノ斑紋モ大ニ其趣キヲ異ニシ或ハ全部黒色ニシテ其兩側紋ノ黄白ナルモノアリ、或ハ黄色ニシテ匹字形ノ黒紋ヲ有スルモノアリ、或ハ二紋乃至四紋ヲ有シ其斑紋ノ一定セザル此種ノ特性トスル所ナリ、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナル種類ニシテ、果樹園ノ蚜蟲ヲ食ヒ有益ナリ、體長（♂）（♀）二分―二分五厘、

分布―北海道、本州、四國、九州　琉球、臺灣、支那、

第五十八圖（３）（♀）

(782) かめのこてんとう

學名 Ithone hexaspilota Hope.

昆蟲學上ノ地位　瓢蟲科

體ハ光澤アル黒色、前胸背ノ兩側ニ各一個卵形ノ黄紋ヲ裝フ、翅鞘ハ稍ヤ圓形、五個ノ黄赤紋ヲ有シ、前縁ニ近キモノハ長ク、接合部ニ近キモノハ短カク、其中央ニアルモノハL字形ヲナス、尤モ種類ニヨリ赤紋ノ相連續スルモノアリ、或ハ赤紋ノ六個ナルモノモアリ、又全體黒色ナルモノモアルナリ、此ハ本邦何レノ地ニ至ルモ稀ナラズ、體長（♂）（♀）四分―四分五厘、

分布—北海道、本州、九州、

(783) かたびろとげとげ　第五十八圖(5)(♀)

學名 Hispa subquadrata Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ暗色、觸角及ビ脚ハ黄色、前者ハ長ク稍ヤ棍棒狀ヲナス、前胸背ノ兩側ニ暗黄ノ三鋭齒ヲ具ヘ、前縁ノ兩側ニ直立セル一齒アリテ其末端ハ二分ス、翅鞘ハ稍ヤ四角形ニシテ中央ハ少シク縊レ、兩側ニ大小アル多數ノ鋭齒ヲ裝フ、肩部ニ高キ縦隆アリテ之レニ五個ノ小齒ヲ列ヌ、尙其下方ニ大小アル七八齒アリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ札幌地方ニ産セズ、體長(♂)(♀)一分七厘、

分布—本州、九州、

(784) いたどりはむし　第五十八圖(6)(♀)

學名 Melospila consociata Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル黑色、觸角鋸齒狀ニシテ體長ノ半ニ達ス、前胸背ノ點刻ハ粗大、翅鞘ニ點刻アル縦溝ヲ具ヘ、間室ニ小點刻ヲ裝ヒ、翅底、中央及ビ翅端ニ各一個ノ黄色帶アリテ何レモ多少彎曲ス、脚及ビ體下ハ黑色、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテいたどりノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)三分—三分五厘、

分布―北海道、本州、

(785) きべりとげとげ

第五十八圖 (7) (♀)

學名 Hispa angulosa Solsky.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ暗色、觸角、脚及ビ翅鞘ノ兩側ハ黄色、但シ脚ハ一層淡色ナリ、觸角ハ長クシテ體長ノ半以上ニ達シ、少シク棍棒狀ヲナス、前胸背ノ兩側ニ黄色ノ三鋭齒アリテ此ハ基部ニテ相連續ス、前縁ノ兩側ニ二分セル同色ノ一齒アリ、翅鞘ハ稍ヤ四角形、前出(874)ニ似レドモ中央ノ兩側ハ縊レズ、稍ヤ揃ヘル多數ノ黄齒ヲ有スルヲ以テ容易ニ識別スルコトヲ得ベシ、中央ニ於ケル縦隆ハ大部黄色ナリ、但シ色ニハ變化多シ、體長(♂)(♀)一分二厘―一分五厘、

分布―北海道、本州、支那、

(786) とほしはむし

第五十八圖 (18)(8) (♀)(♂)

學名 Phytodecta gracilicornis Kraatz.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル黒色、前胸背ハ稍ヤ四角形、兩側ニ大ナル點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ黄色乃至赤黄、各翅ニ各五個ノ黒紋ヲ裝ヒ、尾端ニ近キ二紋ハ普通相癒合シテ鈎狀ヲナス、九條ノ點刻アル縦溝アリ、間室ニハ微小ノ點刻アレドモ判然セズ、觸角ハ割合ニ細ク、基部ノ大半ハ黄色、脚ハ黒色、腿節端

ハ黑褐、脛節ノ大部及ビ跗節ハ黄褐、此ハ札幌地方ニ稀ナラザル種類ニシテ柳ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)(♀)二分五厘、

此屬ハ頗ル其斑紋ニ變化ヲ有スルモノニシテ第五十八圖(18)ニ擧グタルモノハ原種ナリ、此モノハ全部黄色ニシテ黑色ナル部分ハ後頭、前胸背ノ後縁ニアル二紋並ニ翅鞘上ノ十紋(各翅ニ五個ヅヽ)ナリ、其他體下及ビ脚ノ如キハ黄色ナリ。

分布—北海道、本州、西比利亞、

(787) ごろはむし　第五十八圖(9)(♀)

學名 Melasoma Populi L.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル黑藍色、觸角及ビ兩鬚ハ光澤アル黑色、前胸背ハ兩側ニ各一條ノ縱溝ヲ具ヘ、粗大ノ點刻ヲ裝フ、翅ハ赤黄、點刻ヲ密布シ、四五條ノ縱溝アレドモ判然セズ、體下及ビ脚ハ黑藍色、跗節ハ黑色ナリ、此ハ白楊ニ普通ナル種類ニシテ殊ニ札幌地方ニ多シ、體長(♂)(♀)三分五厘、

分布—北海道、本州、西比利亞、歐洲、

(788) あをばねさるはむし　第五十八圖(10)(♀)

學名 Nodostoma aeneipenne Motsch.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ赤黄、觸角ハ細長ニシテ體ヨリ少シク短カク、黒色ニシテ基部ノ四節ハ黄色、前胸背ハ前方ニ至リテ細マリ、粗大ノ點刻多シ　翅鞘ハ光澤アル金綠色、點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、間室ニ粗大ノ點刻ヲ粗布スルモノアリ、脚ハ黄色、前肢ハ發達シテ他肢ヨリ長ク、跗節ハ褐色ナリ。此ニハ變種多ク、脚ノ暗色ナルモノモアリ、體長(♂)(♀)一分五厘、

分布—本州、九州、滿洲、

(789) ばらるりはむし

學名 Cryptocephalus approximatus Baly.

第五十八圖(11)(♂)

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル黒藍色、觸角ハ體ヨリ遙ニ長クシテ黒色、基部ノ四節ハ黄色、頭ハ下方ヲ向キ、前頭ハ黄色　顆粒多シ、頭頂ハ黒色、少シク藍色ヲ帶ブ、前胸背ハ穹形ニ膨起シ、頗ル光澤ヲ有シ、點刻ハ微小ナルヲ以テ判然セズ、稜狀部ハ少シク突出シ、點刻ナシ、翅鞘ハ粗大ノ點刻縱列ヲ裝ヒ、之レハ稍ヤ溝ヲナセドモ判然セズ、脚ハ黒褐、腿節ノ基部及ビ前脛節ハ黄色、前肢ハ發達シテ長ク、此ハ薔薇其他はしばみニ普通ナル種類ニシテ何レノ地ニモ稀ナラズ、體長(♂)(♀)一分五厘、

分布—北海道、本州、九州、滿洲、

(790) こびさるはむし

學名 Adoxus japanus Motsch.

第五十八圖(12)(♀)

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル赤褐ニシテ赤銅色ノ光澤ヲ帶ブ、觸角ハ稍ヤ翅鞘ノ半ニ達シ、黒褐ニシテ基部ノ四五節ハ大部黄色ナリ、頭ニ粗大ノ點刻多ク、灰白ノ短毛ヲ密生ス、前胸背ハ稍ヤ圓柱形ニシテ粗大ノ點刻多ク、灰白及ビ褐色ノ短毛多シ、翅鞘ハ前胸ヨリ遙ニ廣ク、中央ヨリ少シク下方ニ當リ弓狀ヲナセル灰白ノ毛紋アリ、粗大ノ點刻多ク、溝ハ判然セズ、脚ハ赤銅色　此ハ本邦稀ナル種類ナリ、

體長(♂)(♀)二分五厘、

分布―本州、九州、

(791) あかがねさるむし　第五十八圖 (13) (♀)

學名 Acrothinium Gaschkewitchi Motsch.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル金緑色、觸角ハ黒色、基部ノ一二節ハ黄褐、頭ハ前胸内ニ入リテ唯ダ前頭ノミヲ見得ベシ、前胸背ハ稍ヤ圓柱形ヲナシ、點刻ヲ粗布シ、灰白ノ短毛ヲ粗生ス、翅鞘ハ光澤アル赤銅色ニシテ周圍緑色　大ナル點刻ノ縱列ヲ有シ、溝ハ判然セズ、脚ハ黒色、腿節ハ黒藍色　前肢ハ發達シテ長シ、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)(♀)二分四厘、

分布―本州、九州、

(792) よつぼしてんとうむしだまし　第五十八圖 (14) (♂)

學名 Ancylopus melanocephalus Oliv.

昆蟲學上ノ地位　擬瓢蟲科

體ハ稍ヤ平タク、觸角及ビ脚ハ黑色。前胸、翅鞘並ニ體下部ハ黃色、觸角ハ棍棒狀、柄節及ビ末端節ハ大ニシテ稍ヤ同大、前胸背ハ四角形、後緣ニ近ク下方ニ向ヘル弓狀ノ橫溝アリ、又之レニ連リテ兩側ニ各一縱溝ヲ裝フ、翅鞘ハ前胸ヨリ少シク廣ク、翅底、接合部並ニ兩側ニアル二紋ハ黑色、點刻ヲ密布ス、脛節及ビ跗節ハ黑褐、爪ハ黃褐、此ハ成蟲ノ儘越年スルノ種類ニシテ菌蕈ヲ以テ食トス、體長一分五厘、

分布―本州、九州、西比利亞、

(793) きいろてんこうむしだまし　第五十八圖 (15) (♀)

學名 *Saula japonica* Gorh.

昆蟲學上ノ地位　擬瓢蟲科

體ハ黃色乃至黃褐、觸角黑色、基部ノ三節黑褐、末端ノ三節太シ、頭及ビ前胸背ハ黃褐、後者ノ後兩側ハ鋭角ヲナシテ突出ス、兩側ニ灰色ノ短毛アリ、翅鞘ハ少シク穹狀ニ膨起シ、灰色ノ軟毛多ク、點刻ハ細微ナルヲ以テ判然セズ、脚ハ黑褐、脛節ノ基部並ニ爪ハ黃褐。九州地方ニ普通ナル種類ニシテ樟ニ多シ、體長(♂)(♀)一分二厘、

分布―本州、九州、

(794) るりはむし　第五十八圖 (16) (♀)

學名 *Melasoma aenea* L.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル金綠色若クハ黑藍色、觸角ハ黑色、前胸背ヨリ少シク長シ、頭及ビ前胸背ニ點刻ヲ裝ヒ、後者ハ四角形ニ近ク、稍ヤ平タシ、翅鞘ニハ點刻多ク、三四條ノ縱溝アレドモ判然セズ、脚ハ黑色、光線ノ工合ニテ綠色ヲ現ハス、此ハ柳ニ普通ナル種類ナリ、體長二分五厘、

分布—北海道、本州、九州、滿洲、西比利亞、歐洲、

(795) くははむし　第五十八圖 (17) (♀)

學名 Luperus impressicollis Motsch.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黑色、觸角長ク、稍ヤ翅鞘端ニ達シ、梗節及ビ各節ノ下面ハ黃色、口部及ビ前頭黃色、前胸背ノ中央ニ廣キ一橫溝アリ、翅鞘ハ黑綠色、點刻多ク、(♂)ニテハ短クシテ尾端ヲ掩ハズ、脚ハ黑褐、脛節ノ基部及ビ腿節ノ末端ハ黃色、前脛節及ビ腿節ノ大部ハ黃色、此ハ本邦桑ニ普通ナル種類ナリ、

體長(♂)二分五厘、(♀)三分、

分布—北海道、本州　九州、

(796) やつぼしはむし　第五十八圖 (18) (♀)

學名 Cryptocephalus japanus Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黑色、前胸背及ビ翅鞘ハ淡黃色、觸角甚ダ長ク、稍ヤ體ト同長、前胸背ノ前方ハ細マリ、中央ニ二個ノ太キ黑縱條ヲ具ヘ、兩側ニ各二個ノ黑紋ヲ裝フ、翅鞘ニハ各四個ノ縱紋アリテ稍ヤ四角形ニ排置セラレ、接合部モ少シク黑色ナリ、前肢ハ甚ダ長シ、體長二分五厘、

分布—本州、九州、支那、

(797) やなぎはむし 第五十八圖(19)(♀)

學名 Melasoma vigintipunctata Scop.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黑藍色、觸角ハ胸部ヨリ少シク長ク、棍棒狀ニシテ末端ノ半部ハ黑褐、殘部ハ黃色、頭ハ黑色、中央少シク凹陷ス、前胸背ハ黑色ニシテ平タク、兩側ハ黃色、各翅鞘ニ十個乃至十一個黑色ノ縱紋ヲ裝ヒ、其內或モノハ縱ニ相癒合ス、接合部ハ細ク、黑色、脚ハ黃色、腿節端ハ黑藍色、尤モ種類ニヨリ腿節ノ大部黑藍色ナルモノアリ、此ハ柳ニ捕獲シ得ベシト雖ドモ餘リ多カラズ、體長二分六厘、

分布—北海道、本州、歐洲、

(798) とほしくびぼそはむし 第五十八圖(20)(♀)

學名 Lema decempunctata Gebl.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ光澤アル黑色ニシテ少シク銅色ヲ帶ブ、觸角黑色ニシテ太ク、棍棒狀ヲ呈シ、頭ニハ縮刻多シ、前胸背ハ頭ト稍ヤ同徑ナレドモ翅鞘ヨリ遙ニ細シ、中央ニ一凹陷ヲ裝ヒ、點刻多シ、翅鞘ハ淡黃色、各翅鞘ニ二個乃至十個ノ黑紋ヲ裝ヒ、判然セル點刻アル縱溝ヲ裝フ、脚ハ黑色、脛節基部ノ大半ハ黃色、此ハ餘リ多カラザル種類ナリ、體長一分八厘、

分布—本州、九州、滿洲、歐洲、

(799) いねのごろむし (泥負蟲)　第五十八圖 (21) (♀)

學名 Lema flavipes Suffr.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黑色、觸角ハ割合ニ太ク、體ノ半以上ニ達シ、黑色、頭ハ黑色ナレドモ少シク藍色ヲ帶ブ、前胸背ハ黃褐、頭ト同幅ナレドモ翅鞘ヨリ遙ニ細ク、後緣ニ近ク一橫溝ヲ裝フ、點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ黑藍色、翅底ニ近ク稍ヤ接合部ニ接シテ各一凹陷ヲ有ス、點刻アル縱溝ヲ並列シ、間室ハ稍ヤ平滑ナリ、脚ハ淡黃褐、跗節ハ褐色、此ハ有名ナル稻ノ害蟲ニシテ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、體長(♂)(♀)一分五厘、

分布—北海道、本州、四國、九州、臺灣、支那、歐洲、

(800) ふちはむし　第五十八圖 (22) (♀)

學名 Phytodecta rubripennis Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル黑色、觸角ハ黑褐、基部ノ五節ハ黃色、前頭及ビ前胸背ノ兩側ニ粗大ノ點刻ヲ裝フ、翅鞘ハ黃褐、九條ノ點刻アル縱溝ヲ具ヘ、間室ハ稍ヤ平滑(微細ノ點刻アレドモ判然セズ)、脚ハ黑色、腿節ノ末端並ニ跗節ハ褐色、此ハ藤ノ葉ヲ食害スル種類ナリ、體長(♂)(♀)一分八厘、

分布—本州、九州、

(801) よもぎはむし　第五十八圖(24)(♀)

學名 Chrysomela aurichalcea Gebl.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黑藍色、觸角、體下及ビ脚ハ黑綠、觸角ハ體ノ半以上ニ達シ、棍棒狀ヲナス、頭及ビ前胸背ニ點刻ヲ稍ヤ密布ス、前胸背ハ少シク彎形ニ膨大シ、前緣角ハ銳角ヲナス、稜狀部割合ニ大ニシテ、基部ニ點刻ヲ裝ヒ、末端ハ褐色ナリ、翅鞘ハ點刻ヲ密布スレドモ、判然セル縱列ヲナサズ、溝ヲ缺キ、間室ハ平滑ナリ、此ハよもぎニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)二分、

分布—本州、九州、

(802) いちもじはむし　第五十八圖(25)(♀)

學名 Adoreum japonicum Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黑褐、頭ハ黑藍色、頭頂凹陷ス、觸角黑色、基部ノ二節黃褐、前胸背ハ淡黃、四個ノ黑紋ヲ一列ニ横置ス、點刻ハ細微ナリ、稜狀部黑褐、末端黃褐、光澤ヲ有シ平滑ナリ、翅鞘ハ青藍色、點刻ヲ密布ス、縱溝ナシ、光線ノ工合ニテ虹樣ノ光澤ヲ現ハス、脚ハ黃褐、脛節及ビ跗節ハ黑色、腹部ノ兩側ハ黃色ニシテ黑褐ノ横紋ヲ縱列ス、體長(♂)(♀)二分五厘―三分、

分布―本州、九州、沖繩、

(803) をほよもぎはむし　第五十八圖(26)(♀)

學名 Chrysomela japana Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黑藍色、觸角、兩鬚及ビ脚ハ黑色ニシテ少シク青味ヲ帶ブ、前頭ハ稍ヤ三角形ニ凹陷シ、點刻ヲ粗布ス、後頭ニ點刻ナシ、前胸背ハ稍ヤ四角形、兩側ノ點刻ハ大ナレドモ中央ニ於ケルモノハ小ナリ、稜狀部ニ點刻ナシ、翅鞘ハ點刻ヲ縱列シ、溝ヲ有スルモノアレドモ餘リ判然セズ、腹面節ノ後緣ハ細ク黃褐ナリ、此ハよもぎニ普通ナル種類ニシテ葉ヲ食害ス、體長(♂)(♀)三分、

分布―北海道、本州、九州、

(804) きいろくびながはむし　第五十八圖(27)(♂)

學名 Crioceris rugata Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル黑色、少シク銅色ノ光澤ヲ有ス、觸角ハ太クシテ黑藍色、基部ハ黃色、口部ニ黃色ノ部分アリ、後頭ハ延長シテ頸狀ヲナス、前胸背ノ前後及ビ兩側ハ黃色、中央少シク縊ル、點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ黃色。大ナル十一條ノ點刻列ヲ縱走ス、間室ハ稍ヤ平滑ナリ。兩側ニアルモノハ明ニ溝ヲナス。脚ハ黑色、轉節及ビ腿節ノ基部ハ黃色。胸片及ビ腹部ハ黃色、體長(♂)(♀)二分五厘、

分布—本州、九州、

(805) だいこはむし　(又るりさるはむし)　第五十八圖 (27) (♀)

學名 Phaedon Brassicae Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黑藍色、觸角、脚及ビ體下ハ黑色、頭ニハ點刻ヲ粗布シ。前胸背ノ中央ハ稍ヤ平滑、兩側ニ點刻多シ、稜狀部平滑、翅鞘ハ點刻ノ縱列ヲ裝ヒ、溝アレドモ餘リ判然セズ。此ハ蘿蔔ノ害蟲ニシテ葉ヲ食害ス、體長(♂)(♀)一分二三厘、

分布—本州、九州、

(806) くろすぢふぢはむし　第五十八圖 (28) (♀)

學名 Phytodecta nigroplagiata Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黑色、觸角基部ノ五節ハ黃色、頭頂ハ淺ク三角形ニ凹陷ス、點刻ヲ粗布ス、前胸背ノ中央ハ微

小ノ點刻ヲ粗布シ、兩側ニ大ナル點刻アリ、又兩緣ハ黃褐、翅鞘ハ黃色ニシテ中央ニ各一個長楕圓ノ黑紋アリ、點刻アル縱溝列ヲ裝ヒ、間室ニ微小ノ點刻アレドモ判然セズ、脚ハ黑色、跗節各節ノ末端ハ黃褐、體長（♂）（♀）一分五厘、

分布―本州、九州、

(807) きぼしるりはむし

第五十八圖 (30) (♀)

學名 Gynandrophthalma affinis Illig.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黑色、脚及ビ前胸背ノ兩側ハ黃色、觸角ハ黑褐、基部ノ四節ハ黃色、頭ハ光澤アル黑綠色、複眼間ニ一凹陷ヲ裝ヒ、縮刻ヲ有ス、前胸背ハ黑色、點刻ヲ缺ク、稜狀部ハ光澤アル黑色、點刻ヲ缺キ、少シク膨起ス、翅鞘ハ暗青色ニシテ光澤ヲ帶ビ、點刻ヲ密布ス、體下ハ黑色、灰色ノ短毛ヲ密生ス、脚ニモ同樣ノ短毛アレドモ少ナシ、此ハ札幌地方ニ普通ナリ、體長（♂）（♀）一分七厘―三分、

分布―北海道、本州、歐洲、

(808) すげはむし

第五十八圖 (31) (♀)

學名 Donacia simplex F.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ褐銅色、前胸及ビ翅鞘ニハ諸色アリテ赤銅色 藍色若クハ黑藍色ヲ呈シ一定セズ、觸角ハ體ノ

半以上ニ達シ、觸角各節ノ基部ハ黄褐、灰白ノ短毛ヲ密生ス、頭頂ニ黑色ノ一縱溝ヲ裝フ、前胸背ハ中央ニ一縱溝ヲ具ヘ、前緣ノ兩側ニ鈍キ齒狀突起アリ、稜狀部ハ灰毛ヲ密生ス、翅鞘ハ十個ノ點刻列ヲ並行シ、中央ニ於ケル點刻ハ横溝ニヨリテ接續セルモノ多シ、頭、體下及ビ脚ハ灰白ノ短毛ヲ密生ス、此ハ莎草ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ其根ヲ食害ス、體長(♂)(♀)三分內外、

分布－北海道、本州、九州、歐洲、

(809) ほそすげはむし　第五十八圖 (32) (♀)

學名 *Syneta Adamsi* Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ褐銅色、翅鞘ハ少シク紺色ヲ帶ビタル赤銅色、觸角ハ體ノ半ニ達シ、黑褐ニシテ第二及ビ第三兩節ノ基部ハ黄色、大腿ハ黄色、基部褐色　頭部ニ點刻多ク、前胸背ノ前半ハ太ク、後半ハ縊ル、點刻多シ、翅鞘ハ細長ニシテ各四條ノ縱隆ヲ並走シ。間室ニ點刻及ビ縮刻多シ、體下及ビ脚ニ灰色ノ短毛ヲ密生ス、體長(♂)(♀)二分四厘、

分布－北海道、本州　九州、

(810) かたくりはむし　第五十八圖 (33) (♀)

學名 *Galerucella multicostata* Jac.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黑褐、頭、前胸背及ビ翅鞘ハ朱色、觸角ハ太クシテ體ノ半以上ニ達シ、點刻ヲ裝ヒ、基部、第一節幷ニ第二節ノ末端ハ黃褐、頭頂ニハ微少ノ點刻アリテ中央少シク凹陷ス、前胸背ニハ凹凸多ク、前方ノ中央ニ二個ノ凹陷ヲ供ヘ、中央及ビ兩側ニ縱溝アリテ、中央ニアルモノハ深ク且ツ大ナル點刻ヲ粗布ス、稜狀部ハ黑褐、中央凹陷シ、點刻ヲ裝フ、翅鞘ニハ十一個ノ大ナル點刻列アリテ其間室ハ隆起シ、縱隆ヲナス、但シ接合部ニ近キモノハ不正ナリ、腳ハ黑色、腿節ノ末端ハ黃褐、此ハかたくりニ普通ナル種類ニシテ其葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)二分、

分布—北海道、本州、

(811) ぢんがさはむし (金花蟲)　　第五十八圖 (34) (♀)

學名 Aspidimorpha difformis Motsch.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黃色、生時ハ金色ノ光澤ヲ現ハス、頭ハ透明ナル前胸下ニ透視シ得ベシト雖ドモ判然セズ、前胸背ハ稍ヤ半圓形ニシテ龞甲色ヲ呈シ、前緣ハ少シク上方ニ向ク、翅鞘ハ同ジク龞甲色、中央ハ黑褐、其四隅ニモ黑褐紋アリ、體下及ビ腳ハ黃色、其形狀陣笠ノ如キヲ以テ此名アリ、體長(♂)(♀)三分內外、

分布—北海道、本州、九州、

(812) あをかめのこはむし　　第五十八圖 (35) (♀)

學名 Cassida equestris F.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黑色、前胸及ビ翅鞘ハ黃綠(生時綠色)、觸角ハ黑色、基部ノ五節ハ黃褐ナリ、前胸背ハ廣キ紡錘狀ヲ呈シ、粗大ノ點刻多シ　翅鞘ハ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ、二條ノ縱隆ハ判然ス、脚ハ黑褐、脛節及ビ跗節ハ黃褐、但シ脛節ノ末端ニ黑褐ノ部分アリ、體長(♂)(♀)二分五厘―二分八厘、

分布―本州、歐洲、

(813)かめのこはむし　第五十八圖(36)(♀)

學名 Cassida nebulosa L.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體卵形、體上ハ稍ヤ弓狀ニ膨起ス、體上ハ灰白、體下ハ光澤アル黑色、觸角ハ黑褐、基部ノ六節ハ黃色、前胸背ハ稍ヤ腎臟形ヲ呈シ、粗大ノ點刻ヲ裝フ、翅鞘ハ一定セザル黑紋ヲ縱列シ、粗大ナル點刻ノ縱列ヲ並走ス、三條ノ縱隆ヲ具ヘ、兩側ニ凹陷アリテ、殊ニ翅底ニ近キモノハ大ナリ、脚ハ黃色、腿節ニ黑色部アリ、其形宛然龜ノ甲ニ似タルヲ以テ此名アリ、此ハ甘菜ノ害蟲ナレドモ普通ハあかざニ棲息ス、體長(♂)(♀)二分二厘―二分五厘、

分布―北海道、本州、九州、歐洲、

(814)べにへりてんごう　第五十八圖(37)(♀)

學名 Novius limbatus Motsch.

昆蟲學上ノ地位　瓢蟲科

體ハ黑色、觸角及ビ口部黃褐、灰白ノ軟毛ヲ密生ス、前胸背ハ光澤ヲ有スレドモ灰色毛ヲ密生スルヲ以テ光澤ナキガ如シ、兩緣ハ赤黃、稜狀部ハ黑色、翅鞘ハ赤色、各翅ノ中央ニ大ナル楕圓形ノ黑紋アリ、灰色ノ短毛ヲ密生ス、體下及ビ脚ハ黑色、灰色毛多シ、脛節端及ビ跗節ハ黃褐、此ハ介殼蟲ヲ食スル有益蟲ナリ、體長(♂)(♀)一分六厘、

分布―本州、九州、滿洲、

第五十九圖(1)(♀)

(815) たいしようむし

學名 Episcapha taishoensis Lew.

昆蟲學上ノ地位　大蕈蟲科(大將蟲科)

體ハ黑色、形長楕圓ニシテ稍ヤ船形ニ近ク、頭ハ點刻ヲ密布シ、觸角末端ノ三節ハ杓子狀ニ膨大ス、前胸背ハ點刻ヲ密布シ、前後ノ兩緣角ハ鋭角ヲナシテ突出ス、翅鞘ハ翅底ニ近ク赤紋ヲ裝ヒ、其紋中ニ二個ノ黑紋ヲ有シ、其紋ノ後緣ニ犬牙狀ノ三齒(紋)ヲ出ス、尙尾端ニ近ク凹凸アル赤紋ヲ横置ス、點刻ヲ密布スレドモ溝ヲ缺ク、體下及ビ脚ハ黑色、此ハ蕈ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)五分、

分布―北海道、本州

第五十九圖(2)(♀)

(816) おほるりはむし

學名 Chrysomela obscurifasciata Jac.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル青藍色、觸角ハ黑褐、基部ノ三節黃褐、頭頂ハ點刻ヲ粗布シ、前頭ハ黑藍色ヲ帶ブ、前胸背ニ粗大ノ點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ青藍色、兩側ハ藍色ヲ呈ス、點刻列ヲ縱走スレドモ溝ヲ欵ク、脚ハ黑藍色、腹面ハ黃褐、少シク藍色ヲ帶ビタル部分アリ、體長(♂)(♀)四分、

分布―本州、

(817)　あかくびながはむし　第五十九圖(3)(♀)

學名　Crioceris subpolita Motsch.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル黃褐、觸角ハ黑褐ニシテ太ク光澤ナシ、頭ハ光澤アル黑色、後頭ニ點刻ヲ粗布ス、前胸背ハ平滑ニシテ點刻ヲ欵キ、中央ハ少シク縊ル、稜狀部ハ暗褐ニシテ灰白ノ短毛ヲ密生ス、翅鞘ハ前胸ヨリ遙ニ廣ク、點刻ノ縱列ヲ裝ヒ、兩側ニアルモノハ明亮ナル溝ヲナス、間室ハ平滑ナリ、脚及ビ中胸ノ兩側ハ黑色、灰白ノ短毛ヲ密生ス、後腿節ノ中央ニ黃毛ヲ裝ヒ、腹面ノ兩側ニ黑紋ヲ縱列ス、體長(♂)(♀)三分五厘、

分布―北海道、本州、九州、

(818)　はくかはむし　第五十九圖(4)(♀)

學名　Chrysomela guttata Gebl.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黒紫色、體下及ビ脚ハ光澤アル紫藍色。觸角ハ棍棒狀ニシテ少シク平タシ、前胸背ハ稍ヤ四角形、前後ノ兩緣ハ鋭角ヲナシテ突出ス、兩側ハ厚ク、殊ニ之レニ大ナル點刻アリ、前緣ハ弓狀ニ刳ラレ、後緣ハ圓シ、中央ニ小ナル點刻ヲ密布ス、稜狀部ニ點刻ヲ缺ク、翅鞘ハ點刻ヲ密布シ、之レニ平滑ナル十條ノ點紋列ヲ裝フ、腹面ハ灰白ノ短毛ヲ粗生シ、跗節ニ灰黄ノ軟毛ヲ密生ス、此ハはくかノ害蟲ナリ、體長(♂)(♀)三分五厘—四分、

分布—北海道、本州、西比利亞、

第五十九圖 (5) (♀)

(819) ねくひはむし

學名 Donacia Lenzi Schönh.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ暗褐ニシテ白色ノ短毛ヲ密生ス、觸角、頭及ビ前胸背ハ綠褐ニシテ金屬性ノ光澤ヲ放チ、觸角各節ノ基部ハ黄褐、觸角ハ長クシテ體ノ半以上ニ達ス、頭頂ニ二個ノ赤紋アリ、前胸背ハ稍ヤ四角形、前緣ノ兩側ハ鋭角ヲナス、微細ノ縮刻ヲ裝ヒ、翅鞘ハ黄褐、粗大ノ點刻アル縱溝ヲ幷走シ、間室ハ少シク隆マル、翅端ハ一直線ニ截斷セラレタルノ觀ヲナシ、雌ニテハ尾端ヲ蔽ハズ、脚ハ黄褐、腿節ニ黒綠ノ部分アリ、後腿節ノ下面ニハ一個ノ棘刺ヲ具ヘ、腹面ハ黄褐、兩側ハ暗褐、此幼蟲ハ白色ニシテ稻ノ根ヲ食ヒ大害ヲ加フルコトアリ、體長(♂)(♀)一分八厘—二分二厘、

分布—本州、九州、

(820) りんごはむし　　第五十九圖(6)(♀)

學名 Agelastica Alni L. var. coerulea Motsch.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ紫藍色若シハ綠藍色、觸角、稜狀部及ビ脚ハ黑色、頭頂ニ凹陷セル部分アリ、觸角ハ長ク體ノ半ニ達ス、頭及ビ前胸背ニ點刻ヲ粗布ス、翅鞘ニ點刻ヲ密布シ、縱溝ヲ有セズ、此ハ苹樹、はん等ノ葉ヲ食害ス　體長(♂)(♀)二分五厘、

分布—北海道、本州、歐洲、

(821) うりはむし（瓜守）　　第五十九圖(7)(♀)

學名 Aulacophora femoralis Motsch.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體黑褐、觸角、頭、胸及ビ翅鞘ハ黃色、觸角ハ體ノ半以上ニ達ス、上唇ハ黑色、複眼間ニ一橫溝アリ、前胸背ハ中央ニ深キ一橫溝ヲ裝ヒ、細微ノ點刻アレドモ判然セズ、翅鞘ハ光澤ヲ有シ、小形ノ點刻ヲ稍ヤ密布スレドモ縱列ヲナサズ、且ツ溝ヲ缺ク、(♀)ニテハ翅鞘短カクシテ尾端ヲ蔽ハズ、體下ハ白色ノ短毛ヲ密生シ、尾端ハ銳角ヲナシテ突出ス、脚ハ黑褐、前肢及ビ中後兩肢ノ跗節端ハ黃色、此ハ葫科植物ニ普通ナル種類ニシテ其幼蟲ハ地中ニアリテ根ヲ食フ、體長(♂)(♀)二分二厘—二分八厘、

分布―本州、四國、九州、臺灣、

(822) くろうりはむし　第五十九圖 (8) (♀)

學名 *Aulacophora nigripennis* Motsch.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黄色、脚並ニ中後ノ兩胸ハ黑色、翅鞘ハ黑藍色　觸角ハ體ノ半以上ニ達シ黄褐、基部ハ淡色、頭ハ黄色　上唇ハ黑色、複眼間ニ一横溝アリ。前胸背ハ稍ヤ四角形、中央ニ近ク深キ一横溝アリ、點刻ヲ缺ク、翅鞘ハ點刻ヲ密布スレドモ縱列ヲナサズ、且ツ溝ヲ缺ク、(♀)ニテハ翅鞘短カクシテ尾端ヲ蔽ハズ、此ハ前種同樣ニうりノ葉ヲ食害ス、體長(♂)(♀)二分二厘―二分五厘、

分布―本州、九州、臺灣、

(823) うりはむしもどき　第五十九圖 (9) (♂)

學名 *Luperodes pallidulus* Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ暗黄、觸角ハ黑褐ニシテ體ヨリ少シク長ク、末端ノ三節ハ黄色、頭ハ前胸ヨリ少シク濃色、口部及ビ後頭ハ黑褐、複眼間ニ細キ横溝アリ、前胸背ハ稍ヤ四角形、點刻及ビ横溝ヲ缺ク、稜狀部及ビ翅鞘ノ周縁ハ黑褐、翅鞘ハ細微ノ點刻ヲ密布ス、體下及ビ脚ハ黑褐、腹部ハ黄色、腿節ノ末端並ニ附節ノ基部ハ黄色、此ハ時ニ蔬菜ヲ害スルコトアリ。體長(♂)(♀)二分―二分二厘、

分布―本州、九州、

(824) ほしすげはむし

第五十九圖 (10) (♀)

學名 *Galerucella maculicollis* Motsch.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黄色、觸角ハ黑色ニシテ體ヨリ長ク、各節ノ基部ハ黄色、上唇及ビ後頭ノ一紋ハ黑色、複眼間ニ一縱溝ヲ裝フ、前胸背ハ稍ヤ四角形、兩側及ビ後縁ノ一紋ハ黑褐、中央ハ廣ク凹陷ス、稜狀部ハ黑褐ニシテ稍ヤ四角形ヲナシ、灰色ノ短毛ヲ密生ス、翅鞘ハ微小ノ點刻ヲ密布シ、一二個ノ低キ隆條アレドモ判然セズ、肩部ニ一黑褐紋ヲ裝ヒ、全面灰色ノ短毛ヲ密生ス、脚ハ黄色、腿節ノ末端脛節ノ下面及ビ跗節各節ノ末端ハ黑褐、但シ後脛節ニアリテハ大半黄色ナリ、此ハ莎草、其他水草ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)三分內外、

分布―北海道、本州、

(825) りんでのこふきはむし

第五十九圖 (11) (♀)

學名 *Leprotes pulverulentus* Jac.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ暗黑、觸角ハ長クシテ暗褐ヲ呈シ、基部ノ三節ハ黄色、上唇及ビ兩鬚黄色、頭ハ顆粒ヲ密布シ、中央ニ一縱溝アリ、前胸背ハ圓柱形ニシテ細ク、頭同樣ニ顆粒ヲ密布ス、翅鞘ハ廣クシテ點刻列ヲ

縦走ス、各翅ニ二條ノ縦溝アリ、灰色ノ短毛ヲ密生ス、脚ハ黒褐、脛節端及ビ跗節ハ黄褐、全體白粉ヲ裝フ、此ハ苹樹ノ葉ヲ食害ス、體長(♂)(♀)二分五厘、

分布―北海道、本州、

(826) ふきさるはむし　第五十九圖 (12) (♀)

學名 Eumolpus Petasites Mats.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ暗褐、觸角ハ長クシテ黒褐、基部ノ四節ハ黄色、頭ハ下方ヲ向キ、點刻ヲ密生ス、前胸背ハ稍ヤ球形ヲ呈ス、點刻ヲ密布シ、灰色ノ短毛ヲ裝フ、翅鞘ハ前胸同樣ニ點刻ヲ密布シ、二三ノ縦溝アレドモ判然セズ、灰色毛ヲ密生ス、脚ハ黒色、脛節及ビ跗節ハ黒褐、前肢長シ、此ハふき及ビぶどうニ普通ナリ、體長(♂)(♀)一分五厘、

分布―北海道、本州、

(827) ぶどうさるはむし　第五十九圖 (13) (♀)

學名 Eumolpus Vitis F.

昆蟲學上ノ他位　金花蟲科

此ハ前種ニ酷似スレドモ翅鞘黄褐ヲ呈スルヲ以テ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、且ツ前胸背及ビ翅鞘ニ於ケル點刻ハ粗大ナリ、後者ハ明亮ナル九條ノ縦溝ヲ裝ヒ、間室ハ隆マリ、之レニ點刻ヲ有ス

ルモノアリ、脚ハ黒色、脛節端及ビ跗節各節ノ基部ハ黄褐、此ハ前種同様ニぶどう及ビふきニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)一分內外、

分布—北海道、本州、西比利亞、歐洲、

(828) よつぼしさるはむし　第五十九圖 (28) (♂)

學名 Clythra laeviuscula Ratz.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル黒色、觸角ハ鋸齒狀ニシテ割合ニ短ク、褐色ヲ呈シ、第二及ビ第三ノ兩節黄色、複眼間ニ一凹陷ヲ具ヘ、兩側ニ縮刻アリ、前胸背ハ頗ル光澤ヲ有シ、後緣ノ中央ハ圓ク突出シ、之レニ點刻ヲ裝フ、稜狀部ハ黒色、微小ノ點刻アリ、翅鞘ハ黄色、肩部ニ一個並ニ各翅ノ中央ニ一個ノ黒紋アリテ後者ハ大ナリ、點刻列ヲ縱走スレドモ判然セル溝ヲナサズ、體下及ビ脚ハ灰白ノ短毛ヲ密生ス、跗節端ハ黄褐、體長(♂)(♀)二分五厘—三分、

分布—本州、九州、歐洲、

(829) ふじはむしもどき　第五十九圖 (15) (♀)

學名 Macrolargria fujisana Lew.

昆蟲學上ノ地位　僞葉蟲科

體ハ光澤アル黒褐、觸角長クシテ體ノ半ニ達シ、大部黄褐ナリ、頭及ビ前胸背ハ粗大ノ點刻ヲ密布

ス、後者ハ圓柱形ニシテ後方少シク細マル、翅鞘ハ肩部ヨリ遙ニ廣ク、點刻アル縱溝ヲ併走シ、間室ニ縮刻ヲ有スルモノアリ、脚ハ長ク脛節及ビ跗節ハ黄褐、金色ノ短毛多シ、體長(♂)(♀)三分五厘、

分布—本州、九州、

(830) つまぐろあかこめつきもどき

第五十九圖(30)(♀)

學名 Languria praeusta Crotch.

昆蟲學上ノ地位　擬叩頭蟲科

體ハ光澤アル黄褐、觸角ハ末端ノ四節著ダシク膨大シ、此ノ部分褐色ナリ、頭ハ圓ク膨レ、之レニ小點刻ヲ粗布ス、前胸背ハ稍ヤ四角形、中央少シク膨レ、頭同樣ニ點刻ヲ粗布ス、翅鞘ハ點刻アル縱溝ヲ併走シ、間室ニ淺キ不明ノ點刻アリ、翅鞘端ハ黑色、脚ハ黄褐、腿節ノ末端及ビ尾端ハ黑色、

體長(♂)(♀)三分五厘、

分布—本州、九州、

(831) いもさるはむし

第五十九圖(31)(♀)

學名 Chrysochus chinensis Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ光澤アル黑銅色、觸角ハ長クシテ體ノ半ニ達シ、色ハ黑褐、基部ノ四五節ハ黄褐、頭ハ下方ヲ向キ、前胸下ニ隱ル、點刻及ビ縮刻ヲ裝ヒ、中央ニ一縱溝アリ、前胸背ハ圓ク膨起シ、點刻多シ、

稜狀部ハ平滑、翅鞘ハ前胸ヨリ少シク廣ク、點刻ノ縱列ヲ併走シ、接合部ニ近キ二三ハ稍ヤ溝ヲナス、前翅ハ甚ダ長ク、其腿節ハ膨大シ、下面ニ一齒アリ、此ハいもノ害蟲ニシテ殊ニ臺灣ニアリテハ大害ヲ加フ、體長(♂)(♀)一分五厘、

分布—本州、九州、臺灣、

(832) おほばこはむし　第五十九圖 (32) (♀)

學名 Lochmaea Capreae L.

昆蟲學上ノ地位 金花蟲科

體ハ黑色、頭、前胸背及ビ翅鞘ハ暗黃、觸角ハ黑褐、基部ハ黃色、複眼間ニ二個ノ疣狀突起アリ、頭頂ニ粗大ノ點刻ヲ裝ヒ、中央ニ一縱溝アリ、前胸背ハ頭同樣ニ粗大ノ點刻ヲ具ヘ、兩側ニ各一凹陷アリ、稜狀部ハ稍ヤ半圓形ヲナス、點刻粗ナレドモ前胸ノ夫レヨリモ小ナリ、翅鞘ハ前胸同樣ノ點刻ヲ裝ヒ、各翅ニ三條ノ縱隆ヲ併走ス、體下及ビ脚ニ灰色ノ軟毛多シ、此ハおほばこニ普通ナル種類ナリ、(♀)ニアリテハ其腹部ノ甚ダシク膨大セルモノアリ、體長(♂)(♀)三分內外、

分布—北海道、本州、九州、西比利亞、歐洲、

(833) おほきのこむし　第五十九圖 (33) (♀)

學名 Eucaustes praenobilis Lew.

昆蟲學上ノ地位 大蕈蟲科 (大將蟲科)

體ハ光澤アル黑色、觸角末端ノ三節ハ膨大シテ稍ヤ杓子狀ヲ呈シ、前胸背ノ基部ニ達ス、觸角間ハ凹陷シ、前頭及ビ後頭ニハ點刻ヲ密布スレドモ頭頂ハ平滑ナリ、翅鞘ハ稍ヤ四角形、大ナル黃赤紋ヲ裝ヒ、其前後ノ兩緣ニ各三個ノ黑紋ヲ浸入セシム、又中央ニハ四個ノ黑紋ヲ橫列ス、周圍ニ點刻多シト雖ドモ、中央ハ稍ヤ平滑ナリ、稜狀部ハ稍ヤ心臟形ヲ呈シ、後緣少シク隆起ス、翅鞘ハ點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、間室ニ小點刻ヲ粗布ス、肩部及ビ翅端ニ近キ一紋ハ黃赤、體下ハ點刻ヲ稍ヤ密布ス、跗節各節ノ末端ハ黃褐、體長(♂)(♀)八分—一寸、此ハ札幌地方ニ稀ナラザル種類ニシテ朽木ニ生ズル菌蕈ヲ食ス、

分布—北海道、本州、

第五十九圖

(34)

(♀)

(834) こはしてんとう

學名 Epilachna admirabilis Crotch.

昆蟲學上ノ地位　瓢蟲科

體ハ黃色、前頭凹陷シ、後頭ニハ點刻ヲ裝ヒ、灰色ノ短毛多シ、翅鞘ハ黑色、前緣及ビ兩側ハ黃色、點刻ヲ密布ス、稜狀部ハ黃色、翅鞘ハ半圓形ニ隆起シ、各翅ニ六個ノ黑紋アリ、接合部ニアル二紋ハ共有ナルヲ以テ兩翅ニ都合十紋ヲ有ス、點刻ヲ粗布シ、灰色ノ短毛多シ、體下平タク、腿節、後胸背ノ兩側及ビ腹面節ハ其後緣ヲ除キ黑褐、此ハ本邦ニ稀ナラザル種類ニシテ二十八星同樣ニ食草性ナリ、體長(♂)(♀)二分六厘內外、

分布—本州、九州、

(835) あかぼしてんとう　第五十九圖 (35) (♀)

學名 Chilocorus tristis Fald.

昆蟲學上ノ地位　瓢蟲科

體上ハ光澤アル黑褐、體下ハ黄色、觸角暗褐、兩鬚ノ末端ハ黄色、頭及ビ前胸背ニ小點刻ヲ密布ス、後者ハ稍ヤ半圓形ニシテ、前緣ノ中央ハ長方形ニ刳ラル、翅鞘ハ半球狀ニ膨起シ、微小ノ點刻多シ、各翅ノ接合部ニ近キ處ニ大ナル黄赤紋ヲ裝ヒ、其限界判然セズ、脚ハ黑褐、體下ト共ニ點刻ヲ密布ス、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ニシテ介殼蟲ヲ食シ農家ニ有益ナリ、體長(♂)(♀)二分五厘內外、

分布―北海道、本州、九州、

(836) くろをびさるはむし　第五十九圖 (36) (♂)

學名 Clythra japonica Baly.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黑色、觸角ハ褐色、基部ノ二節ハ黄色ニシテ細シ、頭光澤ヲ有シ、複眼間ハ少シク凹陷ス、點刻ヲ缺ク、前胸背ハ黄色、前色ノ二横紋ヲ一列ニ横裝シ、其中間ノ下方ニ楕圓形ノ一黑紋ヲ裝フ、點刻ナシ、稜狀部黄色ニシテ點刻ヲ缺ク、翅鞘黑色ニシテ少シク青味ヲ帶ブ、中央ノ一横帶及ビ末端ノ一紋ハ黄色、前者ハ接合部ニ近ク增幅ス、點刻ヲ稍ヤ密布ス、體下及ビ脚ハ銀色ノ光澤アル短毛ヲ密生ス、跗節端ハ黄褐、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長(♂)一分八厘、(♀)二分二厘、

分布—九州、

(837) あとぼしはむし　第五十九圖 (37) (♀)

學名 Aulacophora angulicollis Motsch.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ黑色、頭及ビ前胸背ハ黃色、翅鞘ハ淡灰黃、觸角及ビ口部ハ黑色、頭頂ニ一凹陷ヲ裝ヒ、其兩側ニ各一個ノ横隆ヲ有ス、前胸背ノ後緣ニ近ク一横溝ヲ具ヘ、兩側ハ深ク凹陷ス、翅鞘ハ點刻ヲ縱列シ、兩側及ビ尾端ニアル二紋(各翅一紋ヅヽ)ハ黑褐、腹部ハ黃色、各腹面節ノ中央ハ少シク褐色ヲ帶ブ、此ハおほばこ其他ノ雜草ニ稀ナラズ、體長(♂)(♀)一分七厘、

分布—北海道、本州、九州、

(838) ひめたではむし　第五十九圖 (38) (♀)

學名 Galerucella aquatica Geoffr.

昆蟲學上ノ地位　金花蟲科

體ハ暗黃ニシテ長楕圓、觸角ハ體ノ半以上ニ達シ末端ハ暗褐、觸角間ニ一縱溝ヲ裝フ、前胸背ハ稍ヤ四角形、中央ニ廣キ横溝アリ、頭頂同様ニ顆粒突起ヲ密布ス、翅鞘ハ點刻ヲ密布シ、肩部ニ少シク顆粒ヲ裝フ、灰色ノ短毛多シ、前緣兩側ハ淡色、兩側ニ暗色ノ一縱條ヲ走ラス、脚ハ體ヨリ少シク淡色ナリ、此ハ水草ニ普通ナルモノニシテ殊ニたでニ多シ、體長(♂)(♀)一分五厘、

分布―北海道、本州、九州、歐洲、

(839) なゝほしてんとう　第五十九圖(25)(♀)

學名 Coccinella 7-punctata L.

昆蟲學上ノ地位　瓢蟲科

體ハ黑色、翅鞘ハ橙黃色、頭頂ニ二個ノ淡黃紋ヲ裝ヒ、前胸ノ前緣角ハ淡黃、微小ノ點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ七個ノ黑紋ヲ有シ、接合部ノ基部ニアルモノハ兩翅ニ跨ガル、微小ノ點刻ヲ密布ス、稜狀部ハ黑色、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ蚜蟲ヲ食ヒ農家ニ有益ナリ、體長(♂)(♀)二分六厘、

分布―北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、歐洲、

(840) じゆにほしてんとう　第五十九圖(26)

學名 Coccinella duodecimaculata Gebl.

昆蟲學上ノ地位　瓢蟲科

體黑色、頭頂ノ二紋、前胸背ノ前緣及ビ翅鞘ノ十二紋ハ淡黃、但シ後者ノ兩側ハ淡黃ニシテ三紋ハ相接合セリ、前胸背ノ後方ハ黑色ニシテ中央ヨリ二個四角形ノ黑紋ヲ黃色部ニ浸入セシム、全體微小ノ點刻ヲ密布ス、脚黃色、腿節ハ末端ヲ除キ黑褐、此ハ餘リ多カラザル種類ニシテ前種同樣ニ蚜蟲ヲ食ス、體長(♂)(♀)一分三厘、

分布―北海道、本州、歐洲、

(841) たほにじゆやほし　第五十九圖 (27) (♀)

學名 Epilachna 28-punctata F.

昆蟲學上ノ地位　瓢蟲科

體上ハ橙黄色ニシテ金光ヲ放ツ、稍ヤ半球狀ニ膨起ス、頭ハ灰色毛ヲ密生ス、前胸背ニ三黑紋アリ、兩側ニアルモノハ少シク灣曲シ、中央ニアルモノハ劍狀ヲナス、黄色ノ短毛ヲ密生ス、翅鞘ハ二十八個ノ黑紋ヲ裝ヒ、接合部ニ沿ヒ四紋アリ、點刻ヲ密布シ、黄色ノ短毛ヲ密生ス、體下ハ黑褐、脚ハ黄色、腿節ニ黑褐部アリ、此ハ有名ナル茄科及ビ葫蘆科植物ノ害蟲ニシテ殊ニ北海道ニアリテハ普通ナリ、體長(♂)(♀)二分五厘―二分八厘、

分布―北海道、本州、支那、比律賓、歐洲、

(842) ひめかめのこてんとう　第五十九圖 (29) (♀)

學名 Propylea conglobata L.

昆蟲學上ノ地位　瓢蟲科

體ハ黑色、體上及ビ脚ハ黄色、頭頂ニ黑色ノ三角紋ヲ裝ヒ、後頭モ黑色ナリ、前胸背ノ前緣及ビ兩側ハ黄色、殘部ハ光澤アル黑色、小點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ中央ニ十字形ノ黑紋ヲ裝ヒ、兩側ニ各二個ノ黑紋アリ、但シ後方ニアルモノハ中央ノ十字紋ト接續ス、尚ホ種類ニヨリテ全紋ノ相連續スルコトアリ、小點刻ヲ密布ス、此ハ普通ナル種類ニシテ蚜蟲ヲ食ヒ有益ナリ、體長(♂)(♀)九厘―一分二

厘、

分布―北海道、本州、四國、九州、歐洲、

(843) ながごみむしだまし　第五十九圖 (30) (♀)

學名 Menephilus lucens Mars.

昆蟲學上ノ地位　僞歩行蟲科

體ハ光澤アル黑褐、觸角ハ短クシテ中胸ノ半ニ達シ、末端ノ三節ハ膨大ス、頭ハ點刻ヲ密布シ、後頭頸狀ヲナシテ延長ス、前胸背ハ中央廣ク、中央ニ一縱溝ヲ裝ヒ、點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ前胸ヨリ約三倍半長ク、點刻アル縱溝ヲ裝ヒ、間室ハ隆起ス、脚ハ黃褐、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ朽木ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)(♀)四分、

分布―本州、

(844) じゆさんほしてんとう　第五十九圖 (31) (♀)

學名 Hypodamia 13-punctata L.

昆蟲學上ノ地位　瓢蟲科

體上ハ橙黃色、體下黑色、長楕圓ニシテ餘リ膨起セズ、頭ハ黃色、後頭ニ二個ノ大黑紋アリ、前胸背ハ四角形ニ近ク、中央及ビ兩側ノ一紋ハ黑色、微小ノ點刻ヲ密布ス、翅鞘ハ十三個ノ黑紋ヲ裝ヒ、接合部ノ基部ニアルモノハ兩翅ニ共通ナリ、點刻ヲ密布ス、脚黃色、腿節及ビ跗節端ハ黑褐、此ハ

水草間ニ普通ナル種類ニシテ蚜蟲ヲ食ヒ農家ニ有益ナリ、體長(♂)(♀)二分內外、

分布—北海道、本州　歐洲、

(845) きいろてんとう　第五十八圖 (3) (♀)

學名 Coccinella 14-guttata L.

昆蟲學上ノ地位　瓢蟲科

體ハ暗黃、頭、前胸背及ビ翅鞘上ニアル斑紋ハ黃白、前胸背ノ兩側及ビ前緣ハ黃白、翅鞘ハ穹形ニ膨起シ、各翅ニ六個ノ黃白紋ヲ裝フ、即チ其順席ハ1、2、2、1ニシテ、接合部ニ近ク四紋アリ、全體微小ノ點刻ヲ裝フ、體下及ビ脚ハ一樣ニ暗黃ナリ、此ハ果樹園其他田圃ニアリテ蚜蟲ヲ食ヒ農家ニ有益ナリ、體長(♂)(♀)一分八厘—二分、

分布—北海道、本州、歐洲、

(846) ながさきあげは　第六十圖 (2)(1) (♀)(♀)

學名 Papilio memnon L.

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

此ハ多形種ニシテ三形アリ、一ハ黑色ニシテ後翅ハ少シク黑藍色ヲ帶ビ、青鱗ヲ散布シ、尾樣突起ナキモノヲ云ヒ、一ハ黑色ナレドモ白色ノ部分多ク、後翅ニ白色ノ六楕圓紋ヲ裝ヒ、尾樣突起ヲ缺クモノヲ云ヒ、一ハ第二者ニ酷似スレドモ尾樣突起ヲ裝フ、此ハ臺灣ニ普通ナリ、何レモ前翅ノ翅

底ニ暗紅色ノ一紋ヲ具ヘ、後翅底ノ裏面ニ暗紅ノ三紋ヲ装フ、此ハ九州ニハ稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハ柑橘ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)一寸―一寸三分、開張三寸五分―四寸九分、

分布―九州、琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、

(847) くろあげは　第六十一圖(1)(♀)

學名　Papilio demetrius Cram.

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

前翅ハ暗色、中室ニ五條、各室ニ一條ノ黑線ヲ縱列シ、第一室(1b)ニテハ二條ヲ装フ、後翅ハ黑色内緣ノ末端ニ近ク橙黃ノ一環紋ヲ装ヒ、第二室ニ弦月形ノ一橙黃紋アリ、尤モ種類ニヨリ此紋ノ判然セザルモノアリ、裏面ノ各室端ニ橙黃ノ弦月紋アリテ第三、四及ビ第五室ニアルモノハ小ナリ、雄ニアリテ濃色ニシテ後翅ノ前緣黃白ナリ、此ハ前種同樣ニ柑橘ノ葉ヲ食害ス、體長(♂)(♀)六分―八分、開張三寸―四寸五分、

分布―本州、四國、九州、琉球、臺灣、支那、馬來、

(848) しろおびあげは　第六十一圖(3)(2)(♀)(♀)

學名　Papilio polystes L.

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

此ニハ二形アリテ一ハ後翅ニ七個ノ黃白紋ヲ装ヒ帶狀ニ一列ヲナスモノヲ云ヒ、他ハ中室ノ外方ニ

五白紋ヲ有スルモノヲ云フ、前者ニアリテハ全體暗黑ニシテ、各室ノ末端ニ弦月樣ノ小白紋ヲ裝フ、但シ種類ニヨリ此紋ノ大ナルモノアリ、後翅ノ內緣角ニ橙黃ノ一弦月紋ヲ裝ヒ、其上方ニ青色鱗ヲ散在ス、後翅裏面ノ各室末端ニ白色乃至橙黃ノ弦月紋ヲ具ヘ、第七室ニ二紋アリ、後者ニアリテハ前翅ノ外半ハ淡色、後翅ノ各室ハ表裏同樣橙黃ノ弦月紋ヲ裝ヒ、第一室及ビ第二室ニ各二紋アリ、此幼蟲ハ柑橘、芸香科其他みづこくわ等ノ葉ヲ食ス、琉球及ビ臺灣ニハ普通ナレドモ未ダ九州ニ發見セラレタルコトナシ、體長(♂)(♀)六分—八分、開張二寸六分—三寸二分、

分布—琉球、臺灣、支那、比律賓、馬來、印度、濠洲、

(附言) 後翅中室ノ外方ニ五白紋ヲ有スル變種ヲ var. pammon L. ト云フ、

(849) もんきあげは

第六十一圖 (4) (♀)

學名 *Papilio helenus* L.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

體翅ハ黑色、後翅ノ第四、五、六及ビ第七室ニ黃白(但シ裏面ハ白色)ノ大紋アリテ中央ニアル二紋ハ殊ニ大ナリ、內緣角ニ暗紅色ノ弦月紋ヲ裝フ、後翅裏面ノ各室ニ弦月形ノ橙黃紋アリテ第二室ニハ二個アリ、前翅裏面ノ中室ニハ五個、後翅ニハ三個、白鱗ノ縱條ヲ裝フ、此幼蟲ハ柑橘ノ葉ヲ食害ス、體長(♂)(♀)八分—一寸、開張四寸—四寸五分、

分布—本州(八丈島、下ノ關)四國、九州、琉球、臺灣、支那、其他南洋諸島、

(850) をながあげは　第六十二圖(1)(♀)

學名 Papilio macilentus Jans.

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

體翅ハ黑色、此ハくろあげはニ酷似スレドモ後翅甚ダシク延長スルヲ以テ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、前翅ノ外緣毛ハ白色、後翅ノ内緣角ニ暗紅色ノ環紋ヲ裝ヒ、第二及ビ第四室ニ各一個暗紅ノ弦月紋アリ、裏面各室ノ末端ニ橙黄ノ弦月紋アリテ第三室ニアルモノハ小サク、第二室ニ二個アリ、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ幼蟲ノ食草ハ未ダ判然セズ、體長(♂)(♀)七分—一寸、開張二寸五分—四寸。

分布—北海道、本州、九州、

(851) やまじやうろう (又じやかふあげは)　第六十二圖(2)(♀)

學名 Papilio alcinous Klug.

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

雄ハ前種ニ酷似スレドモ外緣ニ白緣毛ヲ缺キ、後翅ノ各室ニ暗紅色ノ弦月紋ヲ裝ヒ、體ニ暗紅色ノ部分アルヲ以テ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、雌ハ灰白ニシテ前翅ノ中室ニ三條、各室ニ一條ノ黑縱線ヲ走ラス、後翅ノ裏面ハ黑色ニシテ各室大ナル紅紋ヲ裝ヒ、第二室ニ二紋アリテ内方ニアルモノハ第一紋ト相接合ス、體ハ黑色、兩側ハ暗紅色ニシテ尾端ニ紅色ノ總毛アリ、此ハ運行頗ル遲緩

ニシテ風ノ通ゼザル凾谷ニ多シ、幼蟲ハかゞいも、いけま、あをつゞら等ノ葉ヲ食ス、未ダ北海道ニ產スルヲ聞カズ、體長(♂)(♀)七分―九分、開張二寸五分―三寸五分、

分布―本州、四國、九州、琉球、朝鮮、支那、

(852) をなしくろあげは

第六十二圖(3)(♂)

學名 Popilio protenor Cram.

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

此ハ本邦普通ナルくろあげは(847)ト毫モ異ナル處ナシト雖ドモ唯ダ後翅ニ尾狀突起ナシ、體長(♂)(♀)六分―八分、開張三寸―四寸五分、

分布―本州(對島)、臺灣、支邦、

(附言)　此ハ定メテくろあげはト同種ナラン、是レ恰モながさきあげはニ尾狀突起ヲ有スルモノト有セザルモノトアルガ如シ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ニシテ同地ニハくろあげはヲ產スト記載アレドモ著者ハ之レヲ見シコトナシ、若シ果シテ產スルトセバ甚ダ稀ナルモノナラン、余ハ同種ト信ズレドモ未ダ幼蟲ヲ養ヒ確メタルモノニアラザレバ爰ニ疑ヲ存シ他日ノ研究ヲ待ツ、

(853) をなしあげは

第六十二圖(4)(♀)

學名　Papilio erithonius Cram. (syn. P. demoleus Esp.)

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

體翅暗黑、翅紋ハ黃白乃至橙黃、前翅ノ翅底ニ小波樣ノ黃線ヲ橫走ス、中室ノ末端ニ三紋ヲ裝ヒ、各室ニ二個乃至三個ノ斑紋ヲ具ヘ、翅端ニアルモノハ白色ナリ、後翅ノ前緣ニ大ナル黑色ノ眼狀紋アリテ中央ハ青藍色ヲ呈ス、此眼狀紋ヨリ內緣ノ中央ニ太キ黃色帶ヲ橫走ス、內緣角ニ黑色ノ眼狀紋アリテ中央ハ青藍色、其下方ハ暗赤色、各室ニ一個ノ黃紋ヲ裝フ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ柑橘ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)八分—九分、開張二寸四分—二寸七分、

分布—臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(854) あげは　　第六十三圖 (1) (♀)

學名 Papilio xuthus L.

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

體ハ綠黃、背上ニ黑縱條ヲ裝ヒ之レハ尾端ニ至リテ細マル、翅ハ黃色乃至淡綠黃、前翅ニ黑紋、黑條多ク、中室ニ黑色ノ縱線ト大ナル黑橫紋アリ、各室ノ末端ニハ一黃紋アリテ下方ニアルモノハ弦月形ヲナス、後翅ノ外緣ハ黑色ニシテ青藍色ノ鱗毛ヲ各室ニ裝ヒ恰モ斑紋ノ如シ、內緣角ニ橙黃色ノ大紋アリテ其中央ニ一黑點ヲ裝フ、琉球、臺灣其他小笠原島等ノ如キ熱帶區ニアリテハ何レモ皆橙黃色ヲ呈ス、本州及ビ北海道ニ產スル春生ノ種類ヲ var. xuthulus Brem. ト云フ、此ハ淡綠黃ニシテ內緣角ノ橙黃紋ハ小ナリ、幼蟲ハ柑橘、いぬざんせう、きはだ等ノ葉ヲ食ス、此種類ハ本邦何レノ地ニモ捕獲シ得ベシ、體長(♂)(♀)八分—一寸、開張二寸七分—四寸。

分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、小笠原島、臺灣、支那、朝鮮、滿洲、

(855)だんだらてふ (又ぎふてふ) 第六十三圖 (2) (♀)

學名 Luedorfia Puziloi Ersch.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

翅黄色、前翅ニ黑條ヲ横走シ恰モ虎ノ斑紋ノ如シ、後翅ニモ二個ノ黑條アリテ外側ニアルモノハ小ナリ、外緣黑色、靑藍紋四個ヲ横列シ、內緣角ハ赤色、其上方ニ黑線ヲ裝ヒ、下方ニハ楕圓ノ黑紋アリテ其中央ハ靑藍色、內緣ハ黑色、體ハ黑色、前胸ニ黄褐ノ軟毛ヲ密生ス、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ四月頃現ハル、幼蟲ハうすばさいしんノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)五分—六分五厘、開張一寸九分—二寸一分、

分布—北海道(?)、本州、西比利亞、

(附言) 此ニハ變種アリテ之レヲ var. japonica Leech. ト云フ、原種ヨリ小ナリ。

(856)きあげは 第六十三圖 (4) (♀)

學名 Papilio machaon L.

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

體ハ淡黄、背上ニ太キ黑線ヲ縱走ス、前翅黑色、三列ノ黄紋アリ、上列ニアルモノハ三個ニシテ其內二個ハ中室ニアリ、中央ヲ斜走セルモノハ八個ニシテ第七室ニアルモノハ其中央ニ黑紋ヲ裝フ、

外縁ニハ八個ノ小黄紋ヲ横列ス、後翅底ノ大半ハ黄色、翅底ノ内縁及ビ脈ハ黒色、外縁ハ天鵞絨様ノ黒色ニシテ其内ニ七個ノ藍色紋ト六個ノ黄色紋アリ、内縁角ニ赤褐紋アリ、其下方ニ黒紋ヲ装フ、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ胡蘿蔔、防風、茴香等ノ葉ヲ食ス體長(♂)(♀)八分—一寸一分、開張二寸六分—四寸、

分布—北海道、本州、四國、九州、臺灣、朝鮮、支那、滿洲、歐洲、亞弗利加、亞米利加、

(857) うすばしろてふ　第六十三圖 (3) (♀)

學名 Parnassius Stubbendorfii Mén.

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

體ハ黒色、前胸ニ黄褐毛ヲ密生シ、腹部ノ兩側ニ黄毛多シ、翅ハ黄白、前翅ノ外縁ハ稍ヤ半透明、翅脈及ビ中室ノ一紋ハ黒色、後翅ノ内縁及ビ翅脈ハ黒色、雌ニテハ尾節ノ兩側ニ椀狀ノ附屬物アリテ交尾ノ際便ナラシムルガ如シ、此ハ北海道ニテハ普通ナル種類ニシテ六月頃平原ニ捕獲シ得ベシト雖ドモ、本州ニアリテハ高山ノ幽谷ニ稀ナラズ、體長(♂)(♀)五分—六分、開張一寸—一寸二分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、

(858) からすあげは　第六十三圖 (5) (♀)

學名 Papilio bianor Cram.

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

體ハ黑色、翅ハ黑色ニシテ青藍色若クハ青色ノ鱗毛ヲ密生ス、前緣及ビ翅脈ハ黑色ニシテ前翅後緣ニ近ク天鵞絨樣ノ廣キ黑紋アリ、尙第三、四ノ脈上ニモ同樣ノ軟毛アリ、外緣ハ白色、後翅中央ニ青藍色ノ鱗毛多ク、外緣ハ黑色ニシテ其內ニ青藍色ノ弦月紋アリ、內緣角ニ黑紋アリテ其內側ハ赤色、外側ハ白色、之レニ變種多ク、北海道ニ產スルモノハ普通青色ノ種類ニシテ之レヲ var. Maackii Mén. ト云フ、琉球、臺灣其他熱帶區ニ產スルモノハ青藍色ニシテ原種ナリ、此幼蟲ハ札幌地方ニアリテハうごもどきノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)八分—一寸一分、開張二寸五分—四寸五分、

分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、滿洲、支那、馬來、印度、

(859) えぞしろてふ　第六十三圖 (6) (♀)

學名 Aporia Crataegi L.

昆蟲學上ノ地位　粉蝶科

翅ハ白色、翅脈、外緣及ビ翅底ハ黑色、體ハ黑色ニシテ灰白毛ヲ密生シ、觸角ノ末端ハ黃白色、此ハ嘗テ歐洲ヨリ苹樹ノ苗木ト共ニ本邦ニ輸入セラレタルモノニシテ、幼蟲ハ苹樹及ビさんざしノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)八分、開張二寸三分—二寸六分、

分布—北海道、歐洲、

(860) くろたいまい (又あをすぢあげは)　第六十四圖 (1) (♀)

學名 Papilio sarpedon L.

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

體ハ暗黑色、腹側ニ各二條ノ白線ヲ縱走ス、翅ハ黑色、前翅ノ中央ニ青色紋ヲ縱列シ、後緣ニ至ルニ從ヒ其太サヲ增ス、後翅ニハ三個ノ青紋ヲ縱列シ、第二室ニアルモノハ細長シ、各室ノ末端ニ弦月形ノ青紋ヲ裝フ、後翅裏面ノ翅底及ビ第一室ヨリ第五室ニ至ル迄各室ニ一赤紋ヲ有ス、此幼蟲ハ樟科ノ植物ヲ食ス、體長(♂)(♀)八分內外、開張二寸五分―三寸、

分布―北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那、比律賓、馬來、印度、

(198) うらなみしろてふ (又ふぇりぴんてふ)　第六十四圖 (2) (♀)

學名 Catopsilia pyranthe L. (syn. C. chryseis Cram.; C. philippina Cram.)

昆蟲學上ノ地位　粉蝶科

雄ハ白色ニシテ少シク水青ヲ帶ブ、翅端及ビ外緣ハ黑色、中室ノ外緣ニ一黑點ヲ裝フ、後緣ノ翅底ニ近キ部分ニ長緣毛ヲ簇生ス、翅ノ裏面ハ暗黃、黃褐ノ小波狀線ヲ橫走ス、雌ニテハ水青色少ナシ、前緣、翅端並ニ外緣ハ廣ク黑色、中室ニアル黑紋ハ圓クシテ大ナリ、後翅ノ外緣モ黑色、中室ニ暗色ノ小點アリ、此ハ臺灣ニ普通ナレドモ琉球ニハ稀ナリ、體長(♂)(♀)七分―八分、開張二寸―二寸二分、此ニハ變種多シ、

分布―琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、

第六十四圖 (3) (♀)

(362) みかどあげは

學名 Papilio telephus Feld. (syn. P. mikado Leech.)

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

翅ハ黑色、綠紋ヲ散在ス、前翅ニ三條ノ綠紋列アリテ中室ニ五個アリ、中央ニアルモノ大ニシテ後方ニ至ルニ從ヒ大サヲ增ス、外緣ニ八個ノ小紋アリ、後翅ノ外緣ニ五紋ヲ具ヘ、中室及ビ第二室ニ各一個ノ大紋アリ、尙前緣(前翅ニ蔽ハルヽ部分)ニ白紋ヲ裝フ、後翅ノ裏面ニハ紅色ノ美麗紋ヲ具ヘ、斑紋ハ眞珠樣ノ光澤ヲ放ツ、此ハ熊本地方ニ產スレドモ稀ナリ、體長(♂)(♀)八分、開張二寸三分―三寸、

分布―九州、琉球、臺灣、馬來、印度、

(附言) 此ニ白色ヲ呈セル變種アリ之レヲ var. albidus Wilem. ト云フ、

第六十四圖 (4) (♀)

(863) やまきてふ

學名 Gonopteryx Rhamni L.

昆蟲學上ノ地位　粉蝶科

雄ハ黃色、雌ニテハ淡黃、少シク青味ヲ帶ブ、前後兩中室ノ橫脈ニ橙黃ノ小點アリテ後翅ニアルモノハ大ナリ、裏面ニ於テハ以上ノ紋淡褐ヲ呈ス、此ハ北海道ニ產セズト雖ドモ本州ニ稀ナラズ、幼蟲ハくろうめもどきノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)六分―七分五厘、開張一寸八分―二寸二分、

分布―本州、四國、九州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(864) もんしろてふ　第六十四圖 (5) (♀)

學名 Pieris Rapae L.

昆蟲學上ノ地位　粉蝶科

翅白色、前翅底ノ半部及ビ前緣ハ灰白、翅端及ビ稍ヤ中央ニアル二紋ハ黑色、後翅ノ前緣ニモ一黑紋アリ、裏面ハ淡黃、後翅ノ前緣ハ黃色、雄ニテハ前翅中央ノ二黑紋餘リ判然セズ、又時ニ全ク之レヲ欲クモノアリ、此ハ本邦最モ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハだいこん其他十字科植物ノ葉ヲ食害ス、體長(♂)(♀)五分―七分、開張一寸五分―二寸二分、

分布―北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、歐洲、亞弗利加、亞米利加、

(855) すぢぐろてふ　第六十五圖 (1) (♀)

學名 Pieris Napi L.

昆蟲學上ノ地位　粉蝶科

翅ハ白色、前緣及ビ翅脈ノ一部ハ灰黑、前緣角、第一室及ビ第三室ニアル各一紋ハ暗黑、但シ種類ニヨリ此等ノ紋ヲ欲クモノアリ、又翅脈ノ太ク暗黑ナルモノアリ、後翅ハ前緣ニ一暗黑紋ヲ裝ヒ、第三乃至第六脈ノ末端ハ暗黑、前翅裏面ノ斑紋ハ表面ヨリモ判然セリ、中室ノ大部ハ灰色、後翅底ハ黃色、此ハ前種同樣ニ普通ナルモノニシテ此幼蟲ハ同ジク十字科植物ヲ食ス、體長(♂)(♀)五分―七

分、開張一寸三分―二寸、
分布―北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、歐洲、亞弗利加、北亞米利加、

(866) ひめしろてふ

第六十五圖（2）（♀）

學名 Leptidia (Leucophasia) sinapis L.

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

翅ハ白色、前翅ノ基部ハ灰白、翅端ニ廣キ暗色紋アリ、又此紋ヲ欲クモノアリ、後翅ハ斑紋ヲ欲キ微カニ裏面ノ斑紋ヲ透視シ得ベシ、裏面ニハ二條ノ暗色帶ヲ裝ヒ、前方ニアルモノハ弓狀ニ曲ル、此ハ前種同樣ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ野生ノ十字科植物ヲ食フ、體長(♂)(♀)四分―六分、開張一寸―一寸二分、
分布―北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、歐洲、

(867) つまきてふ

第六十五圖（3）（♂）

學名 Euchloë (Anthocaris) scolymus Butl.

昆蟲學上ノ地位 粉蝶科

翅ハ白色、翅底、翅端並ニ中室ノ外側ニアル一紋ハ黑色、雄ニテハ翅端ニ橙黃紋ヲ裝フ、雌ニテハ此部分綠色ナリ。後翅ハ斑紋ヲ欲キ、中央ニ微カニ裏面ノ斑紋ヲ透視シ得ベシ、裏面ニ草色ノ不正紋ヲ裝ヒ、外緣ニハ雲狀ノ暗色紋アリ、此ハ稀ナラザル種類ナレドモ早春唯ダ僅ニ一回ノ發生ヲナ

スヲ以テ割合ニ捕獲シ難シ、幼蟲ハこんろんさう若クハたねつけばなノ如キ野生十字科植物ヲ食ス、體長(♂)(♀)五分、開張一寸四分―一寸六分、

分布―北海道、本州、四國、九州、

(868) もんきてふ　第六十五圖 (4) (♀)

學名 Colias hyale L.

昆蟲學上ノ地位　粉蝶科

此ニハ二形アリテ一ハ白色、他ハ黄色、前翅ノ外緣ハ廣ク黑褐ヲ呈シ、數個ノ黄紋若クハ白紋ヲ裝フ、中室端ノ一紋ハ黑褐、外緣ノ緣毛ハ桃色ヲ帶ブ、後翅ハ翅底ニ灰色ノ部分ヲ有シ、外緣ハ黑褐、中室ノ末端ニアル一紋ハ橙黄色、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、幼蟲ハうまごやし、又からすのゑんどうノ如キ野生ノ荳科植物ヲ食ス、體長(♂)(♀)六分―七分、開張一寸六分―一寸九分、

分布―北海道、本州、四國、九州、琉球、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(869) つまべにてふ　第六十五圖 (5) (♂)

學名 Hebomoia glaucippe L.

昆蟲學上ノ地位　粉蝶科

雄ニテハ翅ハ白色、前緣ハ暗黑、翅端ハ廣ク黄赤、其兩側及ビ中央ニアル四紋ハ暗黑、後翅ハ前緣ニ一紋ヲ裝フ、雌ニテハ翅ハ黄色若クハ暗灰色、斑紋ハ雄ヨリ黑味勝ナリ、後翅ハ各室ニ暗黑紋ヲ

装ヒ、外縁ハ暗黒ナリ、此ハ琉球及ビ臺灣ニ普通ナル種類ナレドモ高ク飛翔スルヲ以テ捕獲困難ナリ、幼蟲ハ白花菜科ノ植物ヲ食ス、體長六分―八分、開張二寸五分―三寸三分、

分布―琉球、臺灣、南方支那、馬來、印度、瓜哇、ぼるねを、

(870) きてふ　第六十五圖 (6) (♀)

學名 Terias Hecabe L.

昆蟲學上ノ地位　粉蝶科

翅ハ黄色、翅端及ビ外縁ハ黒色、種類ニヨリ全部黄色ニシテ翅端ニ小黒紋ヲ有スルモノアリ、後翅外縁ノ黒色ナルモノト黒色ナラザルモノトアリ、裏面ニ暗色ノ小紋ヲ散在ス、此ハ北海道ヲ除クノ外至ル處普通ニシテめどはぎ、くさねむ、ねむのき等ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分―五分五厘、開張一寸三分―一寸七分、

分布―北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、南方支那、馬來、印度、

(871) つまぐろきてふ　第六十五圖 (7) (♀)

學名 Terias laeta Boisd.

昆蟲學上ノ地位　粉蝶科

前種ニ酷似スレドモ前翅ノ末端ハ鋭角ヲナシテ突出シ常ニ暗黒ナリ、後翅第七脈ノ末端ニ一黒褐紋ヲ装ヒ、徴カニ裏面ノ二横條ヲ透視シ得ベシ、裏面ハ黄褐ニシテ二條ノ褐色横線ヲ装ヒ、下方ニア

ルモノハ短カシ、前縁ニ近ク三四個ノ褐點ヲ散布ス、此ハ前種ノ如ク普通ナラザル種類ニシテ幼蟲ハ同ジク野生ノ荳科植物ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分、開張一寸―一寸二分、

分布―本州、四國、九州、臺灣、印度、

(872) やまもんきてふ　第六十五圖(8)(♂)

學名 Colias palaeno L.

昆蟲學上ノ地位　粉蝶科

雄ハ黄色、前翅ノ前縁及ビ外縁ハ黒褐、後者ハ廣クシテ全翅ノ三分ノ一ヲ占ム、中室ノ横脈上ニ黒褐ノ一點アリ、後翅ノ外縁モ黒褐ナレドモ前翅ノ如ク幅廣ナラズ、中室ニ斑紋ヲ欠ク、裏面ハ暗色ヲ帶ビ中室ニ銀色ノ一紋ヲ裝フ、縁毛ハ桃色ナリ、雌ハ白色ニシテ斑紋ハ雄ト異ナラズ、此ハもんきてふニ酷似スレドモ後翅ノ中室ニ橙黄ノ一紋ナキヲ以テ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、幼蟲ハくろまめのきヲ食ス、體長(♂)(♀)四分―五分、開張八分―一寸

分布―北海道(?)、本州、滿洲、歐洲、

(872) あさぎまだら　第六十六圖(1)(♂)

學名 Danais (Caduga) tytia Gray.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（斑蝶亞科）

前翅ハ黒褐、中室及ビ第一室ハ廣ク淺黄色、外縁ニ白色若クハ淺黄色ノ斑紋ヲ散布ス、後翅ハ赤褐、

翅底ノ二分ノ一ハ淺黄色、外緣ニ判然セザル裏面ノ斑紋列ヲ透視シ得ベシ、裏面ハ一層濃色ニシテ外緣ニハ白色ノ小紋ヲ二列ニ排置ス、體ニ白紋ヲ散在ス、此ハ北海道ニ極メテ稀ナレドモ本州ニハ普通ナリ、幼蟲ハかもめづるノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)九分—一寸三分、開張三寸—四寸、

分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那、西比利亞、印度(ヒマラヤ)、

(874) かばまだら (又あだにてふ)　第六十六圖 (2) (♀)

學名 Danais (Limnas) chrysippus L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科 (斑蝶亞科)

翅ハ赤黃、前翅ノ前緣及ビ翅端ノ三分ノ一ハ黑褐、後者ニハ白紋ヲ散在シ第四、第五及ビ第六室ニアル紋ハ大キク、第三室ニハ五紋アリ、後翅ノ外緣及ビ後緣ハ黑褐、之レニ白紋列ヲ裝フ、中室ノ末端ニ一個、外側ニ二個ノ黑褐紋アリ、頭及ビ胸部ハ黑褐、白紋及ビ白條ヲ裝ヒ　腹部ハ赤黃、腹面ハ灰白、此ハ琉球及ビ臺灣ニ普通ナレドモ本邦ニ產スルモノアルヲ聞カズ、幼蟲ハあだにノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)六分—八分、開張二寸七分—三寸、

分布—琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、濠洲、亞弗利加、

(875) すぢぐろかばまだら　第六十六圖 (3) (♀)

學名 Danais (Anosia) plexippus L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科 (斑蝶亞科)

翅ハ赤褐、前翅ノ前緣、翅端ノ三分ノ一幷ニ脈ハ黑褐、外緣及ビ前緣ニ小白紋ヲ散在シ、第三乃至第六室ニ各一個ノ大ナル白紋ヲ裝フ、後翅ノ脈ハ廣ク黑褐、外緣ニ二列ノ白紋ヲ並列ス、雄ハ第二脈ニ香腺ヲ裝フ、裏面ハ表面ト大差ナシ、此ハ本邦ノ熱帶區ニ普通ナレ本州ハ勿論九州ニモ之ヲ產セズ、幼蟲ハたうわた其他ノ蘿藦科植物ヲ食ス、體長(♂)(♀)八分―九分、開張二寸四分―二寸八分、

分布―琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、濠洲、其他南洋諸島、

(876) りうきうあさぎまだら　第六十六圖(4)(♀)

學名 Danais (Radena) vulgaris Butl.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (斑蝶亞科)

翅ハ黑褐、淡青ノ斑紋ヲ散在ス、前翅底ニ淡青ノ四縱條ヲ裝ヒ、後翅底ニモ同ジク四縱條アリ、內緣ハ灰色、外緣ニ二列ノ淡青紋ヲ併列ス、體ハ黑褐、白紋及ビ白條ヲ裝ヒ、腹部ハ暗灰色、腹面ハ少シク黃色ヲ帶ブ、此ハ琉球及ビ臺灣ニ普通ナリ、體長(♂)(♀)七分―八分、開張二寸七分―三寸、

分布―琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、

(877) おほごまだら　第六十六圖(5)(♀)

學名 Hestia (Nectaria) leuconoë Erich.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (斑蝶亞科)

翅ハ白色、前翅底ノ三分ノ一ハ淡黃、翅脈及ビ斑紋ハ黑色、中室ノ中央及ビ其末端ニ大ナル黑紋ア

リ、各室ニ一個乃至二個ノ黑紋ヲ裝ヒ、初メノ三室ニアルモノハ相連結ス、外緣ハ黑色、之レニ白色ノ一紋列アリ、後翅ノ中室ニ二縱條アリテ前方ニアル一條ハ末端ニテ分支ス、各室ニ小ナル一黑紋ヲ裝ヒ、外緣ハ黑色、之レニ大ナル一白紋列アリ、體ハ白色、胸背ニ二個ノ黑縱條アリ、此ハ琉球及ビ臺灣ニ普通ナレドモ本州ニ產セズ、體長(♂)(♀)一寸三四分、開張三寸五分―四寸二分、

分布―琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(878) つまむらさきまだら

第六十七圖 (1) (♀)

學名 Euploea (Trepsichrois) midamus L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科 (斑蝶亞科)

雄ノ前翅ハ黑褐、外半ハ青紫色ヲ呈シ、白點ヲ散在ス、中室ノ末端及ビ其外側ニアル斑紋ハ藍色ニシテ其中央ハ白色ナリ、後翅ハ暗褐、前緣ハ灰色、後緣ニ二列ノ白紋列アリテ內方ニアルモノハ餘リ判然セズ、雌ハ後翅ニ白色ノ縱條ヲ稍ヤ放線狀ニ幷走ス、體ハ黑色、白紋及ビ白條ヲ裝フ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)一寸內外、開張三寸內外、

分布―臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(879) つまぐろへうもん

第六十七圖 (2) (♂) (4) (♀)

學名 Argynnis hyperbius Johan. (syn. A. niphe L.)

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

雌雄彩色ヲ異ニス、雄ノ翅ハ黄赤ニシテ黒紋ヲ散在シ、後翅ノ外縁ハ廣ク黒色、各室ニ二個灰白ノ弦月紋ヲ裝ヒ、深キ鋸狀ノ切目アリ、雌ニテハ翅端ノ半部黒色、其中央ニ大白紋ヲ裝フ、此ハ本邦稀ナル種類ナレドモ九州ニテハ普通ナリ、幼蟲ハすみれノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)七分—八分、開張二寸二分—二寸六分、

分布—本州、四國、九州、琉球、臺灣、支那、馬來、印度、

(880) りうきうむらさき　第六十七圖 (3) (♂)

學名 Hypolimnas bolina L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

雌雄大ニ色澤ヲ異ニス、雄ニテハ翅ハ紫黒色、前縁角ノ數紋及ビ中央ノ一大紋ハ白色ニシテ美麗ノ紫色ヲ混ズ、後翅ノ中央ニ大ナル白紋アリテ其周圍ハ青紫色ナリ、雌ニテハ前翅ニ多數ノ白紋ヲ散在ス、後翅ノ中央ニ大白紋ヲ缺キ、外縁ニ白紋列ヲ裝フ、此ニハ變形多ク前後翅共ニ多數ノ白紋ヲ散在スルモノアリ、裏面ハ暗褐ヲ呈シ白紋ハ表面ヨリモ判然ス、此ハ琉球及ビ臺灣ニ極メテ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ馬齒莧(スベリヒユ)科ノ植物ヲ食ス、體長(♂)(♀)七分—九分、開張二寸三分—三寸、

分布—琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(881) ふたをてふ　第六十七圖 (5) (♀)

學名 Eulepis (Charaxes) Weismanni Fritz.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科　(蛺蝶亞科)

前翅ハ黒褐、後縁ノ中央ニ大ナル黄白紋ヲ装ヒ、外縁ニハ二列ノ白紋列アリ、尙中室ノ外側及ビ六、七ノ兩室ニ各一個稍ヤ大ナル白紋ヲ装フ、後翅ハ黄白、外縁ハ廣ク黒褐、各室ニ青藍色ノ弦月紋及ビ黄白紋ヲ装フ、二個ノ短カキ尾様突起アリテ之レニ青藍色ヲ帶ブ、裏面ハ銀色ヲ帶ビタル白色、前縁ヨリ後翅ニ通ゼル褐色帶ヲ横走シ、其兩側ハ黒色ナリ、此ハ琉球ニ產スレドモ稀ナリ、體長(♂)(♀)八分—一寸、開張三寸—四寸、

分布—琉球、

第六十七圖
(7)(6)
(♀)(♂)

(882) めすぐろへうもん

學名　*Argynnis sagana* Dbl.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科　(蛺蝶亞科)

雌ハ前翅黒綠、中央及ビ前縁角ニ近ク白紋アリテ横列ス、後翅ノ白紋列ハ中央ヲ横走シ、其外側ニ黒紋ノ二列アリ、雌ニテハ表面みどりへうもん(911)ノ雄ニ酷似ス、然レドモ淡色ニシテ後翅底ニ一條ノ黒線ヲ装ヒ、黒色部少ナシ、後翅ハ雌ニテハ稍ヤ暗綠、銀色ノ横帶ヲ装ヒ、斑紋ヲ散在ス、雄ニアリテハ內半淡褐、外半濃褐、中央ノ銀色帶ハ餘リ判然セズ、體長(♂)(♀)八分—九分、開張一寸二分—一寸五分、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハいちごノ葉ヲ食ス、

分布—北海道、本州、四國、九州、

(883) あかたては　第六十八圖 (1) (♀)

學名 Pyrameis indica Herbst.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

前翅前緣角ノ二分ノ一ハ黑色、之レニ數個ノ白紋ヲ裝フ、中央ニ柿色ノ大紋ヲ具ヘ、其內ニ三個ノ黑紋アリ、翅底及ビ後緣ハ暗褐、後翅ハ暗褐、外緣ハ柿色、之ニ黑紋ノ二列アリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハいらくさ、じんま等ノ植物ヲ食ス、體長(♂)(♀)七分—八分、開張一寸七分—二寸、

分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、朝鮮、支那、印度、

(884) ひめたては　第六十八圖 (2) (♂)

學名 Pyrameis Cardui L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

前種ニ似レドモ小形ナリ、前翅前緣角ノ三分一ハ黑褐、之レニ七個ノ白紋アリ、中央ハ柿色、大ナル三黑紋アリテ其內下方ノ二個ハ連結ス、翅底及ビ後緣ハ暗褐、後翅底ノ半部ハ暗褐、外半ハ柿色、三列ノ黑紋アリテ其內方ニ更ニ一個ノ暗褐紋ヲ裝フ、此ハ前種ヨリモ更ニ多キ種類ナリ、幼蟲ハあざみ、いらくさ、じんま等ノ植物ヲ食ス、體長(♂)(♀)六分—七分、開張一寸九分—二寸、

分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、亞弗利加、亞米利加、

(885) いしがけてふ　第六十八圖（3）（♀）

學名　Cyrestis thyodamas Boisd.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

翅ノ白色ナルモノト黃色ナルモノトアリ、脈ハ黑色、前緣角及ビ外緣ハ暗色、暗色ノ橫線アリテ暗色脈ノ爲メ石垣狀ノ斑紋ヲ現ハス、前緣ノ基部及ビ後緣角ニ黃色ノ部分アリ、後翅モ前翅同樣ニ石垣狀ノ斑紋ヲ裝ヒ、中央ニ近ク鉛色ノ橫帶アリ、此ハ上方ニ至リテ黑色ト成ル、內緣角ハ黃色ニシテ突出シ、其內ニ黑紋及ビ鉛色紋ヲ裝フ、第四脈ハ延長シテ尾樣突起トナル、裏面ハ淡色ナリ、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、體長（♂）（♀）六分―八分、開張一寸七分―二寸二分、

分布―本州、四國、九州、琉球、臺灣、支那、馬來、印度、

(886) こむらさき　第六十八圖（4）（♂）

學名　Apatura ilia Hb. var. clytie Schiff.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

翅ハ黑褐、中室ハ柿色、之レニ四個ノ黑紋アリ、第二室ニ柿色ノ二紋ヲ具ヘ、外側ニアルモノハ其中央ニ黑褐紋ヲ裝フ、尙各室ニ二個若クハ三個ノ柿色紋ヲ有ス、後翅ハ中央ニ柿色ヲナセルく字形ノ橫帶ヲ具ヘ、外緣ニハ柿色ノ紋列アリ、第二室ニアル一紋ノ中央ハ黑色、雄ハ光線ノ工合ニテ美麗ノ紫色ヲ現ハス、雌ニテハ紫色ヲ帶ビズ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ柳ヲ食ミ、體長

(♂)(♀)七分ー八分、開張二寸ー二寸三分、

分布ー北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(附　言) 此原種ハ稍ヤ斑紋ヲ等シクスレドモ其色澤ハ灰白ナリ、本邦ニテハ九州ニ産スレドモ稀ナリ、

(887) ごまだらてふ　第六十八圖 (5) (♀)

學名　Hestina japonica Feld.

昆蟲學上ノ地位　蝶蝶科（蛺蝶亞科）

翅ハ黒色ニシテ少シク綠色ヲ帶ブ、前翅ニ三列ノ淡青白紋ヲ横列シ、内方ニアルモノハ四個ニシテ大キク、中列ニハ五個、外列ニハ三個アリ、翅底ニ二三條ノ白線ヲ縦走ス、後翅ノ中室、中央ノ横紋列及ビ内緣ハ淡青白、尙外緣ニモ白色ノ小紋列アリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ高ク飛翔スルヲ以テ捕獲困難ナリ、櫟、槲等ノ液汁ヲ吸收ス、幼蟲ハえのき、にれ等ノ植物ヲ食ス、體長(♂)(♀)七分ー八分、開張二寸三分ー二寸六分、

分布ー北海道、本州、四國、九州、臺灣、朝鮮、支那、

(888) すみながし　第六十八圖 (6) (♂)

學名　Dichorragia nesimachus Boisd.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

翅暗黑、少シク綠色ヲ帶ブ、中室ニ三黑紋ヲ具ヘ、外緣ニ筈様ノ白紋ヲ裝ヒ其内容ハ暗黑、各室ニ一個乃至二個ノ白紋アリテ第五及ビ六室ニアルモノ大ナリ、後翅各室ノ外緣ニ新月狀ノ二白紋ヲ具ヘ其內方ニ黑圓紋アリ、裏面ノ斑紋ハ判然シ、中室ニ二個ノ紫色紋アリ、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ且ツ飛翔迅速ナルヲ以テ捕獲困難ナリ、體長(♂)(♀)七分―八分、開張二寸―二寸三分、

分布―本州、四國、九州、琉球、臺灣

第六十八圖(8)(♀)

(889)あかほしごまだら

學名 Hestina assimilis L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ黑色、青白ノ紋條ヲ散在ス、中室ニハ棍棒狀ノ大縱條ヲ具ヘ、各室ノ基部ニアル斑紋ハ長ク、外緣ニアルモノハ稍ヤ圓形ナリ、第一室ニ二縱條アリテ之レハ基部ニテ相合ス、後翅ニモ前翅同樣ノ斑紋ヲ裝フ、第一室ヨリ第四室ニ至ル迄各一個ノ紅色紋アリ、第二室ニアルモノハ其中央黑色、此ハ琉球及ビ臺灣ニ稀ナラザル種類ニシテ其食草ハ未ダ判然セザルモ想思樹間ニ多キヲ以テ見レバ或ハ其食草ナルナランカ、體長(♂)(♀)七分―八分、開張二寸五分―二寸八分、

分布―琉球、臺灣、南方支那、馬來、

第六十九圖(1)(♀)

(890)こみすぢ

學名 Neptis aceris Lep.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

翅ハ黑褐、前後兩翅ヲ貫ク三條ノ白帶アリ、第一ハ中室ニアリテ二分セラレ、第二ハ後翅ノ三分ノ一ノ處ヲ斜走シ、前翅ノ白紋ニ連續ス、第三ハ後翅ノ三分ノ二ノ處ニアリテ六個ノ白紋列ヨリ成ル、第二及ビ第三帶ノ間並ニ外緣ニ近ク判然セザル灰色ノ一橫帶アリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ萩ノ如キ荳科植物ヲ食ス、體長（♂）（♀）四分—五分、開張一寸四分—一寸八分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(891)　みすぢてふ　第六十九圖（2）（♀）

學名　Neptis excellens Butl.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

前種ニ似レドモ大ナリ、中室ニアル白條ハ長ク、二分セズ、第二及ビ第三帶ノ間並ニ外緣ニ近ク灰色帶ナシ、裏面ハ前種ヨリ濃色ニシテ第二及ビ第三帶ノ間ニアル橫帶ハ暗色（前種ニアリテハ白色）、此ハ本邦稀ナラザル種類ナリ、體長（♂）（♀）七分—八分、開張二寸二分—二寸五分、

分布—北海道、本州、九州、

(892)　しろみすぢ　第六十九圖（3）（♀）

學名　Athyma perius L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

前種同樣ニ三條ノ白帶ヲ具ヘ、第一ハ中室ニアリテ四紋ヨリ成リ、第二ハ廣ク前翅ノ五紋ト連續ス、第三ハ六個ノ白紋ヨリ成リ、各其內方ニ一個ノ黒點ヲ有ス、外緣ノ各室ニ新月形ノ白紋ヲ裝フ、裏面ハ美麗ノ金色、第二帶ノ前後ニ黒色部アリ、又第三帶ニアル黒紋ハ判然ス、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)六分―七分、開張二寸一分―二寸三分、

分布―臺灣、南方支那、馬來、印度、

(893) ほしみすぢ　　第六十九圖 (4) (♂)

學名 Neptis Pryeri Butl.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科

白色、三帶ノ內第一ハ五紋ヨリ成リ、第二ハ細ク前翅ノ四紋ニ連續ス、第三帶ハ六紋ヨリ成リ、前緣ニ近キモノハ判然セズ、裏面ハ暗褐、前翅ノ中室ニアル二白紋ハ黒輪ヲ有シ、後翅底ニ十個ノ黒點ヲ裝フ、尙第二帶ノ後緣モ黒色ナリ、此ハ本邦稀ナラザレドモ北海道ニ產セズ、體長(♂)(♀)六分―七分、開張一寸五分―一寸八分、

分布―本州、四國、九州、

(894) いちもんじてふ　　第六十九圖 (5) (♀)

學名 Limenitis sibilla L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ黑色、前後兩翅ヲ貫ク一白帶アリテ、後翅ニアルモノハ太ク七紋ヨリ成リ、前翅ノ二紋ト連續ス、中室ノ外方ニ三白紋ヲ具ヘ、前緣角ニ近ク二個ノ小白紋アリ、尙裏面ノ黑紋ヲ不明ニ透視シ得ベシ、裏面ハ黃褐、內緣ハ青白、外緣ニ黑色ノ二紋列アリ、此ハ本邦普通ナル種類ナリ、幼蟲ハすひかつら、へうたんぼくヲ食ス、體長五分—六分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、亞弗利加、

(895) ふたすぢてふ　第六十九圖 (6) (♀)

學名　Neptis lucilla Hb.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科　(蛺蝶亞科)

翅ハ黑褐、二條ノ白帶アリ、第一ハ中室ニアリテ細ク三紋ト一線トヨリ成リ、前後翅ヲ貫ク中央帶ハ廣ク七紋ヨリ成リ、前翅ノ五紋ニ連續ス、前緣角ニ近ク三白紋アリ、前翅裏面ノ中室ニハ數個ノ白紋ヲ裝ヒ、後翅ノ外緣ニ近ク弦月形ノ白紋列アリ、此ハ北海道ニテハ普通ナレドモ本州ニ稀ナリ、幼蟲ハえぞはぎノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)五分—六分、開張一寸五分—一寸八分、

分布—北海道、本州、九州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(896) おほいちもんじ　第六十九圖 (7) (♀)

學名　Limenitis Populi L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科　(蛺蝶亞科)

翅ハ暗褐、少シク青味ヲ帶ブ、白紋及ビ白帶ヲ裝フ、前翅ノ中室ニ一白紋ヲ具ヘ、各室ニ一個若クハ二個ノ白紋アリ、外縁ニハ判然セザル暗色ノ二横帶ヲ並行シ、其内側ニ柿色ノ横線ヲ有スルコトアリ、後翅ノ中央ニ一白帶ヲ裝ヒ、其外方ニ柿色紋ヲ横列シ、各其前後ニ暗色紋ヲ列ヌ、外縁ニ判然セザル暗色ノ一帶アリ、裏面ハ柿色、内縁及ビ外縁ハ淡キ暗綠色、此ハ北海道ニ稀ナラザレドモ飛翔迅速ナレバ捕獲困難ナリ、幼蟲ハ白楊ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)七分―八分、開張二寸五分―二寸八分、

分布―北海道、本州、歐洲、

(897) おほみすぢ　第六十九圖 (8) (♀)

學名 Neptis alwina Brem. et Grey.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

此ハみすぢてふニ酷似スレドモ前翅ノ中室ニアル白條ハ前縁ニ切目ヲ有シ、第五及ビ第六室ニ二白紋ヲ裝ヒ、前縁角ハ白色、後翅裏面ノ前縁ニ一白帶アリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ食草ハ不明ナリ、體長(♂)(♀)六分―七分、開張二寸五分―二寸八分、

分布―北海道、本州、朝鮮、支那、

(898) あをたてばもどき　第七十圖 (1) (♀)

學名 Junonia orithya L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

雄ハ天鵞絨樣ノ黒色、後翅ノ大半ハ青藍色、前翅中室ノ二紋及ビ第二室ノ一紋ハ柿色、翅端ニ一眼狀紋アリテ中央ハ黒色、周圍ハ柿色、其上方ノ一紋及ビ內側ノ斜帶ハ灰白、後翅底ハ黒色、內緣ハ暗色、外緣ニ二紋アリテ、上方ニアルモノハ黒色、少シク柿色ヲ帶ブ、下方ニアルモノハ眼狀紋ヲナシ、周圍ハ黒色、中間ハ柿色、中央ハ黒色、少シク青色鱗ヲ混ズ、裏面ハ灰黄、前翅中室ノ處ニ二個ノ太キ黄色帶アリ、各帶ノ兩側ハ黒褐、雌ハ暗色、後翅ノ青藍部餘リ判然セズ、紋ハ總テ雄ヨリモ大ナリ、前翅ノ第二室ニ大眼狀紋ヲ具ヘ、周圍ハ柿色、中央ハ黒色　更ニ其中央ニ紫色ヲ呈スル部分アリ、後翅ノ上方ニアル眼狀紋ハ下方ニアルモノト同樣ナレドモ大ナリ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ニシテ田圃間ニ多シ、田青ノ如キ荳科植物間ニ多キヲ以テ見レバ或ハ其食草ナランカ、體長(♂)(♀)六分、開張一寸四分—一寸六分、

分布—臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

第七十圖　(2) 秋生 (♂)　(3) 春生 (♀)

(899) さかはちてふ

學名　*Araschnia burejana* Brem.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

此ニハ春、夏、秋生ノ三種アリテ、春性ノモノハ黒褐ニ柿色若クハ黄色ノ斑紋ヲ散在シ、あかまだら(916)ニ酷似スレドモ常ニ翅底ニy字形ノ黄紋ヲ裝ヒ、後翅裏面ノ中室ニ四個ノ黄白線ヲ横走シ、外側ニアル三線ハ前緣ヨリ來レル一黄白線ヨリ分支ス、且ツ中央ニ於ケル太キ黄白帶ハ內緣ニテ廣ク

分支ス、夏性及ビ秋性ノモノハ相互殆ンド其彩色ヲ等シクシ、大部ハ黒褐ニシテ中央ニ前後翅ヲ通シテω字形ノ白色帶ヲ裝フ、前翅中室ノ外方ニ當リ短カキ白横帶アリ、第四室ヨリ第九室ニ至ル各室ニ白紋ヲ具ヘ、六室ニアルモノハ小ナリ、更ニ其外側ニ柿色ノ一波狀線アリテ、此ハ第二脈ノ處ニテ屈折ス、後翅ノ外線ニ近ク二條ノ柿色帶アリテ、内方ニアルモノハ短カシ、裏面ノ斑紋ハ春性ノモノト稍ヤ同一ナレドモ中央帶ハ白色ニシテ廣シ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ年三回ノ發生ヲナシ、幼蟲ハいらくさヲ食ス、體長(♂)(♀)四分、開張一寸—一寸三分、

分布—北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、

(900) しーたては

第七十圖(4)(♂)

學名 Vanessa (Polygonia) c-album L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科

翅ハ柿色、黒褐紋ヲ散在ス、前翅ニハ約九紋ヲ裝ヒ、中室ノ横脈ニアルモノ及ビ其外側ニアルモノ大ナリ、外縁廣ク黒褐、後翅ニ三紋ヲ裝ヒ、外縁ニ近ク二條ノ平行セル黒褐波狀帶アリ、裏面ハ暗黄、褐色若クハ黒褐ノ綾樣紋ヲ裝ヒ、後翅ニハ白色ノC字形紋アリ、本邦ニハ變種アリテ之レヲ var. hamigera Butl. ト云フ、其原種ト異ナル處ハ外縁ノ凹凸更ニ一層深ク、後翅ノ外縁ハ廣ク天鵞絨樣ノ褐色ニシテ、其中央ニ五個ノ黄色紋ヲ裝フ、裏面ハ暗褐ナリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ、晝間ハ櫟、楡等ノ液汁ヲ吸收シ、黄昏路上ニ暄ヲ負ヒ翅ヲ開閉スルノ性アリ、幼蟲ハかなむくら、すぐり葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)六分、開張一寸七分—一寸八分、

分布―北海道、本州、歐洲、

(901) たてはもどき (むもんたてはもどき)　第七十圖 (9)(5) (♀)(♀)

學名 Junonia asterie L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

翅ハ栁色、前緣及ビ外緣ハ暗褐、之レニ二個ノ黑褐波狀線アリ。前翅ノ中室ニ二條ノ黑橫線ヲ裝ヒ、橫脈ニハ太キ黑橫紋アリテ其中央ハ淡色、尙其外側ニ當リ同距離ニ黑褐ノ橫紋アリ、第二室及ビ第五室ニ黑色ノ眼狀紋アリテ中央ハ少シク藍色ヲ帶ブ、第二室ニアルモノハ大ナリ、後翅ノ中央ニ近ク大ナル眼狀紋アリテ、周圍ハ黑色、其內緣ハ黃色。次ギノ內半ハ黃褐、外半ハ黑色．藍色鱗ヲ混ジ、白點二個アリ、尙第二室ニ微小ノ眼狀紋ヲ裝フ、裏面ハ灰黃、前後翅ヲ貫ク褐色ノ細橫線アリテ之レハ前翅ニ於テ屈折ス、眼狀紋ハ前後兩翅ニ各三個アリ、後翅ノ二個ハ一圈內ニアリ、外緣ノ二波狀線及ビ前翅中室紋ハ判然ス、此ニハ變種アリテむもんたてはもどき var. almana L. ト云フ、其原種ト異ナル所ハ前翅外緣ノ突起長ク、後翅ハ尾狀ヲナシテ突出ス、表面ノ斑紋ハ大ニシテ判然シ、裏面ハ暗褐ニシテ眼狀紋ハ判然セズ。原種ハ琉球及ビ臺灣ニ普通ナレドモ、變種ノ方ハ餘リ多カラズ、幼蟲ハ田靑ヲ食スルモノヽ如シ、體長(♂)(♀)六分、開張一寸五分―二寸、

分布―琉球、臺灣南方、支那、比律賓、馬來、印度、濠洲、其他南洋諸島、

(902) えるたては　第七十圖 (6) (♀)

學名 Vanessa l-album Esp. (V. v-album F.)

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

翅ハ柿色、外緣及ビ斑紋ハ黑褐、翅端ニ近ク白紋ヲ裝フ、外緣ニハ判然セザル黃色ノ二波狀線アリ、後翅ノ前緣ニ近ク一白紋アリテ六、七室ニ跨ガリ、其兩側ハ黑褐、外緣ニ黑褐帶アリテ第三室ノ所ニテ屈折ス、其外側ハ黃色、內側ニ黃色紋ヲ連ヌ、裏面ハ灰色、翅底ノ半部ハ黑褐、後翅ニL字形ノ白紋アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハにれノ葉ヲ食ス、晝間ハ楡若クハ槲ノ液汁ヲ吸收シ又河畔ノ石上ニ暄ヲ負フモノモ少ナカラズ、又時々庭園ニ來リテ板戸ニ靜止ス、性甚ダ活潑ナルヲ以テ捕獲ニ困難ナリ、體長(♂)(♀)七分、開張二寸、

分布—北海道、本州、滿洲、印度、歐洲、

(902)　きたては

第七十圖(7)(♀)

學名　Vanessa (polygonia) c-aureum L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

翅ハ柿色、暗黑紋ヲ散在ス、後翅ノ第二、三及ビ四室ニ黑褐ノ眼狀紋ヲ具ヘ、其中央ハ青藍色、裏面ハ淡黃褐、褐色ノ小波狀紋多ク、前翅ノ中室ニ褐色圍ヲ有スル三紋ヲ裝ヒ、後翅ノ中央ニハ金色ノC字形紋アリ、此ハ北海道ニ產セザルモ本州ニハ普通ナリ、幼蟲ハかなむぐら、じんま等ヲ食ス、

體長(♂)(♀)六分、開張一寸八分—二寸、

分布—本州、四國、九州、臺灣、朝鮮、支那、西比利亞、

(904) ひおどしてふ

學名 Vanessa xanthomelas L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

第七十圖 (8) (♀)

此ハえるたてばニ酷似スレドモ色ハ少シク濃色、前翅ノ翅端ニ近キ前緣ニ黄白紋ヲ裝ヒ、外緣ニ藍色鱗ヲ裝フ、後翅ノ中央ニ近ク大黒紋ヲ具ヘ、白紋ヲ缺ク、外緣ハ廣ク暗褐、藍色ノ弦月紋ヲ連ヌ、裏面モ大ニ酷似スレドモ一層濃色ニシテL字形紋ノ代リニ一小黄紋アリ、此ハ北海道ニハ稀ナレドモ本州ニハ普通ナリ、幼蟲ハえのき、にれ等ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)六分—六分五厘、開張二寸—二寸四分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、滿洲、西比利亞、歐洲、

(905) きべりたてば

學名 Vanessa antiopa L.

第七十圖 (10) (♀)

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

翅ハ黒紫色、外緣ハ黄色、黒褐ノ小紋ヲ散在ス、其內側ニ太キ黒帶アリテ、其中央ニ藍色ノ楕圓紋ヲ横列ス、前翅ノ前緣ニハ黄色ノ小紋ヲ幷列シ、外緣ニ近ク稍ヤ大ナル二黄紋アリ、裏面ハ黒褐、黒色ノ小波狀線ヲ密布ス、外緣ハ白色、黒褐ノ小紋ヲ散在ス、中央ニハ黄色ノ一點アリ、此ハ北海道及ビ樺太ニハ普通ナレドモ本州ニアリテハ高山ニ產ス、幼蟲ハ白楊其他柳ヲ食ス、體長(♂)(♀)六分

開張二寸—二寸四分、
分布—樺太、北海道、本州、滿洲、西比利亞、歐洲、北亞米利加、

(906) こひおどし　第七十圖 (11) (♀)

學名 Vanessa Urticae L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

此ハひおどしてふニ酷似スレドモ形遙ニ小ナルノミナラズ、後翅底ノ大半ハ黑色ナルヲ以テ容易ニ識別スルコトヲ得ベシ、前翅ノ中央ニハ大ナル黑紋二個アリテ相連續ス、裏面モ大ニ似タル所アレドモ前翅ノ中室ニアル一紋及ビ外緣ニ近キ大紋ハ黃色ナリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ、幼蟲ハいらくさヲ食ス、體長(♂)(♀)五分五厘、開張一寸六分—一寸八分、
分布—樺太、北海道、本州、歐洲、

(907) るりたてば　第七十圖 (12) (♀)

學名 Vanessa canace L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科

翅ハ黑色、翅底ハ青味ヲ帶ブ、前翅ノ前緣ニ二白紋ヲ裝ヒ、內方ニアルモノハ大ナリ、其下方ニ藍色帶アリテ後翅ノ藍色帶ニ接續ス、後翅帶ノ中央ニ黑點列アリ、裏面ハ黃褐、中央ニ太キく字形ノ横帶アリテ後翅ノ同樣帶ニ連續ス、中室ニハ三褐紋ヲ裝ヒ、前緣ニハ灰黃ノ三紋ヲ具ヘ、外緣ニハ

大ナル黑色ノ雲狀紋アリ、後翅ハ前翅ト畧ボ同樣、中室ニ一黃紋アリ、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ飛翔速ナレバ捕獲困難ナリ、好ンデ櫟、楡ノ液汁ヲ吸收シ、黃昏暄ヲ負フテ路上ニ靜止スルノ性アリ、幼蟲ハさるとりいばらノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)七分、開張一寸九分—二寸三分、

分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、臺灣、支那、

(908) くじやくてふ　第七十圖(13)(♂)

學名 Vanessa io L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科(蛺蝶亞科)

翅ハ美麗ノ朱色、前翅前緣ノ基部ニ短黃線ヲ並列ス、中室ニアル一紋及ビ其外側ニアル三角形ノ大紋ハ黑色、翅端ニ大ナル孔雀樣ノ眼狀紋アリテ其內方ハ黃色、外方ハ黑色ニシテ青藍紋ヲ混ジ、中央ハ赤褐、上方ハ黑色、又中央ニ近ク三個ノ青白點ヲ裝フ、尙第二及ビ第三室ニ青白ノ一點アリ、後翅ノ外緣ニ近ク大ナル孔雀樣ノ黑キ眼狀紋アリテ、其周圍ハ廣ク暗灰色 中央ハ青藍色、其內方ニ離レテ大ナル弦月形ノ黑褐紋アリ、外緣ハ暗褐、裏面ハ黑褐、黑色ノ小波狀線ヲ密走シ、後翅ノ中央ニハ太キ一波狀線アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ、幼蟲ハいらくさヲ食ス、體長(♂)(♀)六分、開張一寸九分—二寸三分、

分布—樺太、北海道、本州、

(909) ぎんぼしへうもん　第七十一圖(1)(♀)

學名 Argynnis adippe L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

翅ハ褐色、黒紋ヲ散在ス、此ハおほうらぎんへうもんニ酷似スレドモ形遙ニ小サク、後翅外縁ノ黒紋列ハ常ニ弦月形ヲ呈シ、相接續セズ、後翅裏面ニ銀色紋ヲ散在シ、外縁ニ近ク黄褐帯アリテ更ニ其内ニ二三ノ銀色點ヲ裝フ、外縁ノ銀色紋ハ稍ヤ圓形ヲナス、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハすみれノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)七分―八分、開張二寸四分、

分布―樺太、北海道、本州　四國、九州、支那、歐洲、

第七十一圖（2）（♀）

(910) うらぎんへうもん

學名 *Argynnis aglaia* L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

前翅ノ表面ハ前種ニ酷似スレドモ後翅裏面ニ於ケル翅底ノ大半ハ暗緑ニシテ銀色紋ヲ散在シ、中室外側ノ一紋及ビ外縁ノ廣キ一帯ハ黄色、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ後翅ノ裏面ニ褐色部ナキヲ以テ容易ニ他ト區別スルコトヲ得ベシ、幼蟲ハすみれヲ食ス、體長(♂)(♀)七分―八分、開張一寸八分―一寸九分、

分布―樺太、北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、歐洲、

（附言）此ニハ變種アリ、後翅ノ裏面ニ銀色ヲ缺キ唯ダ翅底ニ三個ノ大ナル銀紋ヲ有ス、表面ノ黒斑ハ相癒合シテ大紋ヲナス、之レヲ var. *basalis* Mats. ト云フ、

(911) みどりへうもん (又りよくじよくへうもん)　第七十一圖 (3) (♂)

學名 Argynnis paphia L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

雄ハめすぐろへうもん(第六十七圖(6))ニ酷似スレドモ後翅ノ裏面ハ淡綠ニシテ四個ノ銀色帶ヲ裝ヒ、翅底ニアル二帶及ビ第四帶ハ短カク、中央及ビ外緣ニアルモノハ前緣ヨリ後緣ニ達ス、外緣ニ近ク二列ノ淡綠紋列アリテ第五及ビ第六室ニアルモノハ其中央ニ黄點ヲ有ス、雌ニテハ前翅ノ第一、二、及ビ第三脈ニ黒條ヲ缺キ、全翅少シク暗綠ヲ帶ブ、裏面ニテハ前翅ノ前緣角及ビ後翅ハ綠色、銀色帶ハ判然スレドモ、綠紋ハ判然セズ、此ハ北海道ニ普通ナレドモ本州ニハ餘リ多カラズ、幼蟲ハいちご、すみれノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)七分、開張二寸一分―二寸二分、

分布―北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、歐洲、

(912) おほうらぎんすぢへうもん　第七十一圖 (4) (♀)

學名 Argynnis ruslana Motsch.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科 (蛺蝶亞科)

前翅ノ第一、二、及ビ第三脈ノ中央ハ太ク黒色、後翅中室ノ外側ニアル斑紋ハ相接續シテ彎曲セル一帶ヲナス、後翅裏面ニ於ケル翅底ノ大半ハ黄綠、之レニ褐色ノ細キ二帶アリテ外側ニアルモノハ短カシ、中央ニ銀色紋ノ一帶アレドモ一線ヲナサズ、外緣ノ半部ハ暗褐ニシテ少シク紫色ヲ混ジ、

中央ニ二列ノ縁褐紋列アリ、雌ハ前翅ノ前縁ニ一白紋ヲ有ス、此ハ本邦普通ナル種類ナリ、幼蟲ハいちごヲ食ス、體長(♂)(♀)七分、開張二寸—二寸五分、

分布—北海道、本州、支那、西比利亞、

(913) たほうらぎんへうもん　第七十一圖(5)(♀)

學名　Argynnis nerippe Feld.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

此ハうらぎんへうもん(909)ニ酷似スレドモ形大ニシテ後翅外縁ノ黑紋ハ常ニm字形ヲナスヲ以テ容易ニ區別スルコトヲ得ベシ、後翅ノ裏面モ亦同樣ナレドモ外縁ニ近キ褐色帶ハ該種ニテハ褐紋列トナリ、第二、三、及ビ第五室ニアル紋ノ中央ハ黑色　雌ニテハ第二及ビ第三室ニアルモノハ更ニ其中央ニ銀點ヲ裝フ、外縁ニアル銀紋ハm字形ヲナス、此ハ餘リ多カラズ、體長(♂)(♀)九分、開張二寸二分—二寸五分、

分布—北海道、本州、四國、九州、

(914) うらぎんすぢへうもん　第七十一圖(6)(♀)

學名　Argynnis laodice Pall.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

此ハたほうらぎんへうもん(913)ニ酷似スレドモ其異ナル所ハ左ノ如シ、

一、形小ナルコト、體長(♂)(♀)六分、開張一寸八分―二寸、
一、前翅ノ後緣角ハ稍ヤ直角ニ近ク、前緣角ハ廣シ、
一、前翅裏面ノ前緣角ハ地色ト同色ナレドモ(913)ニアリテハ淡キ暗綠ナリ、
一、後翅裏面ニ於ケル翅底ノ大半ハ雌ニテハ黃色ナレドモ(913)ニテハ暗綠ナリ、
此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハいちごノ葉ヲ食ス、
分布―北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、歐洲、

(915)　たいわんきまだら　第七十一圖(7)(♀)

學名　Cupha (Messaras) erymanthis Drury.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科(蛺蝶亞科)

翅ハ黃褐、前翅ノ前緣角ハ廣ク黑褐、其中央ニ黃色ノ一紋アリ、中央ハ黃色、其內ニアル三紋ト山形ノ一紋ハ黑褐、其內側モ黑褐ニシテ甚ダシク凹凸ス、後翅ニ四條ノ波狀線ヲ裝ヒ、中央ニハ五個ノ黑紋ヲ一列ニ連ヌ、裏面ハ黃色、斑紋ハ表面ノ如ク判然セズ、後翅ノ中央ニ紫褐色ノ一波狀帶ヲ具ヘ、其外側ニアル六個ノ黑紋列ハ判然ス、此ハ臺灣ニ普通ナリ、體長(♂)(♀)六分、開張一寸六分―一寸八分、
分布―臺灣、支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(916)　あかまだら　第七十一圖(8)(♀)

學名　Araschnia levana L.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

此ニハ春性、夏性及ビ秋性ノ三種アリテ各其色澤ヲ異ニス、何レモさかはちてふ(899)ニ酷似スレドモ其異ナル所ハ左ノ如シ、

一、前翅ノ基部ニ環狀紋ヲ具ヘ、其外側ニy字形ノ斑紋ヲ缺ク、

一、後翅第七室ノ基部ニ四角形ノ大白紋ヲ裝フ、

一、後翅ノ太キ中央帶ハ漸ク中室ニ達スレドモ(899)ニアリテハ第二室ニ達ス、

一、夏性ノ變種ヲvar. prorsa L. ト稱シ、黑色ニシテ白色ノ※字形紋ヲ裝ヘドモ(899)ニアリテハ春性同樣ニ翅底ニy字形紋ヲ具ヘ、※字形紋ハ黃白、外緣ノ赤條ハ判然セリ、

一、秋性ノ變種ヲvar. porima Oliv. ト稱シ、黑色ニシテ同ジク※字形ノ白紋ヲ裝ヒ秋性ノ(899)ト同樣ノ圓キ前翅ヲ有スレドモ、外緣ノ赤條ハ判然セズ、

此ハ北海道ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハいらくさヲ食ス、體長（♂）（♀）四分―四分五厘、開張一寸一分―一寸五分、

分布―北海道、本州、滿洲、歐洲、

(917) こへうもん　第七十一圖 (9) (♀)

學名 Argynnis ino Rott.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

翅ハ赤黃、黑紋ヲ散在ス、前翅ノ中室ニ∃字形ノ黑紋アリ、後翅ノ外緣ハ廣ク黑色、是レへうもん

てふト區別シ得ベキ重點ナリ、裏面ハ淡色、翅底ニ近ク六個ノ灰黃紋アリテ、各褐色圈ヲ有ス、稍ヤ中央ニ近ク黃褐ノ太キ一帶アリテ、其內ニ四個ノ眼狀紋ヲ一列ニ排列ス、此ハ黑色ニシテ其中央ニ青白點ヲ有ス、其外緣ニ褐色ノ波狀線アリ、此ハ本邦最小ノへうもんてふニシテ幼蟲ハわれもかうヲ食ス、體長(♂)(♀)五分—五分五厘、開張一寸二分—一寸四分、

分布—本州、朝鮮、滿洲、西比利亞、歐洲、

(918) ひかげてふ

第七十二圖 (1) (♀)

學名 Lethe siscelis Hew.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

翅ハ暗褐、前翅ノ中央ニ淡色帶ヲ具ヘ、又第五室ニ黑褐ノ一點アリ、後翅、第二室乃至第六室ニ各一個ノ黑褐紋ヲ裝ヒ、第二室ニアルモノハ大ニシテ中央ニ白點ヲ有ス、緣毛ノ大部ハ白色、裏面ハ灰褐、前翅ノ中央ニ於ケル淡色帶ハ表面帶ヨリモ一層判然シ、第五及ビ第六室ニ眼狀紋ヲ具ヘ、共有ノ淡キ紫色圈アリ、後翅ニハ六個黑色ノ眼狀紋アリテ、中央ハ白色、周圍ハ黃色、更ニ其外廓ニ淡キ紫色輪アリテ第二、及ビ第三室ニアルモノハ共有ナリ、第一室ニアル紋ノ中央ニ二白點アリ、中央ニハ濃色帶ヲ具ヘ、其內側ハ廣ク淡色、雌ニテハ色ハ少シク淡色、此ハ本州ニ普通ナレドモ北海道ニ產セズ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)七分、開張一寸九分—二寸)、

分布—本州、四國、九州、

（附言）此ハくろひかげ(935)ト同種ナラントト云フ說アレドモ、北海道ニ產セザル所ヨリ推究セバ、

氣候上ノ變種ニアラズ、蓋シ本州ニアリテ此二種ヲ同時ニ産シ北海道ニテハくろひかげノ極メテ普通ナルニモ係ハラズ該種ヲ産セザレバナリ、

(919) ひめじやのめ　第七十二圖 (6) (2) (♂) (♀)

學名　Mycalesis gotama Moor.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

翅ハ暗色、中央ニ不明ノ淡色帶アリ、前翅ニ二個黑色ノ蛇目狀紋アリテ、周圍黃色、中央白色、下方ニアルモノハ約四倍大ナリ、後翅ノ第一室及ビ第二室ニ裏面ノ眼狀紋ヲ透視シ得ベシ、裏面ハ灰色、中央帶ハ灰白ニシテ判然シ、翅端ニ近ク眼狀紋二個アリテ相接觸ス、後翅ニハ六個ノ眼狀紋アリテ第三室ニ之レヲ缺ク、外緣ニ二條ノ暗色帶アリテ內方ニアルモノ稍ヤ鋸齒狀ヲナス、此ハ北海道ニ産セズ、幼蟲ハ竹及ビ稻ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)五分―六分五厘、開張一寸六分―一寸八分、

分布―本州、四國、九州、琉球、

(920) つまじろうらじやのめ　第七十二圖 (3) (♂)

學名　Pararge deidamia Ev.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

翅ハ暗色、前翅ノ第五室ニ黑色ノ眼狀紋ヲ具ヘ、其內側ニ灰白ノ屈折セル一帶アリ、後翅ニハ二個若クハ三個ノ眼狀紋アリテ中央ニ白點アリ、裏面ハ淡色、斑紋ハ凡テ判然ス、前翅ニ一個、後翅ニ

六個ノ眼狀紋アリテ第二室ニアルモノハ二白點ヲ有ス、尙紋列ノ內側ニ判然セザル灰白ノ屈折セル一帶ヲ具ヘ、外緣ニモ灰色ノ一帶アリ、此ハ本邦稀ナリ、體長(♂)(♀)五分、開張一寸五分—一寸七分、

分布—北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(921) こじやのめ　第七十二圖(4)(♂)

學名 Mycalesis perdiccas Hew.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科　(蛇目蝶亞科)

前種ニ酷似スレドモ一樣ノ暗色ニシテ、淡色ノ中央帶ヲ欠キ、後翅ニ一個大ナル眼狀紋アリテ第二室ニ位シ、外緣ニ灰色帶ヲ具ヘ、其外側ニ暗色帶アリ、裏面ハひめじやのめヨリモ遙ニ濃色、中央帶ハ灰白ニシテ少シク紫色ヲ帶ブ、後翅ニ七個ノ眼狀紋ヲ裝ヒ、第二室ニアルモノ最大ナリ、外緣ニ灰白帶ヲ具ヘ、此ハ少シク紫色ヲ帶ブ、緣毛ノ大部ハ白色、此ハ本邦何レノ地ニ至ルモ普通ナレ𪜈北海道ニ捕獲セシヿナシ、幼蟲ハ竹及ビ稻ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)五分、開張一寸五分—一寸七分、

分布—本州、四國、九州、

(922) うらじやのめ　第七十二圖(5)(♀)

學名 Pararge achine Scop.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科　(蛇目蝶亞科)

翅ハ暗色、前翅ニ五個ノ暗黑紋アリテ其周圍ハ黃色、後翅ニモ同樣ナル四個ノ暗黑紋アリテ第四室

ニアルモノハ小ナリ、裏面ハ淡色、前翅ニ五個ノ眼狀紋ヲ裝ヒ、周圍ハ黃色、第二、第五及ビ第六室ニアルモノハ中央ニ白點ヲ有ス、其內側ニく字形ノ黃紋ヲ具ヘ、後翅ニハ六個ノ眼狀紋アリテ、第一室ニアル紋ハ二白點ヲ有ス、紋列ノ內側ニ白色ノ屈折セル一帶アリ、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)五分、開張一寸三分—一寸五分、

分布—北海道、本州、朝鮮、西比利亞、

(923) くろひかげもどき　第七十二圖 (7) (♀)

學名 Lethe Maackii Brem.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

翅ハ暗褐、前翅ニ判然セザル淡色帶アリ、第三乃至第五室ニハ裏面ノ眼狀紋ヲ微ニ透視シ得ベシ、後翅ニ四個ノ濃色紋アリテ第二及ビ第三室ニアルモノハ眼狀紋ヲナス、第一室ニハ微ニ裏面ノ眼狀紋ヲ透視シ得ベシ、裏面ハ表面ヨリモ少シク淡色、中央帶ハ判然シ、三個ノ眼狀紋ハ共有ノ灰色圈ヲ有ス、後翅ニハ六個ノ眼狀紋ヲ具ヘ、畧ボひかげてふ(918)ト同樣ナリ、此ハ本邦甚ダ稀ナル種類ニシテ食草ハ判然セズ、體長(♂)(♀)七分、開張二寸—二寸二分、

分布—北海道、本州、臺灣、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(924) きまだらひかげ　第七十二圖 (8) (♀)

學名 Neope Gaschkewitchii Mén.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科　(蛇目蝶亞科)

翅ハ暗黄、前翅中央ノ脈ハ黄色、各室ニ黄紋ヲ裝ヒ、第一、二、三及ビ第五室ニハ黒褐紋アリテ前ノ黄紋ヲ二分ス。後翅ノ各室ニモ黄紋アリテ各中央ニ黒褐紋ヲ裝フ、裏面ハ黄色、後翅ニ七個ノ眼狀紋アリテ第一室ニアルモノハ中央ニ二白點アリ、翅底ニハ雲狀ノ不正暗色紋アリ、前翅ノ中室ニハ三暗色紋アリテ、中央ニアルモノハ中央黄色ナリ、此ハ本邦何レノ地ニ至ルモ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、楡其他櫟ノ液汁ヲ吸收ス、體長(♂)(♀)六分、開張二寸―二寸二分、

分布―北海道、本州、四國、九州、

第七十二圖　(9)　(♀)

(925) きまだらもどき

學名　Pararge epaminondus Stgr.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科　(蛇目蝶亞科)

翅ハ暗黄褐、前翅ノ大半ハ短毛ヲ密生ス、中室ニ三條ノ暗色横線アリテ、外側ニアルモノハく字形ヲナス、中室ノ外方ニ當リ一波狀線アリテ此ハ第二脈ニ達ス、第一、二、四、五及ビ第六室ニ黄紋アリテ、第五室ニアル紋ハ其中央暗色ヲ呈ス、後翅ハ四個ノ暗色紋ヲ一列ニ連ネ、其周圍ハ黄色、翅底ニハ裏面ノ暗色條ヲ透視シ得ベシ、第一、二及ビ第三室ノ末端ニ弦月形ノ黄紋アリ、緣毛ノ大部ハ黄白、裏面ハ淡黄。暗色條ハ判然ス、前翅ニ一個、後翅ニ六個ノ眼狀紋アリテ、第二室ニアルモノハ二白點ヲ有ス、此ハ北海道膽振國ニハ普通ナレドモ札幌地方ニ産セズ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、

體長(♂)(♀)六分、開張二寸―二寸二分、

分布―北海道、本州、

(926) ひめきまだらひかげ　第七十二圖 (10) (♀)

學名 Lethe callipteris Butl.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

翅ハ暗黃褐、圖ニ於テ淡色ニ見ユル部分ハ盡ク黃色、前翅ノ中室ニ暗色ノ二横紋ヲ裝フ、後翅ニハ六個ノ暗色圓紋アリテ黃色部ニヨリテ圍繞セラレ、第二及ビ第四室ニアルモノハ小ナリ、裏面ハ暗黃、前翅ノ中央ニアル二紋ハ判然シ、其外側ニ犬牙狀ヲナセル一横帶ヲ裝ヒ、第六及ビ第七室ニ灰色紋アリ、後翅ニハ七個ノ眼狀紋ヲ具ヘ、第一室ニハ二個アリテ小ナリ、何レモ中央ニ白點ヲ有ス、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ山間ノ笹原ニ捕獲シ得ベシ。幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)五分五厘、開張一寸七分―一寸九分、

分布―北海道、本州、九州、

(927) このはてふ　第七十三圖 (1) (♂)

學名 Kallima inachus Boisd.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

前翅ノ三分ノ一及ビ後翅ノ全部ハ黑藍色、中央ニ柿色ノ大キ斜帶ヲ裝ヒ、其內側ハ黑色ニシテ四突起ヲ具ヘ犬牙狀ヲナス、前緣角ハ尖リ、廣ク黑色ナリ、第二室ニアル一紋及ビ第八室ニアル一紋ハ

白色ニシテ少シク青色ヲ混ズ、後翅ハ尾様状ニ延長シ、外縁ニ鋸歯状ノ黒色帯アリテ前縁ヨリ尾状突起ノ末端ニ達ス、裏面ハ暗褐、前縁角ヨリ後翅尾状突起ノ末端ニ達スル一暗色帯アリ、恰モ枯葉ノ觀ヲナス。此ハ臺灣及ビ琉球ニ普通ナレドモ未ダ本邦ニ發見セラレシコトナシ、其飛翔甚ダ活潑ナリ、體長(♂)(♀)一寸．開張二寸二分—三寸．

分布—琉球、臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、

(928) べにひかげ　第七十三圖(2)(♀)

學名 Erebia Sedakovii Ev.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

翅ハ黒褐、前翅ノ外縁ニ近ク大ナル柿色紋アリテ之レニ二個ノ黒褐紋ヲ具ヘ、上方ニアル紋ハ二個、下方ニアルモノハ一個ノ白點ヲ裝フ、後翅ノ外縁ニ近ク判然セザル小赤紋アリ、裏面ハ表面ト同色、後翅ノ中央ニ判然セザル濃色ノ一部ヲ具ヘ、第一、二及ビ第三室ニ各一個ノ白點ヲ裝フ、此ハ高山ニ普通ナル種類ニシテ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸三分—一寸五分、

分布—樺太、北海道、本州、

(929) このまてふ　第七十三圖(3)(♀)

學名 Melanitis leda L. var. ismene Cram.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

原種ノ翅ハ暗褐、前翅ノ第三室ニ大ナル黒紋ヲ具ヘ、其內側ニ黄色ノ弦月紋アリ、第四室ニ白紋アリテ其內側ハ黒色、其上方ニ黄色紋アリ、後翅ニ四個ノ眼狀紋ヲ具ヘ、第二及ビ第三室ニアルモノハ大ナリ、裏面ハ表面ヨリ少シク淡色、暗褐ノ小波狀線ヲ密布ス、前翅ニ四個ノ眼狀紋ヲ裝ヒ、第三室ニアルモノハ大ナリ、後翅ノ中央ニ暗褐ノ一帶ヲ具ヘ、外緣ニ近ク六個ノ眼狀紋アリ、第二及ビ第六室ニアルモノ大ナリ、此圖ニ出シタルモノハ變種ニシテいすめーね形ナリ、此ハ原種ヨリ前緣角及ビ後翅ノ尾狀突起長ク、後翅ノ眼狀紋ヲ欠キ、第二室ニ灰白紋ヲ有ス、裏面ハ黄褐、前翅ノ中央ニ二條ノ褐色帶ヲ具ヘ、內方ニアルモノハ餘リ判然セズ、後翅ノ中央ニ判然セル褐色ノ弓狀帶アリ、前翅ニ四個、後翅ニ六個ノ灰褐點ヲ連ヌレドモ眼狀紋ヲナサズ、此ハ本邦餘リ多カラザル種類ナリ、幼蟲ハ竹其他禾本科植物ノ葉ヲ食ス、臺灣ニアリテハ稻ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)五分五厘—六分、開張二寸四分—二寸八分、

分布—本州、四國、九州、琉球、臺灣、比律賓、馬來、印度、濠洲、亞弗利加、亞米利加、

(附言) 此ニハ變種頗ル多ク臺灣ニ產スルモノニハ小形ニシテ前翅ニ黄紋少ナキモノ多シ、

(930) ひめひかげ

第七十三圖 (7)(4) (♂)(♀)

學名 Coenonympha oedippus F.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

翅ハ一樣ノ暗褐ニシテ斑紋ヲ欠ク、後翅ニテハ第二及ビ第三室ニ二個ノ暗色紋ヲ裝フ、裏面ハ暗黄、

外縁ニ鉛色帶アリテ外縁ト平行ス、其外側ハ美麗ノ黄色、前翅ニ黑色ノ三眼狀紋ヲ裝ヒ、其周圍ハ黄色、但シ種類ニヨリ全ク此紋ヲ缺クモノアリ、後翅ニハ五個ノ眼狀紋ヲ裝ヒ、第二、第三及ビ第六室ニアルモノ大ナリ、其中央ニ銀色點ヲ有ス、後翅中室ノ外側ニ白色ノ一横紋ヲ具ヘ、之レハ多少銀色ヲ帶ブ、此ハ播州地方ニ普通ナル種類ナリ、幼蟲ハ竹其他禾本科植物ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)三分、開張一寸二分—一寸三分、

分布—本州、朝鮮。西比利亞、歐洲、

第七十三圖 (5) (♂)

(931) てんぐてふ

學名 Libythea Celtis Laich. var. lepita Moor.

昆蟲學上ノ地位　天狗蝶科

翅ハ暗褐ニシテ黄赤紋ヲ裝フ、前翅ノ中央ニ鍵形ノ長紋ヲ具ヘ、其外側ニ圓形ノ一大紋アリ、第四、五、六及ビ第七室ニ各一個ノ斑紋アリテ、後三室ニアルモノハ白色ナリ、前縁角ノ下方ハ著シク突出シ、鉤狀ニ下向ス、後翅ノ中央ニ大横紋アリテ内方ニ細マル、後縁ハ鋸歯狀ヲナス、裏面ハ灰褐ニシテ、斑紋ハ表翅ト同樣ナレドモ餘リ判然セズ、此ハ下唇鬚甚ダシク延長セルヲ以テてんぐてふノ名アリ、此ハ本邦何レノ地ニ至ルモ普通ナレドモ札幌地方ニハ稀ナリ、幼蟲ハえのき、にれ等ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)六分、開張一寸五分、

分布—北海道、本州、九州、歐洲。

(932) かばいろひかげ (又かばたてば)　第七十三圖(6)(♀)

學名 Ergolis ariadne L. (syn. E. coryta Cram.)

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

翅ハ褐色、黑褐ノ六波狀線アリテ、第二線ハ短カク漸ク中脈ニ達ス、翅底ニ近ク一環狀紋ヲ具ヘ、前翅前緣ノ末端ニ近ク一白點アリ、外緣ハ波狀ヲナシテ凹凸ス、裏面ハ黑褐、太キ三條ノ濃色帶アリテ、何レモ波狀ヲナス、外緣ニ近ク白鱗ヲ密布セル部分アリ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)五分五厘―六分、開張一寸七分―一寸九分、

分布―臺灣、南方支那、比律賓、馬來、印度、其他南洋諸島、

(附言) 此ハ從來蛺蝶亞科ニ編入シ來リタルモノナレドモ其前緣脈基部ノ膨大セル、中室ニ橫脈ヲ有セル、其他其飛翔ノ狀ハ明ニ蛇目蝶亞科ニ屬スルモノナリ、

(933) こへうもんもどき　第七十三圖(8)(♀)

學名 Melitaea athalia Rott.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛺蝶亞科）

翅ハ赤黃、前翅ニ四條ノ太キ黑帶ヲ裝ヒ、中央ニアルモノハ〱字形ニ屈曲ス、中室ニハ腎狀紋アリテ其中央ハ赤黃、其內方ニ8字形ノ黑紋アリテ其內部ハ同ジク赤黃、外緣毛ハ白色ト黑色ノ斑ヲナス、後翅ハ黑色ニシテ三列ノ赤黃紋ヲ排列ス、中室ニ四個ノ同色紋アリ、前翅ノ裏面ハ赤黃、中室

ニ二個ノ黑色腎狀紋ヲ具ヘ、第一、四、五及ビ第六室ニ黑紋アリ、外緣ニハ黃色ノ三角紋アリテ其內側ハ黑緣ヲ有ス、後翅ハ黑圜ヲ有スル黃色紋ヲ並列シ、外緣ニ近ク赤黃紋ノ一帶アリ、此ハ本邦餘リ多カラズ、幼蟲ハ玄參科ノ植物ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分、開張一寸一分―一寸三分、

分布―本州、四國、琉球、朝鮮、滿洲、西比利亞、

(934) ひめうらなみじやのめ　第七十三圖 (9) (♀)

學名 Ypthima argus Butl.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

翅ハ暗灰色、前翅ニ黑色ノ一眼狀紋ヲ具ヘ、中央ニ二個ノ青白點アリ、周圍ハ黃色、後翅ニ二個ノ眼狀紋アリ、裏面ハ灰白、暗色ノ小波狀線ヲ密布ス、前翅ニ一個、後翅ニ六個ノ眼狀紋アリ、第四室ニアルモノ甚ダ小、第一室ニアルモノハ二個ノ青白點ヲ有ス、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸二分―一寸三分、

分布―北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(935) くろひかげ　第七十三圖 (10) (♀)

學名 Lethe diana Butl.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

此ハひかげてふ(916)ニ酷似スレドモ異點ハ左ノ如シ、

一、前翅ノ前縁角ハ(916)ノ如ク突出セズ、外縁ハ短カシ、
一、雄ハ暗黒ニシテ前翅外縁ノ三分ノ一ハ淡色ナリ、
一、後翅ノ第二室ニ不明ノ暗色紋アリ、其中央ニ白點ヲ有スル外斑紋ヲ欠ク、
一、前翅ノ裏面ニ普通三個ノ眼狀紋アリテ時ニ第三室ニ之レヲ欠クモノアリ、
一、後翅ノ中央ニアル褐色帶ハ深ク屈折ス、

此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)五分五厘、開張一寸七分—一寸八分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、

第七十三圖 (11) (♀)

(936) じやのめてふ

學名 Satyrus dryas L.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科 (蛇目蝶亞科)

翅ハ暗褐乃至黒褐、前翅ニ二個、後翅ニ一個ノ眼狀紋アリ、後翅ニ於ケルモノハ小ナリ、外縁ニ近ク判然セザル暗色帶アリ、裏面ハ淡色、雌ノ後翅中央ニ灰白ノ波狀帶ヲ具ヘ、二個ノ眼狀紋ヲ有シ、第一室ニアルモノハ小ナリ、雄ニテハ一眼狀紋ヲ具ヘ、翅底ノ大半ハ濃色、外縁ニ近ク黒褐ノ一帶アリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ、幼蟲ハすゝめむぎ、其他禾本科植物ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)六分、開張一寸五分—二寸、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、西比利亞、歐洲、

(937) うらなみじやのめ　第七十三圖 (12) (♀)

學名 Ypthima nareda Koll.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

此ハひめうらなみじやのめ(934)ニ酷似スレドモ其異點ハ左ノ如シ、
一、後翅ノ眼狀紋ハ一個ニシテ此ハ第二室ニ位ス、
一、前翅裏面ノ眼狀紋ハ(934)ヨリモ遙ニ大ナリ、
一、後翅裏面ニ三個ノ眼狀紋アリテ前緣ニアル一個ハ大ナリ、
一、翅ハ(934)ヨリモ少シク大ナリ、

此ハ九州地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸三分—一寸四分、

分布—本州、九州、臺灣、朝鮮、支那、西比利亞、

(938) おほひかげ　第七十三圖 (13) (♀)

學名 Pararge Schrenkii Mén.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科（蛇目蝶亞科）

翅ハ暗褐、觸角ハ黃色、前翅ノ第五室ニ暗黑ノ一點アリ、後翅ニハ五個ノ暗黑紋アリテ第二及ビ第三室ニアルモノ大ナリ、裏面ハ灰色ニ前翅中室ノ外側ニ暗褐ノ一波狀線ヲ具ヘ、第五室ニ一眼狀紋

ヲ装フ、後翅ニ六個ノ眼狀紋アリテ第四室ニアルモノハ小ナリ、眼狀紋ハ黑色、周圍ハ黃色、中央ハ青白色、翅ノ中央ニ二條ノ暗褐帶アリテ外方ニアルモノハ深ク屈曲ス、外緣ニ二條ノ暗色波狀帶アリテ相平行ス、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)七分五厘、開張二寸五分、

分布—北海道、本州、朝鮮、滿洲、西比利亞、

(939) おほるりしゞみ　第七十四圖(1)(♂)

學名　Lycaena barine Leech.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ青藍色、前翅ノ外緣及ビ後翅ノ前緣ハ黑色、雄ハ前翅ニ五個、後翅ニ三個ノ黑紋ヲ具フ、尙前翅ノ橫脈モ黑色ナリ、後翅ノ後緣ニ黑紋列ヲ連ヌ、雌ニテハ前後翅ノ中央ニ黑紋ヲ欽ク、裏面ハ青白、黑紋ヲ散在ス、後翅ノ外緣ニ近ク各室ニ弦月形ノ黃紋アリテ一帶ヲナス、翅底ハ淡青色、此ハ本邦稀ナル種類ナレドモ東北地方ニハ少ナカラズ、幼蟲ハくらゝノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸二分—一寸三分、

分布—本州(青森、岩代)

(940) こしゞみ　第七十四圖(2)(♂)

學名　Lycaena cleobis Brem.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ雄ニテハ淡キ青藍色、外縁及ビ翅脈ハ暗色、縁毛ハ白色、表面ニ斑紋ヲ缺ク、裏面ハ灰白、翅底ハ青白、前翅ノ中央ニアル暗黑紋ハ白輪ヲ有ス、後翅ノ前縁ニ二個ノ黑紋アリテ之レハ普通相癒合シテc字形紋ヲナス、外縁ニ近ク各室ニ黃色紋ヲ具ヘ。其前後ニ黑紋アリ、雌ハ暗黑、裏面ハ雄ト同一、此ハ六月頃札幌地方ニ住スレドモ稀ナリ、體長(♂)(♀)四分、開張一寸、

分布―北海道、本州、朝鮮、滿洲、西比利亞、あるたい、

(941)うらごまだらしゞみ　第七十四圖(3)(♂)

學名 Lycaena Pryeri Murr.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ暗黑、中央ハ廣ク白色、翅底及ビ後縁ニ青藍色ヲ裝フ。縁毛ハ白色、裏面ハ白色、外縁ニ近ク二列ノ黑紋アリ、内方ニアルモノハ大ニシテ各室ニ一個アリ、但シ第一室ニアルモノハ二個ナリ、雌ニテハ紫色ヲ混ジ、後翅ノ白色部餘リ判然セズ、此ハ札幌地方ニ稀ナラズ、體長(♂)(♀)四分、開張一寸三分―一寸四分、

分布―北海道、本州、

(942)しゞみてふ　第七十四圖(4)(♂)

學名 Lycaena argus L.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ青藍色、外緣ハ黑色、後翅ノ外緣ニ黑紋ヲ連ヌ、緣毛ハ白色、裏面ハ灰白　翅底ハ青白、中央ニアル黑紋ハ白輪ヲ有ス、前翅ノ外緣ニ黃紋ノ一列ヲ具ヘ、其前後ニ暗色紋アリ、後翅ノ外緣ニ橙黃ノ紋列アリテ各其內方ニ弦月形ノ黑紋ヲ裝フ、外方ニモ黑紋アリテ初メノ四室ニアルモノハ鑛物性ノ藍色ヲ呈ス、此ニハ變種多シ、雌ニテハ暗色、後翅ニ黃色ノ弦月紋ヲ連ヌルモノアリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ハうまごやし其他はヽきゞノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)二分五厘—三分五厘、開張七分五厘—一寸一分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(附言) 從來えーごん種ヲ別種トナシ來リタレドモ目今飼育ノ結果同種ナルヲ知ルニ至レリ、此ハ原種ヨリモ遙ニ小形ナリ、

第七十四圖 (5) (♂)

(943) ごましじみ

學名 Lycaena euphemus Hb.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ青藍色、前緣及ビ外緣ハ廣ク暗色、前翅ノ各室(第一室ヲ除ク)ニ各一黑紋ヲ具ヘ、中室ノ橫脈モ黑色ナリ、後翅ニ三黑紋アリテ第二、三及ビ第四室ニ位ス、裏面ハ灰色、黑紋ハ大部灰白輪ヲ有ス、此ハ札幌地方ニ普通ナリ、體長(♂)(♀)四分—四分五厘、開張一寸二分—一寸四分、

分布—北海道、本州、滿洲、歐洲、

(944) かばいろしゞみ　第七十四圖 (6) (♂)

學名 Lycaena lycormas Butl.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ青藍色、外縁ハ黒色、縁毛ハ青白、雌ニテハ暗褐、前後翅ノ中央ニ少シク青藍鱗ヲ混ズ、裏面ハ灰白、翅底ハ青白、前翅ニ六黒紋ヲ横列シ、此ハ皆白輪ヲ有ス、中室ノ横脈ハ暗色、後翅ノ前縁ニ二個、中央ニ近ク四黒紋アリ、前翅ノ如ク何レモ白輪ヲ有スレドモ遙ニ小形ナリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ナリ、體長(♂)(♀)一寸一分—一寸二分、開張

分布—北海道、本州、滿洲、西比利亞、あるたい、

(945) むらさきしゞみ　第七十四圖 (7) (♀)

學名 Arhopala japonica Murr.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ黒褐、中室及ビ其下方ノ一面ハ紫藍色、裏面ハ暗褐ニシテ光澤ヲ帶ブ、中央ニ近ク濃色ノ一帶ヲ具ヘ、外縁ニハ濃色紋ヲ一列ニ連ヌ、前翅ノ中室ニ一個、後翅底ニ近ク數個ノ濃色紋アリテ何レモ淡色縁ヲ有ス、此ハ本邦ニ普通ナル種類ナレドモ北海道ニ産セズ、幼蟲ハしいノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸二分—一寸三分、

分布—本州、四國、九州、

(946) こつばめ

學名 Satsuma ferrea Butl.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

第七十四圖 (8) (♂)

翅ハ暗青色、前翅底ノ一圓ニ青色鱗ヲ裝フ、後翅ノ後緣角ハ尾狀ヲナシテ少シク突出シ、此部分褐色ナリ、緣毛ハ白色ト黑色ノ斑ヲナス、裏面ハ暗色、前翅ノ中央ニ褐色ノ波狀線ヲ具ヘ、其外側ノ上方ニ白色線アリ、後翅底ノ二分ノ一ハ黑褐、其外側ハ波狀ヲナシ、上方ニ白色線アリ、外緣ニ近ク暗色ノ波狀帶ヲ裝ヒ、其外方ニ灰色鱗ヲ散在ス、此ハ早春笹山ニ普通ナレドモ小形ナルト、時期ノ早キ爲メ捕獲シ難シ、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)三分五厘、開張七分五厘、

分布—北海道 本州、四國、九州、

(947) べにしゞみ

學名 Chrysophanus phlaeas. L.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

第七十四圖 (9) (♀)

翅ハ暗褐、前翅ノ中央ハ光澤アル柿色乃至淡紅色、黑紋ヲ散在ス、後翅ノ外緣ニ近ク弦月形ノ四赤紋アリテ相連續シ一帶ヲナス、中央ニ黑點ヲ散在ス、前翅ノ裏面ハ赤黃、黑紋ヲ散在シ、外緣及ビ後翅ハ暗灰色、黑點ヲ散在ス、外緣ニ紅色帶アリテ表面同樣ニ凹凸ヲ有ス、此彩色、斑紋ニハ變化多ク、前翅ニ赤色ノ少ナキモノアリ、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、幼蟲ハすかんぽノ葉ヲ食ス、

體長（♂）（♀）三分五厘、開張九分―一寸、
分布―北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、歐洲。

(948) おがさはらしゞみ　第七十四圖 (10) (♀)

學名 Cyaniris ogasawarensis Pryer

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ雄ニテハ藍色、外緣ハ黑色、緣毛ノ大部ハ白色、裏面ハ灰白、後翅ノ大部ハ青白、約八個ノ黑紋ヲ散在ス、外緣ハ灰白、青白部ハ波狀ノ暗色線ニヨリテ界セラル、尚ホ外緣ニ不明ノ暗色點ヲ列ヌ、雌ニテハ暗色、少シク翅底ニ藍色鱗ヲ混ズ、此ハ小笠原島ニ普通ナル種類ニシテ食草ハ判然セザレドモあこノ花ニ普通ナリ、體長（♂）（♀）三分五厘、開張九分、
分布―小笠原島、

（附言）此ハ從來 Lycaena 屬ニ編入シ來リタレドモ翅脈、斑紋及ビ性質等ニヨレバ明ニ Cyaniris ニ屬スルモノナリ。

(949) くろしゞみ　第七十四圖 (11) (♂)

學名 Niphanda fusca Brem. et Grey.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

雌雄大ニ其彩色及ビ形態ヲ異ニス、雄ニテハ翅ハ紫藍色、外緣ハ暗黑、後翅ノ後緣ハ三角形ヲナシ

テ突出ス、雌ニテハ暗色、後翅ノ後縁ハ圓形ナリ、何レモ前翅ノ中央ニy字形ノ判然セザル暗色紋ヲ裝フ、裏面ハ暗灰色、前翅ノ中央ニ二列ノ暗色帶ヲ横列シ、內方ニアルモノハ三個、外方ニアルモノハ四個ヨリ成リ、何レモ白輪ヲ有ス、外縁ニ近ク判然セザル暗色帶ヲ具ヘ、其兩側ハ灰白ナリ、後翅ニモ約十個ノ暗色紋ヲ裝ヒ、何レモ灰白輪ヲ有ス、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ未ダ北海道ニ捕獲セシコトナシ、幼蟲ノ食草ハ判然セズ、體長(♂)(♀)四分五厘―五分、開張一寸二分、

分布―本州、九州、朝鮮、支那、西比利亞、

(950) ごいしゝじみ　第七十四圖(12)(♀)

學名　Taraka hamada Druce.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ暗黑、前緣及ビ緣毛ハ白色、表面ニハ裏面ノ斑紋ト同樣ナル不明紋ヲ裝フ、裏面ハ白色、黑色ノ斑紋ヲ全面ニ散在ス、其狀恰モ黑色ナル碁石ノ散在セルガ如シ故ニ此名アリ、此ハ東京地方ニ稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハ竹ノ蚜蟲ヲ食ス、體長(♂)(♀)三分、開張九分、

分布―北海道、本州、九州、

(951) うらじろしゞみ　第七十四圖(13)(♂)

學名　Zephyrus saphirina Stgr.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

雌雄彩色ヲ異ニス、雄ハ鑛物性ノ綠色、光線ノ工合ニヨリ少シク紫色ヲ帶ブ、外緣ハ黑色、後翅ニアリテハ廣ク黑色、雌ハ全面暗色、裏面ハ灰白、少シク銀色ノ光澤ヲ帶ブ、前翅ノ外緣ニ近ク暗色ノ二横帶アリ、後翅ニモ三條ノ暗色帶アレドモ餘リ判然セズ、內緣角及ビ第二室ノ末端ニ黃紋ヲ裝ヒ、內緣角及ビ尾狀突起ハ暗色、此ハ七月中旬札幌地方ニ普通ナリ、幼蟲ハ槲、楢ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分、開張一寸一分—一寸二分、
分布—北海道、本州、朝鮮、支那、西比利亞、

(952)
やまとしじみ

第七十四圖 (14) (♂)

學名 *Zizera maha* Koll.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ雄ニテハ紫藍色、外緣及ビ後翅ノ前緣ハ黑色、後翅ノ後緣ニ黑紋ヲ列子、緣毛ハ白色、雌ニテハ暗黑、翅底ニ近ク少シク藍色鱗ヲ裝ヒ、緣毛ハ灰色、裏面ハ灰白、黑紋ヲ散在シ、外緣ニ三列ノ黑紋ヲ横列ス、尙ホ横脈及ビ翅底ノ二三紋ハ黑色、此ハ東京地方ニ普通ナル種類ナレドモ北海道ニハ稀ナリ、幼蟲ハかたばみヲ食ス、體長(♂)(♀)三分、開張九分、
分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、八丈島、臺灣、朝鮮、支那、比律賓、馬來、印度其他南洋諸島、

(953)
るりしじみ

第七十四圖 (15) (♂)

學名 *Cyaniris argiolus* L.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ雄ニテハ淡キ瑠璃色、前緣ハ白色、外緣ハ黑色、緣毛ノ大部ハ白色。雌ニテハ暗色、中央ヨリ翅底ニ達スル幄狀紋ハ青藍色、光線ノ工合ニヨリ白色ヲ現ハス、橫脈ノ處ニ黑紋ヲ裝フ、後翅中央ハ青白、外緣ニ濃色ノ紋列アリ、裏面ハ白色、外緣ニ三條ノ黑紋列アリ、中列ニアルモノハ弦月紋ヨリ成ル、尙ホ後翅底ニ二個ノ黑紋ヲ裝フ、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、幼蟲ハくろうめもどき、きづた、そよごノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)三分—四分、開張九分—一寸二分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、歐洲、

第七十四圖 (16) (♂)

(954) うらなみしじみ

學名 Lampides boeticus L.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

雌雄彩色ヲ異ニス、雄ハ青藍色、雌ハ暗褐ニシテ唯ダ中央ノミ青藍色、外緣ニ灰色紋ヲ裝フモノアリ、後翅底ニ藍色鱗ヲ散在ス、外緣ニ圓紋ノ一列アリテ後緣角ノ二個ハ黑色、他ノ三個ハ暗褐、各白輪ヲ有シ、或モノハ少シク紫色ヲ帶ブ、中央ニ近ク一灰白帶アリ、裏面ハ灰色、前翅ノ外緣ニ暗褐ノ三帶アリテ各兩側ハ白色、中室ニ四個暗褐ノ短橫紋ヲ裝ヒ、各兩側ハ白色、後翅ハ約七個ノ波狀暗褐帶ヲ具ヘ、何レモ兩側ハ白色、外緣ニ紋列アリテ後緣角ニアル二個ハ黑色、其外側ニ帶青銀色ノ半環アリ、其內方ノ一圓ハ橙黃色、但シ此彩色ニハ變化多シ、此ハ本邦稀ナル種類ニシテ幼蟲ハ荳科植物ヲ食ス、小笠原島ニハ普通ナリ、體長(♂)(♀)四分、開張一寸一分、

分布—本州、四國、九州、琉球、小笠原島、臺灣、支那、比律賓、馬來、印度、亞弗利加、濠洲、歐洲、

(955)こらふしゞみ　第七十四圖 (17) (♀)

學名　Rapala arata Brem.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ黑藍色、裏面ノ斑紋ヲ透視シ得ベシ、後翅ノ後緣角ニ圓形ノ附屬突起アリテ眼狀紋ヲナス、其中央ハ朱色、周圍ハ黑色、緣毛ノ一部ハ白色、尾樣突起ハ黑色、末端ハ白色、裏面ハ黃白、翅底及ビ斑紋ハ暗色、外緣ニ近ク太キ三帶ヲ裝ヒ、橫脈上ニ一紋アリ、後緣角ハ橙黃色、四個ノ黑紋ヲ裝フ、內緣ニ二個ノ黃白斜條アリ、此ハ幽谷ノ小川ニ普通ナル種類ナレドモ其食草ハ未ダ不明ナリ、

體長(♂)(♀)三分、開張一寸一分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(附言) 此ニハ變種アリテ var. trianthina Butl. ト云フ、此ハ原種ヨリモ紫色ヲ帶ビ、裏面ハ灰褐ナリ、

(956)つばめしゞみ　第七十四圖 (18) (♂)

學名　Everes argiades Pall.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

雌雄彩色ヲ異ニス、雄ハ紫藍色、外緣ハ黑色、緣毛ハ白色、後翅ノ前緣、後緣ノ紋列並ニ尾狀突起

ハ黑色、後者ノ末端ハ白色、雌ニテハ全面黑色、後翅ノ後緣ニ近ク四個ノ橙黃紋ヲ裝ヒ、中央ノ二個ハ大ナリ、但シ種類ニヨリ此橙黃紋ノ判然セザルモノアリ、裏面ハ灰白、翅底ハ青色ヲ帶ブ、前後翅ノ中央ニ近ク黑褐點ノ一列アリ、外緣ニ近ク同色ノ紋列ヲ具ヘ、後翅ノ紋間ニ橙黃紋アリ、第二及ビ第三室ニアルモノ大ナリ、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナル種類ニシテ。幼蟲ハげんげ。つめくさノ如キ荳科植物ヲ食ス、體長(♂)(♀)三分、開張七分－一寸。

分布－北海道、本州、四國。九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、歐洲、

(957) みどりしゞみ　第七十四圖 (19) (♀)

學名 Zephyrus taxila Brem.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

雌雄彩色ヲ異ニス、雄ハ鑛物性ノ綠色、外緣ハ黑色、緣毛ハ白色。雌ハ暗褐、或モノハ前翅ノ中央ニ淡色紋ヲ具ヘ、種類ニヨリ中室及ビ其下方ノ一圓ハ瑠璃色、裏面ハ暗灰色、前緣ノ外緣ニ近ク一白帶アリ、外緣ニハ暗色ノ一帶アリテ此ハ下方ニテ太シ、後翅ニハ稍ヤW字形ニ近キ白紋ヲ裝ヒ、後緣角ニ二個ノ橙黃紋ヲ具ヘ、第二室ニアルモノハ中央ニ黑點ヲ有ス、外緣ニ近ク三條ノ灰白帶アリ、內方ノ二帶ハ太ケレドモ餘リ判然セズ、此ハ東北ニ普通ナル種類ナレドモ九州ニハ稀ナリ、幼蟲ハやまはんのきヲ食シ稀ニ苹樹ヲ害スルコトアリ、體長(♂)(♀)四分、開張一寸一分、

分布－北海道、本州、九州、朝鮮、支那、西比利亞、

(958)みづいろをながしゞみ　第七十四圖(20)(♀)

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

學名　Zephyrus attilia Brem.

翅ハ暗褐、縁毛ハ白色、後翅ノ外縁ニ細キ白帶アリ、其內方ニ五六個ノ白紋ヲ二列ニ連ヌ、尾狀突起ハ黑色ニシテ長ク、其內縁及ビ末端ハ白色、裏面ハ蒼白色、暗褐ノ紋條アリ、前翅ノ黃脈ニ長方形ノ一紋ヲ具ヘ、其外側ニ一帶アリテ此ハ下方ニテ少シク內方ニ屈折ス、其外側ニ二列ノ紋列アリテ、內方ニアルモノハ短カク第二室ニ達ス、外列ニアル紋ハ小ナレドモ第一室ニアルモノハ大ナリ、尙外緣ニ判然セザル一帶ヲ裝フ、後翅ノ中央ニV字形ノ一帶ヲ具ヘ、外側ニ判然セザル三帶アリテ中央ニアルモノハ紋列ヲナス、後緣角ニ二個ノ橙黃紋アリテ第二室ニアルモノハ中央ニ黑點ヲ有ス、此ハ東京地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハくのぎ、ならノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)三分五厘―四分、開張九分―一寸.

分布―北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(959)たいわんふたをつばめ　第七十四圖(21)(♀)

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

學名　Aphnaeus formosanus Moor.

翅ハ暗褐、雄ニテハ少シク紫色ヲ帶ブ、暗色ノ斑紋アリテ裏面ノ斑紋ト相符合ス、後翅ノ後緣角ハ

橙黄色ニシテ二黒紋ヲ具ヘ、內方ニアルモノハ大ニシテ其兩側ニ金色紋アリ。長キ二個ノ尾狀附屬物アリテ其基部ハ橙黄、末端ハ白色、裏面ハ黄色、太キ六個ノ黒帶アリテ何レモ帶ノ中央ニ鉛色線ヲ縱走ス、前翅ノ第二及ビ第四帶ハ短カク、翅底ニJ字形ノ黒紋アリ、後翅底ニアル第一帶ハ三紋、第二帶ハ二紋ヨリ成ル、後緣角ハ橙紅色、之レニ金色及ビ黒色紋アリ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ榕樹ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分、開張一寸―一寸一分、

分布―臺灣、

(960) うらぎんしゞみ　　第七十五圖 (1) (♂)

學名 Curetis acuta Moor.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

雌雄彩色及ビ翅形ヲ異ニス、翅ハ黒褐、雄ニテハ中央橙紅色、雌ニテハ青白色。但シ雌ニテハ此紋小ナリ、又後翅ノ前緣及ビ外緣ハ灰白、裏面ハ銀白色、小黒點ヲ散在ス、雄ニテハ前翅ノ前緣角雌ノ如ク突出セズ、此ハ甚ダ活潑ナル種類ニシテ九州ニ多ク、山間ノ道路ニヨリテ馬糞汁ヲ吸收ス、幼蟲ノ食草ハ未ダ不明、體長(♂)(♀)五分、開張一寸五分、

分布―本州、四國、九州、

(961) からすしゞみ　　第七十五圖 (2) (♀)

學名 Thecla w-album Knoch.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ黑褐、斑紋ヲ缺ク、裏面ハ暗褐、前翅ノ外緣ニ近ク白色ノ一橫帶アリテ第二脈ノ處ニテ少シク曲ル、後翅ニハW字形ノ白帶ヲ裝ヒ、外緣ニハ柿色紋ヲ橫列シ、各紋ノ內側ニ黑色ノ半環アリ、外側ニハ一黑紋ヲ裝ヒ更ニ其外側ニ白帶アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ繖形科ノ花ニ捕獲シ得ベシ、幼蟲ハ楡ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)三分五厘、開張一寸、

分布－北海道、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

第七十五圖(3)(♂)

(962) たはみどりしゞみ

學名　*Zephyrus orientalis* Murr.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

雌雄彩色ヲ異ニス、雄ハ鑛物性ノ綠色、外緣ハ細ク黑色、後翅ノ內緣ハ暗褐、其緣毛ハ灰白、雌ニテハ暗褐、前翅ノ中央ニ灰色ノ一斜紋ヲ裝フ、緣毛ハ灰白、裏面ハ灰色、前翅ノ外緣ニ近ク太キ一白帶アリテ此ハ第二脈ニ達ス、其外側ニ暗色ノ不明帶アリテ其兩側ハ灰白、後翅ニW字形ノ太キ白帶ヲ具ヘ、其外側ニ更ニ三白帶ヲ裝ヒ一ハ外緣ニ位ス、後緣角及ビ第二室ノ一紋ハ黃赤、後者ノ中央ニ黑紋アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハかしは、みやまはんのきヲ食ス、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸四分、

分布－北海道、本州、支那、朝鮮、西比利亞、

第七十五圖
(4)
(♀)

(963) むもんあかしゞみ

學名 Zephyrus Jonasi Jans.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ黄赤(柿色)、雄ノ翅端ニ褐色鱗ヲ有スルモノト、有セザルモノトアリ、後翅ノ尾狀突起ハ黑色、其末端ハ白色、雌ニテハ前翅端廣ク褐色、裏面ハ表面ヨリ少シク淡色、外縁ニ近ク暗黄ノ一帶アリテ、後翅ノ同樣帶ニ連續ス、其外側ハ黑褐、更ニ其外縁ハ淡黄、外縁ニ不明ナル淡色ノ波狀線ヲ具ヘ、横脈上ニ暗黄ノ一短線アリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハかしは、ならノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸三分―一寸四分、

分布―北海道、本州、滿洲、西比利亞、

第七十五圖
(5)
(♂)

(964) あかしゞみ

學名 Zephyrus lutea Hew.

昆蟲學上ノ地位 小灰蝶科

翅ハ黄赤、前種ヨリ少シク淡色、前翅ノ翅端ハ褐色、後翅ノ尾狀突起及ビ後縁角ノ二紋ハ黑褐、裏面ハ淡色、前翅ニ四條ノ白色横帶アリテ横脈上ニアル二個ハ短カシ、其外側ニアル二帶ハ相平行シ波狀ヲナス、何レモ其間室ハ濃色、外縁ニアル一帶ハ上方ニテ判然セズ、下方ノ外側ニ黑條アリ、外縁ハ濃色、後翅ニ三條ノ白帶アリテ中央ニアル二帶ハ相平行シ、外縁ニ近キモノハ波狀ヲナス、

其外緣ニ黑色ノ半環アリ。外緣ハ廣ク濃色、後緣角及ビ第二室ニ黑紋ヲ具ヘ、其外側ニ不明ナル黑帶アリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハくのぎ、なら、かしはノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸二分―一寸三分、

分布―北海道、本州、滿洲、西比利亞、

(965)　うらなみあかしゞみ　　第七十五圖(6)(♀)

學名　Zephyrus saepestriata. Hew.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ柿色、表面ハ前種ニ酷似スレドモ裏面ノ不明紋ヲ透視シ得ベキヲ以テ容易ニ區別シ得ベシ、且ツ雌ノ翅端ニ黑褐紋ヲ欽ク、裏面ハ約九條ノ黑紋列ヲ橫走シ、後翅ニモ同樣ノ黑紋列アレドモ其數少ナク、內緣ニ數條ノ黑線アリテ他ノ橫帶ト平行セズ、後緣角ハ濃色、二個ノ黑紋ヲ裝フ、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ幼蟲ハくのぎ、なら、かしはノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸三分―一寸四分、

分布―北海道、本州、西比利亞、

(966)　くろせゝり　　第七十五圖(7)(♂)

學名　Notocrypta curvifascia Feld.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ黑褐、前翅ノ中央ニ大ナル白紋アリテ少シク銀色ヲ帶ブ、尙其外方ニ五個若クハ六個ノ白點アリテ前緣ノ三個ハ横列ス、裏面ハ暗褐　斑紋ハ表面ト同然、後翅ノ中央ニ不明ノ淡色紋アリ、此ハ熊本地方ニ稀ナラザル種類ニシテ蘿藦科ノ植物花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)(♀)五分—六分、開張一寸三分—一寸五分、

分布—九州、琉球、臺灣、

(967) ほそばせゝり　第七十五圖(8)(♀)

學名 Isoteinon lamprospilis Feld.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ黑褐、前翅ノ中央ニ四個ノ白紋ヲ裝ヒ、前緣角ニ近ク三個ノ白點ヲ横列ス、裏面ニハ黃色鱗ヲ密生セル部分アリ、後翅ニ約同大ナル八個乃至九個ノ白紋ヲ散在ス、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ未ダ北海道ニ發見セラレズ、體長(♂)(♀)五分、開張一寸二分—一寸四分。

分布—本州、四國、九州、琉球、臺灣。

(968) ぎんいちもんじせゝり　第七十五圖(9)(♀)

學名 Leptalina (Heteropterus) unicolor Brem. et Grey.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ黑褐、光澤アリ、裏面ハ表面ト同色ナレドモ前翅ノ前緣及ビ外緣ハ暗黃、後翅ハ暗黃、翅脈淡

色ニシテ判然ス、中室ヲ貫キテ翅端ニ達スル銀色ノ一帶アリ、尙ホ第一、二及ビ第三室ニ銀色帶アレドモ小ナリ、此ハ本邦稀ナラザル種類ナレドモ其小形ナルニヨリ採集家ノ眼ニ留マルコト少ナシ、札幌地方ニアリテハ四月ヨリ六月ニ現ハレ、好デ道路ニ靜止スルノ性アリ、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸—一寸二分、

分布—北海道、本州、朝鮮、支那、滿洲、

(969) ほしちやばねせゝり　第七十五圖(10)(♀)

學名 Aeromachus inachus Mén.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ黑褐、前翅ノ中央ニ近ク七個ノ白紋ヨリ成レル弓狀ノ一橫帶ヲ具ヘ、尙橫脈上ニモ一白點アリ、緣毛ハ灰白、裏面ニハ黃色鱗ヲ密生ス、前翅ノ斑紋ハ表面ノモノト同樣ナレドモ尙灰白ノ一帶ヲ外緣ニ裝フ、後翅ニハ灰白ノ二帶アリテ此ハ弓狀ニ彎曲ス、中室ニハ黑褐紋アリ、此ハ七月頃靑森地方ニ普通ナリ、成蟲ノ竹ニ靜止スルモノ多キヲ以テ見レバ竹ハ幼蟲ノ食物ナランカ、體長(♂)(♀)四分、開張八分五厘、

分布—本州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(970) すぢぐろちやばねせゝり　第七十五圖(7)(♂)

學名 Adopaea leonina Butl

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ帶褐濃黃色、翅脈及ビ周緣ハ黑色、中室ノ下方ニ一字形ノ細キ黑線アリ、裏面ハ黃金色、翅脈及ビ中室ノ一文字ハ黑色、尙前翅ノ後緣角ニ暗色ノ一紋アリ、雌ハ雄ヨリモ暗色勝ナリト雖ドモ余ハ未ダ採集シタルコトナシ、此ハ青森地方ニ普通ナル種類ナレドモ未ダ(♀)ノ捕獲セラレザルハ奇ト稱スベシ、體長(♂)(♀)四分五厘—五分、開張一寸—一寸一分、

分布—北海道、本州、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(附　言)　此ハへりぐろちやばねせゝり (Adopaea sylvatica Brem) ニ酷似スレドモ後者ハ中室ノ末端ニ黑褐紋ヲ具ヘ、中室ノ下方ニ一文字形ノ黑線ナキヲ以テ容易ニ區別シ得ベシ、

(971) こきまだらせゝり

第七十五圖 (19) (12) (♀) (♂)

學名　Augiades sylvanus Esp.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ濃黃色、雄ニテハ前翅中室ノ下方ニ太キ紡錘狀ノ黑紋ヲ具ヘ、外緣ハ暗黃ニシテ第四及ビ第五室ニ各一黃紋アリ、後翅ハ暗黃、中室ニ五個ノ黃紋列アリテ一ハ離レテ第六室ニアリ、裏面ハ淡色、表面ト同樣ノ斑紋ヲ裝フ、雌ニテハ黑褐、前翅ニ約十二個ノ黃紋ヲ具ヘ、第二室ニアルモノ大ナリ、後翅ニハ雄同樣ノ五紋アリ、此ハ本邦普通ナル種類ニシテ幼蟲ははまむぎ、しらげがや、其他禾本科植物ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)五分五厘、開張一寸—一寸三分、

分布—北海道、本州、朝鮮、支那、西比利亞、歐洲、

(972) きまたらせゝり　第七十五圖 (13) (♂)

學名 Padraona flava Murr.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ黄色、外緣及ビ中央ノ太キ一帶ハ黒色、黒帶ノ末端ハ叉狀ニ分支シ、第三脈ノ部分ニテ細シ、後翅ハ黒色、中央ニ黄帶ヲ具ヘ、翅底ニ近ク一黄紋アリ、前翅ノ裏面ハ表面同樣ノ斑紋ヲ有スレドモ外緣ハ淡色、後翅ノ內緣ハ黒色、中央ニ約十個ノ黒紋ヲ散在ス、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ北海道ニ產セズ、體長(♂)(♀)四分、開張九分、

分布―本州、四國、九州、

(附言) 此ハ從來Padraona dara Koll ト同種トセシガ挵蝶科ノ泰斗佛人まるびゆ氏ノ研究ニヨレバ全ク別種ナリト云フ、だら種ト異ナル處ハふらーば種ハ形大ニシテ後翅ノ黄帶常ニ犬牙狀ヲナスニアリ、

(973) ひめきまだらせゝり　第七十五圖 (14) (♂)

學名 Augiades ochracea Brem.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ雄ニテハ黄色、外緣及ビ後緣ハ黒褐、雄ニテハ中室ノ下方ニ紡錘狀ノ黒褐縱線ヲ具ヘ、中室ノ外方ニ一黒褐紋アリ、雌ハ黒褐、前翅ニ前緣ヨリ後緣ニ達スル黄色ノ紋列アリ、第二室ニアルモノ

ハ四角形ニシテ大キク、第五室ニアルモノ小ナリ、中室ニ一黄紋ヲ具ヘ、後翅ニハ五個ノ黄紋列アリ、裏面ハ表面ト同様ナレドモ黒褐ノ部分淡色ナリ、此ハ東京地方ニ稀ナレドモ青森地方ニハ普通ナリ、體長(♂)(♀)三分―三分五厘、開張一寸―一寸一分、

分布―北海道、本州、四國、朝鮮、滿洲、西比利亞、

(974) おほしろもんせゝり　第七十五圖 (15) (♂)

學名　Udaspes (Pterygospidea) folus Cram.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ暗色、前翅ニ九個銀色ノ光澤アル白紋ヲ具ヘ、中室、第一室及ビ第二室ニアルモノハ大ナリ、後翅ノ中央ニ大ナル白紋アリテ第一室ヨリ第六室ニ跨ガリ、第六室ニアルモノハ小ナリ、後翅ノ裏面ハ白色、前縁及ビ外縁ハ暗色、中央ニ暗色ノ弦月紋ヲ裝ヒ、前縁ニ近ク黄褐鱗ヲ密生ス、此ハ琉球地方ニ稀ナレドモ臺灣ニハ普通ナリ、體長(♂)(♀)七分、開張一寸五分―一寸六分、

分布―琉球、臺灣、支那、馬來、印度、

(975) ちやばねせゝり　第七十五圖 (16) (♂)

學名　Parnara mathias F.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

黒褐、少シク綠色ヲ帶ブ、雄ハ前翅ニ八個ノ小白紋ヲ具ヘ、中室ノ下方ニ一字形ノ白線アリ、雌ニ

テハ十個ノ白紋アリテ第一室ニアルモノハ銀色ヲ帶ビ、第三室ニアルモノ大ナリ、後翅ニ斑紋ヲ缺ク、後翅ノ裏面ニハ五個若クハ六個ノ小白紋アリテ一ハ翅底ニ近位ス、此ハ本邦稀ナラザル種類ニシテ八丈島ニハ普通ナリ、體長(♂)(♀)五分―五分五厘、開張一寸一分―一寸四分、

分布―本州、四國、九州、琉球、臺灣、比律賓、馬來、印度、

(976) こちやばねせゝり　第七十五圖 (17) (♂)

學名　Halpe varia Murr.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ黑褐、少シク綠色ヲ帶ブ、前翅ニ七個ノ白紋ヲ具ヘ、中央ニ四個アリテ其内三個ハ半透明、後翅ニ一個若クハ二個ノ白紋ヲ有スルモノアリ、裏面ハ黃綠鱗ヲ密生ス、後翅ニ黃白ノ三紋アリ、此ハ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸一分―一寸二分、

分布―北海道、本州、四國、九州、

(977) あをばせゝり　第七十五圖 (18) (♀)

學名　Rhopalopcampta Benjamini Guér.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ黑綠、少シク紫色ヲ帶ブ、雄ニテハ翅底ノ一圓暗青白、後翅ノ後緣角ハ廣ク橙黃ノ長緣毛ヲ裝フ、裏面ハ暗綠、翅脈黑色、後翅ノ後緣角ハ廣ク橙黃、其内ニ黑紋アリテ中央ニアルモノハ大ナリ、

顔及ビ前胸片ニ橙黄毛ヲ密生ス、此ハ箱根地方ニ普通ナル種類ニシテ林間ノ花上ニ捕獲シ得ベシ、
體長(♂)(♀)七分、開張一寸八分、
分布—本州、四國、九州、琉球、臺灣、印度、

(978) きばねせゝり　第七十五圖 (24)(20) (♂)(♀)

學名 Ismene acquilina Stgr.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ黄褐、少シク綠色ヲ帶ブ、雄ニテハ前翅ノ中央少シク淡色、雌ニテハ中室ニ二個ノ黄紋ヲ具ヘ、其外側ニ弓狀ヲナシテ八個ノ黄紋列アリ、第二室ヨリ順ヲ追フテ其大サヲ減ズ、裏面ハ雄ニテハ前翅ノ中央ニ淡黄ノ大紋ヲ具ヘ、雌ニテハ表面同樣ノ紋アレドモ第一及ビ第二室ノ部分ハ廣ク黄白ナリ、此ハ札幌地方ニ普通ナル種類ニシテ時ニ群ヲナシテ發生スルコトアリ、體長(♂)(♀)六分、開張一寸四分

分布—北海道、本州、西比利亞、

(979) おほちやばねせゝり　第七十五圖 (21) (♀)

學名 Parnara pellucida Murr.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ黒褐、前翅ニ八個ノ白色半透明紋アリテ稍ヤ圓形ニ排列セラレ、第三室ニアルモノ方形ニシテ

大ナリ、後翅ニハ四個ノ白紋ヲ裝ヒ、一列ヲナサズ、第三室ニアルモノハ小ナリ、裏面ニ黄褐鱗ヲ密生セル部分アリ、斑紋ハ表面ト異ナラズ、此ハ稻ノ害蟲ニシテ其幼蟲ヲ俗ニはまぐりむしト云フ、何レノ地ニモ普通ナリ、體長(♂)(♀)五分五厘、開張一寸二分－－一寸三分、

分布―北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(980) ちやまだらせゝり　第七十五圖 (22) (♀)

學名 Hesperia maculatus Brem. et Grey.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ黑褐、前翅ニ約十三個ノ白紋ヲ散在シ、前緣角ニ近キ處ニ五個ノ黄白點アリ、後翅ニ三個ノ白紋ヲ裝フ、裏面ハ暗褐、前翅ノ前緣及ビ外緣ハ淡色、前緣角ハ褐色、後翅ハ灰褐、中央ニ一白帶ヲ具ヘ、外方ニ暗色ノ一帶アリ、尙ホ中室ニ一白紋ヲ裝ヒ、其上方ニ褐色部アリ、此ハ八月上旬東京地方ニ稀ナラズ、幼蟲ハいちご、しもつけさうノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分、開張一寸、

分布―北海道、本州、支那、滿洲、西比利亞、

(981) みやませゝり　第七十五圖 (23) (♀)

學名 Thanaos montanus Brem.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ暗褐、雌ハ中央ニ灰色ノ太キ一帶ヲ斜走シ、其外側ニ二條ノ黑褐波狀線アリ、外緣ニハ犬牙狀

ノ灰色紋ヲ横列ス、雄ニテハ以上ノ紋判然セズ、後翅ニハ約十五個ノ黄白紋アリテ外縁ニアルモノハ小ニシテ一列ヲナス、前翅ノ裏面ハ灰黄、外縁ニ不明ノ暗色帶アリ、後翅ハ黑褐、斑紋ハ表面ト同樣、此ハ本邦高山ニ普通ナル種類ニシテ幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)五分、開張一寸一分—一寸二分、

分布—北海道、本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(982) だいめうせゝり　第七十五圖 (25) (♂)

學名 Daimio tethys Mén.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

翅ハ黑褐、前翅ニ約十個ノ白色透明紋ヲ具ヘ、横脈上ニアルモノハ最大ナリ、緣毛ニ白色ヲ帶ビタル部分アリテ斑紋ヲナス、後翅裏面ノ中央ニ不明ナル二個ノ暗色帶アリテ其間室ノ一部ハ白色ナリ、此ハ本邦普通ナル種類ナレドモ北海道ニ産セズ、幼蟲ハかし、かたばみノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)四分五厘—五分、開張一寸二分—一寸五分、

分布—本州、四國、九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(983) いちもんじせゝり　第七十五圖 (26) (♂)

學名 Parnara guttatus Brem.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

此ハたはちやばねせゝり(979)ニ酷似スレドモ左ノ數點ニテ區別シ得ベシ、
一、觸角ノ短カキコト、
一、前翅ノ細長ナルコト、
一、後翅ノ四紋ハ一文字形ニ排列セルコト。
一、後翅小ニシテ稍ヤ三角形ヲ呈シ、外緣ノ中央少シク凹陷セルコト、
此ハ有名ナル稻ノ害蟲ナリ、北海道ニ稀ナリト雖ドモ本邦何レノ地ニモ普通ナリ、體長(♂)(♀)五分五厘—六分。開張一寸二分—一寸六分、
分布—北海道、本州、四國、九州、琉球、朝鮮、支那、西比利亞、印度、

第七十六圖 (1) (♂)

(984) くろいはまだら

學名 Euploea (Crastia) Kuroiwae Mats.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科(斑蝶亞科)

翅ハ暗褐、前翅端ニ五個ノ白紋アリテ第九室ニアルモノハ細シ、外緣ニ二列ノ小白紋列アリテ外方ニアルモノハ九個ヨリ成リ、內方ニアルモノハ三個ヨリ成ル、後翅ノ外緣ニ二列ノ小白紋列アリテ各室ニ四個ツヽアリ、裏面ハ少シク淡色、表面ノ斑紋ト異ナルナシト雖ドモ、前翅ノ中央ニ三個ノ小白紋ヲ裝フ、此ハ黑岩恒氏ノ初メテ八重山ニ發見セルモノナレバ著者ハ紀念トシテ之レニ同氏ノ名ヲ冠セリ、體長(♂)六分、開張一寸六分、
分布—琉球(八重山)

(985) りうきうらなみじやのめ

第七十六圖 (2) (♀)

學名 Ypthima riukiuana Mats.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科(蛇目蝶亞科)

此ハ七十三圖(12)うらなみじやのめニ酷似スレドモ其異ナル處ハ左ノ如シ、

一、形大ナルコト、體長(♀)四分六厘、開張一寸六分、

一、翅表面ノ斑紋ハ遙ニ大ナルコト、

一、後翅裏面ノ大部ハ灰色ニシテ少シク青色ヲ帶ブ、前緣及ビ外緣ハ暗色、尙後緣角ニアル二眼狀紋ノ上方ニ暗色ノ不明帶アリ、

此ハ琉球ニ稀ナラザル種類ナリト雖ドモ著者ハ高野鷹藏氏ヨリ唯ダ一匹ノ雌ヲ得タルノミ、

分布―琉球、

(986) ながさはじやのめ

第七十六圖 (3) (♂)

學名 Satyrus Nagasawae Mats.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科(蛇目蝶亞科)

此ハじやのめてふ七十三圖(11)ニ酷似スレドモ其異ナル處ハ左ノ如シ、

一、觸角ノ全部黑褐ニシテ末端黃色ヲ呈セザルコト、

一、後翅ノ表面ニ三個(♂)四個(♀)ノ眼狀紋アリテ第二及ビ第三室ニアルモノハ大ナリ、外緣ハ(936)ノ

如ク凹凸縁ヲ有セズ、

一、前翅裏面ニ於ケル限狀紋ノ兩側ニ各一條ノ黒褐波狀線ヲ裝フ、

一、後翅ノ裏面ニハ三條ノ黒褐波狀線アリテ外縁ニ近位スルモノハ鋸齒狀ヲナシ、尚(♂)ニ限リ中室ニ近ク不明ノ波狀線アリ、

此雄ハ初メ永澤定一氏ノ新高山ニ發見セル珍種ナルガ、今年川上瀧彌氏ハ其雌ヲ同山達邦社ニ捕獲セリ、體長(♂)五分六厘、開張一寸七分、

分布—臺灣(新高山、達邦社)

第七十六圖(4)(♂)

(987) おがさはらせゝり

學名 *Parnara ogasawarensis* Mats.

昆蟲學上ノ地位　挵蝶科

此ハ形いちもんじせゝり第七十五圖(26)ニ酷似スレドモ斑紋ヲ異ニス、異點ハ左ノ如シ、

一、前翅ノ表面ニ四個ノ白紋アリテ(983)ノ如ク半環ニ排列セラレズ、

一、後翅ノ中央ニ五個ノ白紋アリテ第二室ニアルモノハ長大、第一室ニアルモノハ小ニシテ判然セズ、一個ハ中室ニアリテ小ナリ、

一、後翅ノ縁毛ハ灰白ナルコト、

此ハ小笠原島ニ於テ著者ノ初メテ發見シタルモノナルガ、餘リ多カラザルガ如シ、山間ヨリモ寧ロ人家ニ近キ庭園ノ花上ニ捕獲シ得ベシ、體長(♂)(♀)五分—五分六厘、開張一寸—一寸一分、

分布—小笠原島、

(988) くろほししじみ　第七十六圖 (5) (♀)

學名 Lycaena Harae Mats.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

此ハ表面ヨリ見レバごいししじみ(950)ニ酷似ス、表面ハ黒褐、斑紋ヲ缺ク、裏面ハ白色、前翅底ニ二個、外縁ニ八個ノ黒紋アリテ何レモ楕圓形ヲナス、後翅底ニ二個、外縁ニ前翅ト同様ナル八個ノ黒紋アリ、前後翅ノ横脈ニ暗色線アリ、縁毛ノ大部ハ白色、此ハ一昨年原正三氏ニヨリテ青梅附近ニ發見セラレタリ、體長(♀)三分、開張九分、

分布—本州(武藏國青梅)

(989) いはやまひかげ　第七十六圖 (6) (♂)

學名 Lethe niitakana Mats.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科(蛇目蝶亞科)

此ハひめきまだらひかげ(924)ニ似タル處アリ、翅ハ暗褐少シク緑色ヲ帯ブ、前翅ニ黄白ノ十紋ヲ具ヘ、中室ニ一個、其外側ニ六個、更ニ其外方ニ三個アリテ横列ス、後翅ニ五個ノ黒褐紋アリテ周圍ハ黄白、第二室ニアル一紋ハ白點ヲ有ス、裏面ハ黄褐、前翅ノ斑紋ハ表面ヨリモ判然シ中央ニアルモノハ連續シテ横帯トナリ、第五室ニ眼状紋ヲ裝フ、後翅ニ二條ノ白帯アリテ外方ニアルモノハ太ク二

度屈折ス、內方ニアル一條ハ細クシテ波狀ヲナシ中脈ニ達ス、尙其下方ニ一短線アリ、眼狀紋ハ表面ト同樣ナレドモ判然ス、盡ク白點ヲ具ヘ第三室ニアルモノハ灰白、白點ナシ、此ハ一昨年初メテ永澤定一氏ニヨリテ新高岩山ニ發見セラレタレドモ標本不完全ニシテ當時充分ノ記載ヲナス能ハザリシガ、今年川上瀧彌氏ハ阿里山ニテ更ニ數疋ヲ捕獲セリ、體長(♂)(♀)四分三厘、開張一寸四分、

分布—臺灣(新高岩山、阿里山)

(990) きまだらるりつばめ　第七十六圖 (7) (♂)

學名 Aphnaeus Takanonis Mats.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

此ハたいわんふたをつばめ(959)ニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリ區別シ得ベシ、

一、表面ノ斑紋ハ不明ニシテ(959)ノ如ク判然セズ、

一、前翅裏面ノ翅底ニ稍ヤc字形ニ近キ黑紋ヲ具ヘ、其外方ニ一橫線アレドモ前線ニ達セズ、其外方ニ五個ノ黑紋アリテ三個ハ前線ニアリ、

一、後翅裏面ノ橫線ハ多ク波狀ヲナシ(959)ノ如ク端直ナラズ、

此ハ本邦稀ナル種類ニシテ今迄岐阜、播磨地方ニ發見セラレタルノミ、體長(♂)(♀)四分、開張一寸二分—一寸三分、

分布—本州(播州赤穗、岐阜)

(991) しろをびひめひかげ　第七十六圖 (8) (♂)

學名 Coenonympha hero L. var. perseis Led.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科(蛇目蝶亞科)

翅ハ暗黃褐、後翅ニ四個ノ眼狀紋アリテ第二及ビ第三室ニアルモノハ大ナリ、周圍及ビ中央ノ一點ハ黃褐、裏面ハ淡色、前翅ノ外緣ニ近ク灰白ノ太キ一帶ヲ具ヘ、第五室ニハ小形ノ一眼狀紋アリテ中央ニ白點ヲ有ス、外緣ハ黃褐。其內側ハ鉛色、後翅底ノ大半ハ前翅ヨリ黑味ヲ帶ビ。中央ニ波狀ノ太キ灰白帶ヲ具ヘ、其外緣ハ廣ク黃褐、其中央ニ黑色ノ眼狀紋ヲ横列ス。中點ハ白色、外緣ニ鉛色ノ一帶アリテ半圓形ヲナス、此ハ高野鷹藏氏ノ初メテ十勝國大津ヨリ得タルモノナルガ昨年札幌地方ニモ發見セラレタリ、體長(♂)(♀)四分五厘、開張一寸一分—一寸二分、

分布—北海道、朝鮮、滿洲、西比利亞、歐洲、

(992) いはかはしゞみ (やへやましゞみ)　第七十七圖 (2) (♀)

學名 Lehera eryx L.

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

翅ハ黑褐、雄ニテハ前翅底ノ二分ノ一(前緣ヲ除キ)並ニ後翅ノ大部ハ青藍色、後翅ノ後緣角ハ卵形ヲナシテ突出シ暗綠色、少シク黑鱗ヲ裝フ。雌ニテハ後翅ノ後緣ニ五個ノ白紋列ヲ具ヘ、各其內ニ黑褐紋アリテ第一及ビ第二室ニアルモノ大ナリ、尾狀突起長ク約二分五厘アリ、裏面ハ美麗ノ綠色、

前翅ニ白紋ノ一横列アリテ後翅ノ同樣紋ニ連續ス、後翅ノ横脈ニ白線ヲ具ヘ、外緣ニ近ク白紋ノ一列アリ、雌ニテハ二列ヨリ成リ外緣ニ弦月形ノ白紋ヲ列ヌ、後緣角ニ黑色ノ二紋ヲ具ヘ卵形ニ突出セル部分モ黑色ナリ。此ハ琉球及ビ八重山ニ產スレドモ稀ナルガ如シ、著者ハ黑岩恒氏ヨリ雌雄一匹ツヽヲ送附セラレタルノミ、體長(♂)(♀)五分、開張一寸一分―一寸五分、

分布―琉球、八重山、印度、

(993) べにもんあげは　第七十七圖(1)(♂)

學名　Papilio aristolachiae F. (P. polydon Cram.)

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

翅ハ黑色、前翅ノ中央ヨリ外緣ニ亘ル一圓ハ暗灰色、各室ニ一條ノ黑線ヲ裝フ、後翅ノ中央ニ四個ノ黃白紋ヲ具ヘ、周緣ニハ一列ノ黃赤紋アリテ稍ヤ半圓形ニ並列セラル、後翅裏面ノ斑紋ハ表面ト異ナラズト雖ドモ周緣ニアル紋列ハ紅色ナリ、頭及ビ胸腹ノ兩側ニ紅色毛ヲ裝フ、此ハ臺灣ニ普通ナル種類ニシテ其運行遲緩ナリ。體長(♂)(♀)八分―一寸、開張三寸―三寸三分、

分布―臺灣、支那、比律賓、馬來、印度、

(994) めすあかみどりしじみ　第七十七圖(3)(♀)

學名　Zephyrus brillantina Stgr. (Thecla smaragdina Leech.)

昆蟲學上ノ地位　小灰蝶科

此ハおほみどりしゞみ(962)ニ酷似スレドモ左ノ數點ニヨリ容易ニ區別シ得ベシ、

一、雄ニテハ翅ノ周緣廣ク黑色ヲ呈スルコト、

一、雌ニテハ前翅ノ中央ニ大ナル赤黃紋ヲ具ヘ、後翅ノ後緣角ニ近ク不明ノ二黃紋ヲ有ス、

一、翅ノ裏面ハ一層濃色ノ暗褐ニシテ前後翅ノ白帶ハ遙ニ細ク、後緣角ニ於ケル赤黃紋ハ大ニシテ其內ニアル黑紋モ亦大ナリ、尙橫脈上ニ暗色ノ一線アリテ前翅ニアルモノハ太ク其兩側ハ灰白ナリ、

此ハ本邦稀ナル種類ニシテ日光、淺間等ノ高山ニ發見セラル、幼蟲ハかしはノ葉ヲ食スト云フ、體長(♂)(♀)四分六厘—五分、開張一寸二分—一寸三分、

分布—北海道、本州、支那、滿洲、西比利亞、

(995) きしたあげは

學名 Pompeoptera aeacus Feld.

第七十七圖 (4) (♂)

昆蟲學上ノ地位 鳳蝶科

翅ハ黑色、後翅ハ美麗ノ金色、雌ニテハ前翅各室ノ周緣ハ灰白、雄ニテハ灰色ナレドモ餘リ判然セズ、後翅ノ內緣及ビ外緣ノ大紋列ハ黑色、雌ニテハ二列ノ紋列アリテ內緣ニ灰白色ヲ呈スル部分アリ、中後胸部ノ兩側ニ紅色毛ヲ裝ヒ、前胸ノ環紋モ亦紅色ナリ、裏面ハ表面ト異ナラズ、此ハ臺灣恒春地方ニ稀ナラズト雖ドモ飛翔高キヲ以テ捕獲困難ナリ、比律賓島ニテハばたんノ葉ヲ食スト云フ、體長(♂)(♀)一寸四分—一寸七分、開張三寸五分—五寸三分、

分布－臺灣、支那、比律賓、馬來、印度、

(996) やへやまいちもんじ　　第七十七圖（5）（♂）

學名　Pantoporia (Athyma) opalina Koll.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科(蛺蝶亞科)

翅ハ黑褐、雄ハ前翅ノ中室下ニ青白ノ太キ一帶ヲ具ヘ此ハ後翅ノ同樣帶ニ接續ス、前翅中室ノ外方ニ青白ノ二紋ヲ裝フ、外緣ニハ灰色ノ二波狀線アリテ前翅ニアルモノハ相近接ス、雌ニテハ雄ヨリモ淡色　前後翅ヲ通ジテ三白帶ヲ裝フ、裏面ハ赤褐、雌雄稍ヤ斑紋ヲ等クシ前翅ノ中室ニ青白帶ヲ具ヘ褐色ノ二紋アリテ之ヲ横斷ス、横脈及ビ其外方ニアル一紋ハ褐色、更ニ其外方ニ四個ノ白紋ヲ横走ス、外緣ニ白色ノ二波狀線アリ、後翅ノ中央ニ褐色ノ一帶ヲ具ヘ、翅底ニ近ク褐色ノ二線アリ、此ハ琉球地方ニハ稀ナレドモ臺灣ニ少ナカラズ、體長(♂)(♀)六分－六分五厘、開張一寸八分－二寸、

分布－琉球、八重山、臺灣、印度、

(997) たいわんたいまい　　第七十七圖（6）（♂）

學名　Papilio clymenus Leech.

昆蟲學上ノ地位　鳳蝶科

翅ハ黑色、前翅ノ前緣角ヨリ後翅ノ內緣ニ向テ碧色半透明ノ太キ一帶ヲ具ヘ、此內前緣角ニ近キモノハ六紋ヨリ成ル、後翅ノ外緣ニ五個ノ碧色紋アリテ前緣ニアルモノハ小ニシテ白色、後翅底及ビ

中央ニ紅色紋ヲ有ス、此ハくろたいまいニ酷似スレドモ長キ尾樣突起ヲ有スルヲ以テ容易ニ區別シ得ベシ、其性活潑ニシテ捕獲困難ナリ、臺灣ニ稀ナラズ、體長(♂)(♀)八分五厘、開張二寸三分—二寸五分、

分布—臺灣、支那、印度、

(998) ながさきいちもんじ　第七十七圖(7)(♂)

學名 Limenitis Helmanni Led.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科(蛺蝶亞科)

此ハいちもんじてふ(960)ニ酷似スレドモ其異點ハ左ノ如シ、

一、前翅ノ中室ニ白色ノ一線ト一紋ヲ具ヘ、線ハ翅底ニ至ルニ従ヒ細マル、

一、中室ノ外方ニ三個ノ白紋アリテ下方ニアルモノハ長大ナリ、

一、翅端ニ近ク白色ノ三紋アリ、(960)ニテハ常ニ二紋ナリ、

一、後翅ノ外縁ニ四個ノ白紋列ヲ具ヘ、何レモ少シク弓狀ヲナス、

一、裏面ノ外縁ニハ黑褐紋ヲ散在セズ、

此ハ本邦稀ナル種類ニシテ長崎地方ニ產ス、體長(♂)(♀)六分—六分五厘、開張一寸八分—二寸、

分布—九州、朝鮮、支那、滿洲、西比利亞、

(999) たいわんふたをてふ　第七十八圖(1)(♀)

學名 Eulepis (Charaxes) Roschildi Leech.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科(蛺蝶亞科)

此ハふたをてふ(880)ニ酷似スレドモ左ノ異點ニヨリ區別シ得ベシ、

一、後翅ノ尾狀附屬物ハ遙ニ長クシテ(880)ノ約二倍アリ、

一、前翅ヨリ後翅ヲ貫ク黃白ノ一帶ハ遙ニ廣ク、後翅ニテハ翅ノ三分ノ二ヲ占ム、

一、後翅白紋列ノ兩側ニアル藍色ノ弦月紋列ハ大ニシテ判然ス、

一、裏面ノ黃褐帶ハ細ク、外縁ノ黃褐帶間ニアル部分ハ少シク紫色ヲ帶ブ、

此ハ臺灣ノ高地ニ稀ナラザレドモ其飛翔ノ速ナル爲メ捕獲困難ナリ、好デ路上ニ靜止シ雨水ヲ吸收ス、體長(♂)(♀)九分―一寸二分、開張二寸八分―三寸五分、

分布―臺灣(恒春、新竹、臺北)

(1000)　わもんてふ　　第七十八圖(2)(♀)

學名　*Stichophthalma howqua* West.

昆蟲學上ノ地位　蛺蝶科(環紋蝶亞科)

翅ハ暗黃、外縁ハ淡色、前翅ノ前縁角及ビ外縁ノ稜狀紋列ハ暗褐、後翅ニテハ稜狀紋ハ同色ノ弦月紋ト相連續ス、中央ニハ裏面ノ波狀線ヲ透視シ得ベシ、裏面ハ淡色、四條ノ褐色波狀線アリテ外縁ニアルモノハ餘リ判然セズ、前翅ノ横脈ニ褐線アリ、各室(第一室ヲ除キ)ニ黃色ノ眼狀紋アリテ中央ハ白色、周圍ハ黑褐、後翅ノ第二室ニアルモノハ大ナリ、後縁角ニ黑褐紋ヲ裝フ、此ハ臺灣北埔ノ山間ニ普通ナル種類ニシテ其飛翔ノ狀宛然おほひかげニ似タリ、體長(♂)(♀)一寸二分、開張三寸四分

—三寸六分、

分布—臺灣、支那、

(附言) 此ハ動物學雜誌二百十號一一八頁ニ理學士三宅恒方氏ノきじやのめト命名セルモノナリ、然レド此ハ蛇目蝶亞科ニ屬スルモノニアラズシテ環紋蝶亞科 Morphinae ニ屬スルモノナリ、

第六十八圖(7)ハ著者ノ誤ニヨリ千蟲ノ内ニ加入セザリシヲ以テ爰ニ號外トシテ說明スベシ

號外 むらさきてふ

第六十八圖 (7) (♂)

學名 Euripus charonda Hew.

昆蟲學上ノ地位 蛺蝶科(蛺蝶亞科)

翅ハ黑褐、白色及ビ黃色ノ大紋ヲ散在ス、雄ニテハ翅底大半紫藍色ニシテ其上ニアル斑紋ハ白色ナリ、雌雄何レモ後翅ノ內緣角ニ紅赤紋ヲ裝フ、雌ノ裏面ハ帶綠黃色ナレドモ雄ニテハ銀色ヲ帶ビタル部分アリ、此ハ樹上高ク飛翔スルノ種類ニシテ捕獲困難ナリ、櫟、槲、楡等ノ樹液ヲ吸收ス、幼蟲ハ竹ノ葉ヲ食ス、體長(♂)(♀)一寸一分—一寸五分、開張二寸五分—三寸五分、

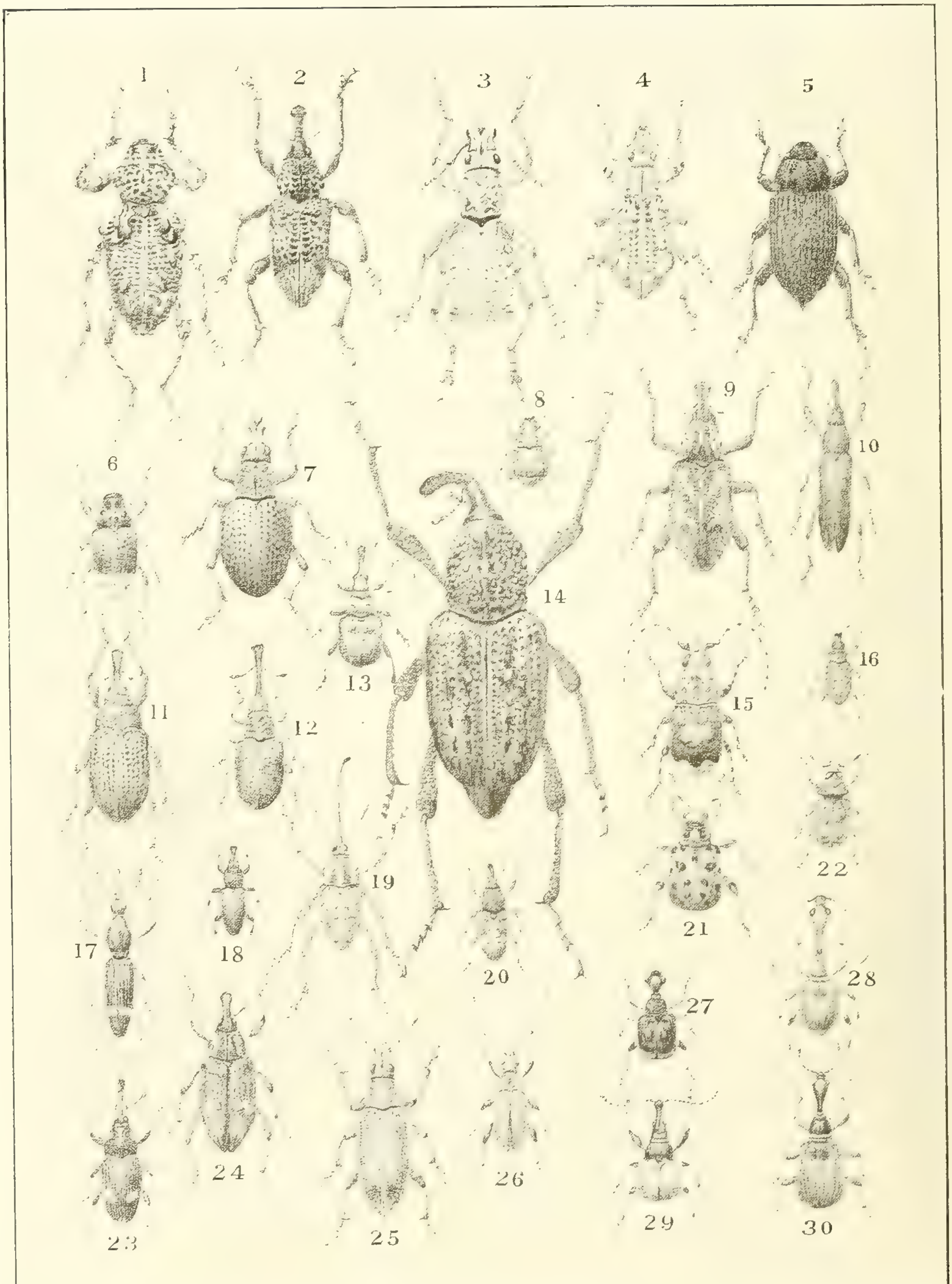
分布—北海道、本州、四國、九州、臺灣、

日本千蟲圖解第四卷 終

第五十六圖

第五十六圖 (PLATE LVI.)

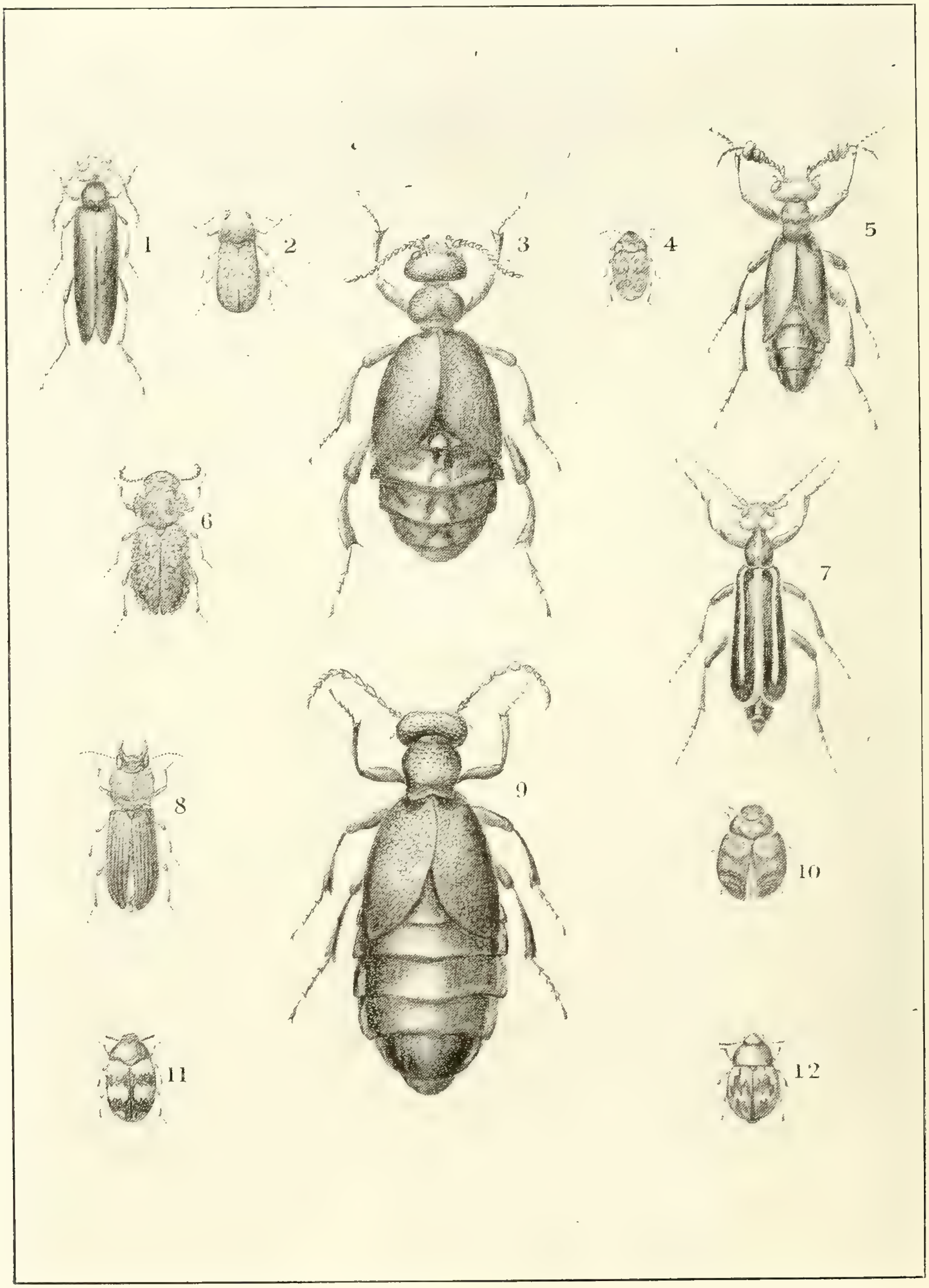
			Page
1.	Ectatorrhinus Adamsi Roel. ♀	まだらあしざうむし	1
2.	Hylobius perforatus Roel. ♀	あなあきおほざうむし	1
3.	Dermatodes tuberculatus Gyll. ♀	しろこぶざうむし	2
4.	Episomus turritus Schönh. ♀	ひめしろこぶざうむし	2
5.	Cechania eremita Pasc. ♀	おほくちかくしざうむし	3
6.	Cryptorrhynchus Lapathi L. ♀	やなぎしりじろざうむし	3
7.	Catapionus viridimetallicus Motsch. ♀	はなうどざうむし	4
8.	Pseudocneorrhinus bifasciatus Roel. ♀	すぐりざうむし	4
9.	Cleonus superciliosus Schönh. ♀	はすぢざうむし	5
10.	Lixus maculatus Roel. ♀	ほしかつをざうむし	6
11.	Larinus griseopilosus Roel. ♀	おほごばうざうむし	6
12.	Rhynchites heros Roel. ♀	ちよっきりざうむし	7
13.	Rhynchites Motschulskyi Lew. ♀	どろちよっきりざうむし	7
14.	Sipalus gigas L. ♀	おほざうむし	8
15.	Anthribus daimio Lew. ♀	しろひげながざうむし	8
16.	Eugnathus distinctus Roel. ♀	こふきざうむし	9
17.	Baryrryhnchus Poweri Roel. ♀	みつぎりざうむし	9
18.	Pseudocossonus brevitarsis Woll. ♂	ひめくろひらたざうむし	10
19.	Balaninus dentipes Roel. ♀	くりしぎざうむし	10
20	Pissodes nitidus Roel. ♀	まつのきぼしざうむし	11
21.	Attelabus (Apoderus) tigrinus Roel. ♀	ごまだらおとしぶみ	11
22.	Tropideres nodulosus Sharp. ♀	ひめひげながざうむし	12
23.	Baris Reinii Roel. ♀	しろほしざうむし	12
24.	Lepyrus japonicus Roel. ♀	ふたきぼしざうむし	13
25.	Chlorophanus grandis Roel. ♀	おほあをざうむし	14
26.	Phyllobius longicornis Roel. ♀	りんごひげながあをざうむし	14
27.	Attelabus (Apoderus) rufiventris Roel. ♀	ひめくろおとしぶみ	15
28.	Attelabus longicornis Roel. ♂	くびながおとしぶみ	15
29.	Philodes rufipennis Roel. ♂	あしながざうむし	16
30.	Attelabus Jekeli Roel. ♂	おとしぶみ	16


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30

第五十七圖

第五十七圖 (PLATE LVII.)

			Page
1.	Epicauta taishoensis Lew. ♂	くろまめはんめう	17
2.	Caccorhinus oculatus Sharp. ♀	きのこひげながざうむし	17
3.	Meloë corvinus Mars. ♀	まるくびつちはんめう	18
4.	Bruchus dorsalis Schönh. ♀	おほまめざう	18
5.	Meloë coarctatus Motsch. ♂	ひめつちはんめう	19
6.	Bolithophagus felix Lew. ♀	をにごみむしだまし	19
7.	Epicauta Gorhami Mars. ♀	まめはんめう	20
8.	Anthracias duellicus Lew. ♂	つのごみむしだまし	20
9.	Meloë violaceus Mars. ♀	おほつちはんめう	21
10.	Tetraphyllus lunuliger Mars. ♀	にじごみむしだまし	22
11.	Diaperis Lewisi Bates. ♀	もんきごみむしだまし	22
12.	Phaleria flexiosa Pasc. ♀	はねごみむしだまし	23

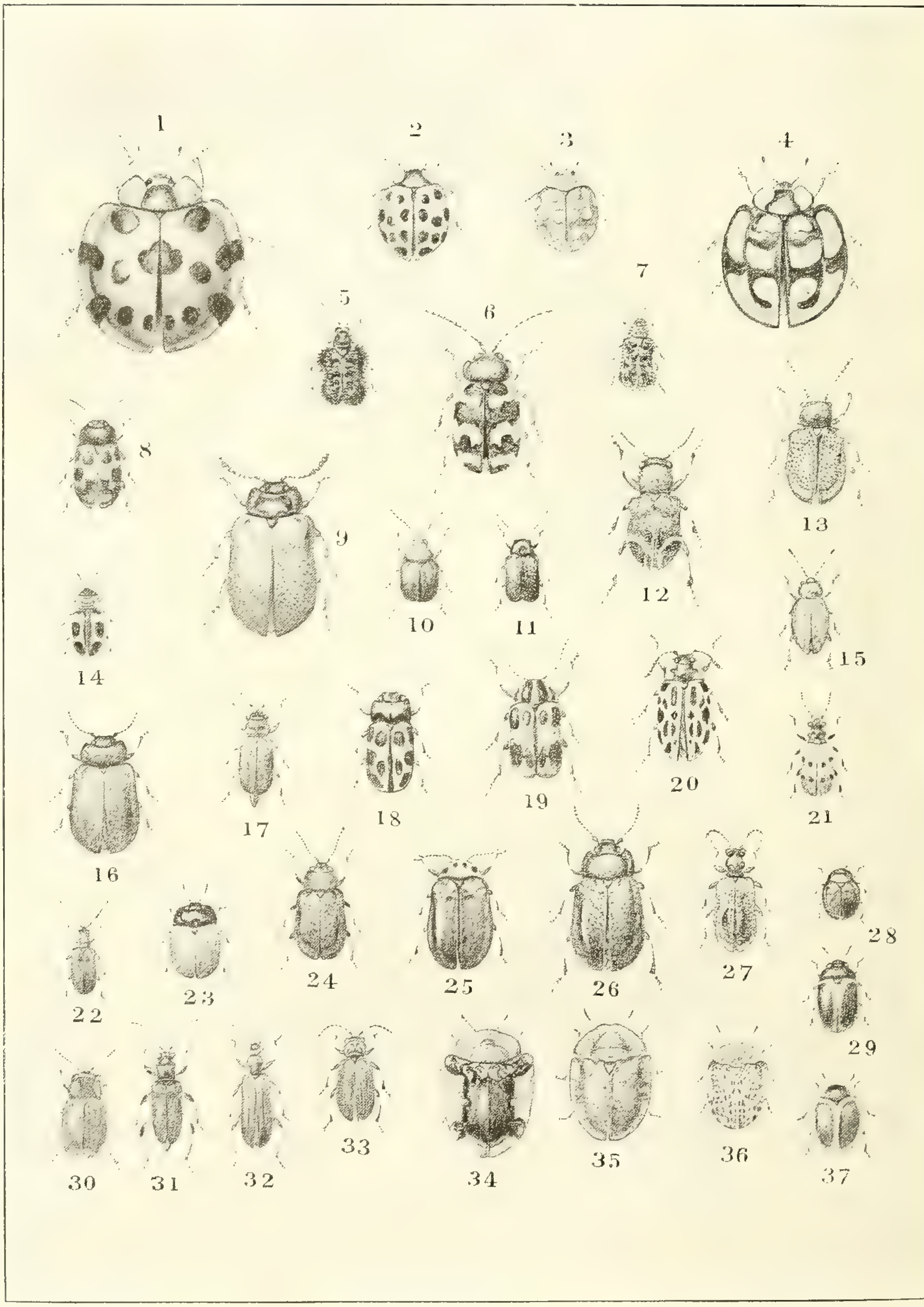

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12

第五十八圖

第五十八圖 (PLATE LVIII.)

			Page
1.	Synonycha grandis Thunb. ♀	おほてんとう	23
2.	Ptychanatis axyridis Pall. ♀	てんとうむし	24
3.	Coccinella 14-guattata L. ♀	きいろてんとう	57
4.	Ithone hexaspilota Hope. ♀	かめのこてんとう	24
5.	Hispa subquadrata Baly. ♀	かたびろとげとげ	25
6.	Melospila consociata Baly. ♀	いたどりはむし	25
7.	Hispa angulosa Solsky. ♀	きべりとげとげ	26
8.	Phytodecta gracilicornis Kraatz. ♀	とほしはむし	26
9.	Melasoma Populi L. ♀	どろはむし	27
10.	Nodostoma aeneipenne Motsch. ♀	あをばねさるはむし	27
11.	Cryptocephalus approximatus Baly. ♂	ばらるりはむし	28
12.	Adoxus japanus Motsch. ♀	どびさるはむし	28
13.	Acrothinium Gaschkewitchi Motsch. ♀	あかがねさるはむし	29
14.	Ancylopus melanocephalus Oliv. ♂	よつぼしてんとうむしだまし	29
15.	Saula japonica Gorh. ♀	きいろてんとうむしだまし	30
16.	Melasoma aenea L. ♀	るりはむし	30
17.	Luperus impressicollis Motsch. ♀	くははむし	31
18.	Phytodecta gracilicornis Kraatz. ♀	とほしはむし	26
19.	Cryptocephalus japanus Baly. ♀	やつぼしはむし	31
20.	Melasoma vigintipunctata Scop. ♀	やなぎはむし	32
21.	Lema decempunctata Gebl. ♀	とほしくびぼそはむし	32
22.	Lema flavipes Suffr. ♀	いねどろはむし	33
23.	Phytodecta rubripennis. ♀	ふぢはむし	33
24.	Chrysomela aurichalcea Baly. ♀	よもぎはむし	34
25.	Adoreum japonicum Baly. ♀	いちもじはむし	34
26.	Chrysomela japana Baly. ♀	おほよもぎはむし	35
27.	Criocerus rugata Baly. ♂	きいろくびながはむし	35
28.	Phaedon Brassicae Baly. ♀	だいこはむし	36
29.	Phytodecta nigroplagiata Baly. ♀	くろすぢふぢはむし	36
30.	Gynandrophthalma affinis Illig. ♀	きぼしるりはむし	37
31.	Donacia simplex F. ♀	すげはむし	37
32.	Syneta Adamsi Baly. ♀	ほそすげはむし	38
33.	Galerura multicostata Jac. ♀	かたくりはむし	38
34.	Aspidimorpha difformis Motsch. ♀	ぢんがさはむし	39
35.	Cassida equestris F. ♀	あをかめのこはむし	39
36.	Cassida nebulosa L. ♀	あかざかめのこはむし	40
37.	Novius limbatus Motsch. ♀	にべへりてんとう	40

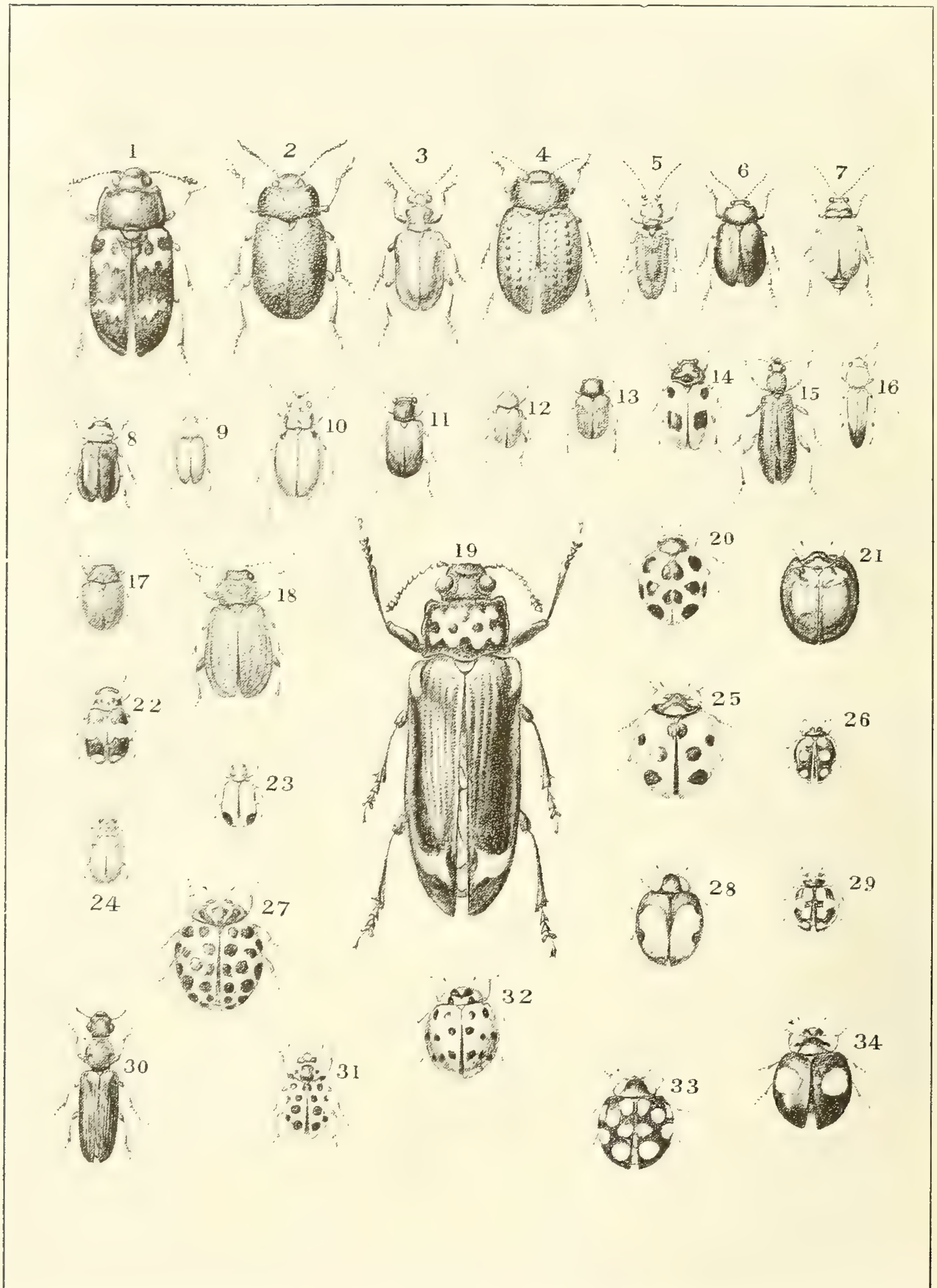
第五十八圖　Pl. LVIII.



第五十九圖

第五十九圖 (PLATE LIX.)

			Page
1.	Episcapha taishoensis Lew. ♀	たいしようむし	41
2.	Chrysomela obscurifasciata Jac. ♀	おほるりはむし	41
3.	Criocerus subpolita Motsch. ♀	あかつやはむし	42
4.	Chrysomela guttata Gebl. ♀	はくかはむし	42
5.	Donacia Lenzi Schönf. ♀	いねねくひはむし	43
6.	Agelastica Alni L. var. coerulea Motsch. ♀	りんごはむし	44
7.	Aulacophora femoralis Motsch. ♀	うりはむし	44
8.	Aulacophora nigripennis Motsch. ♀	くろうりはむし	45
9.	Luperodes pallidulus Baly. ♂	うりはむしもどき	45
10.	Galerucella maculicollis Motsch. ♀	ほしすげはむし	46
11.	Leprotes pulverulentus Jac. ♀	りんごのこふきはむし	46
12.	Eumolpus Petasites Mats ♀	ふきさるはむし	47
13.	Eumolpus Vitis F. ♀	ぶどうさるはむし	47
14.	Clytra laeviuscula Ratz. ♂	よつぼしさるはむし	48
15.	Macrolargia fujisana Lew. ♀	ふじはむしもどき	48
16.	Languria praeusta Crotch. ♀	つまぐろあかこめつきもどき	49
17.	Chrysochus chinensis Baly. ♀	いもさるはむし	49
18.	Lochmaea Capreae L. ♀	おほばこはむし	50
19.	Eucaustes praenobilis Lew. ♀	おほきのこむし	50
20.	Epilachna admirabilis Crotsch. ♀	とほしてんとう	51
21.	Chilocorus tristis Fald.	あかぼしてんとう	52
22.	Clytra japonica Baly. ♂	くろをびさるはむし	52
23.	Aulacophora angulicollis Motsch. ♀	あとぼしうりはむし	53
24.	Galerucella aquatica Geoffr.	ひめたではむし	53
25.	Coccinella 7 punctata L.	ななほしてんとう	54
26.	Coccinella duodecimaculata Gehl.	じゆにほしてんとう	54
27.	Epilachna 28-punctata F.	おほにじゆやほし	55
28.	Ptychanatis axyridis Pall.	てんとうむし	24
29.	Propylea conglobata L.	ひめかめのこてんとう	55
30.	Menephilus lucens Mars. ♀	ながごみむしだまし	56
31.	Hypodamia 13-punctata L.	じゆさんほしてんとう	56
32.	Ptychanatis axyridis Pall.	てんとうむし	24
33.	Do. var.	全 變 種	24
33.	Do. var.	全 變 種	24


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20
21
22
23
24
25
26
27
28
29
30
31
32
33
34

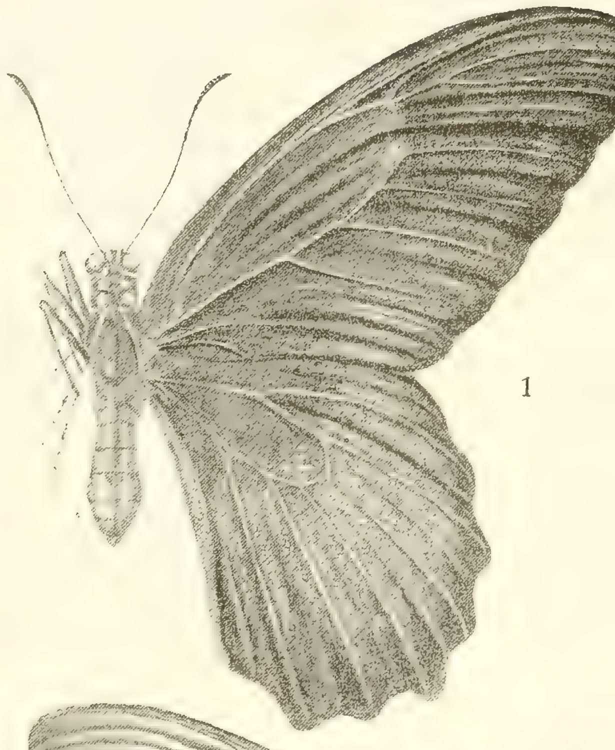
第六十圖

第六十圖 (PLATE LX.)

1. Papilio memnon L. ♀ ながさきあげは 57

2. Papilio memnon L. var. androgeus Cram. ♀

ながさきあげはの一變種 57


1
2

第六十一圖

第 六 十 一 圖 (PLATE LXI.)

			Page
1.	Papilio demetrius Cram. ♀	くろあげは	58
2.	Papilio polytes L. var. pammon L. ♀	しろをびあげはノ變種	58
3.	Papilio polytes L. ♀	しろをびあげは	58
4.	Papilio helenus L. ♀	もんきあげは	59

第六十一圖　Pl. LXI.



第六十二圖

第六十二圖 (PLATE LXII.)

			Page
1.	Papilio macilentus Jans. ♀	をながあげは	60
2.	Papilio alcinous Klug. ♀	やまじようろう	60
3.	Papilio protenor Cram. ♂	をなしくろあげは	61
4.	Papilio erithonius Cram. ♀	をなしあげは	61

第六十二圖 Pl. LXII.



第六十三圖

第六十三圖　(PLATE LXIII.)

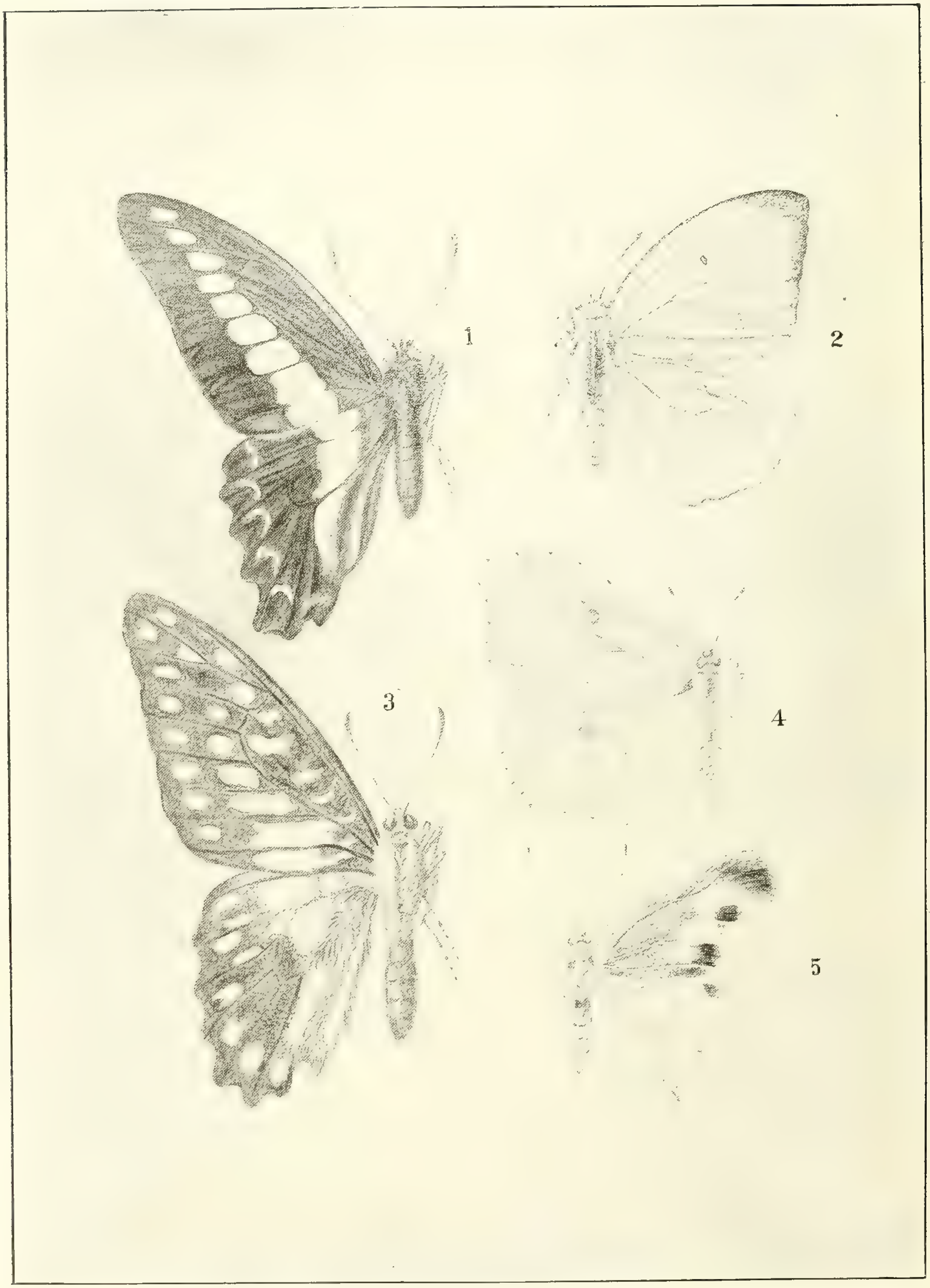
			Page
1.	Papilio xuthus L. ♀	あげは	62
2.	Luedorfia Puziloi Ersch. ♀	だんだらてふ	63
3.	Papilio machaon L. ♀	きあげは	63
4.	Parnassius Stubbendorfii Mén. ♀	うすばしろてふ	64
5.	Papilio bianor Cram. ♀	からすあげは	64
6.	Aporia Crataegi L. ♀	えぞしろてふ	65


1
2
3
4
5
6

第六十四圖

第六十四圖 (PLATE LXIV.)

			Page
1.	Papilio sarpedon L. ♀	くろたいまい	65
2.	Catopsilia pyranthe L. ♀	うらなみしろてふ	66
3.	Papilio telephus Feld. ♀ (P. micado Leech).	みかどあげは	67
4.	Gonopteryx Rhamni L. ♀	やまきてふ	67
5.	Pieris Rapae L. ♀	もんしろてふ	68

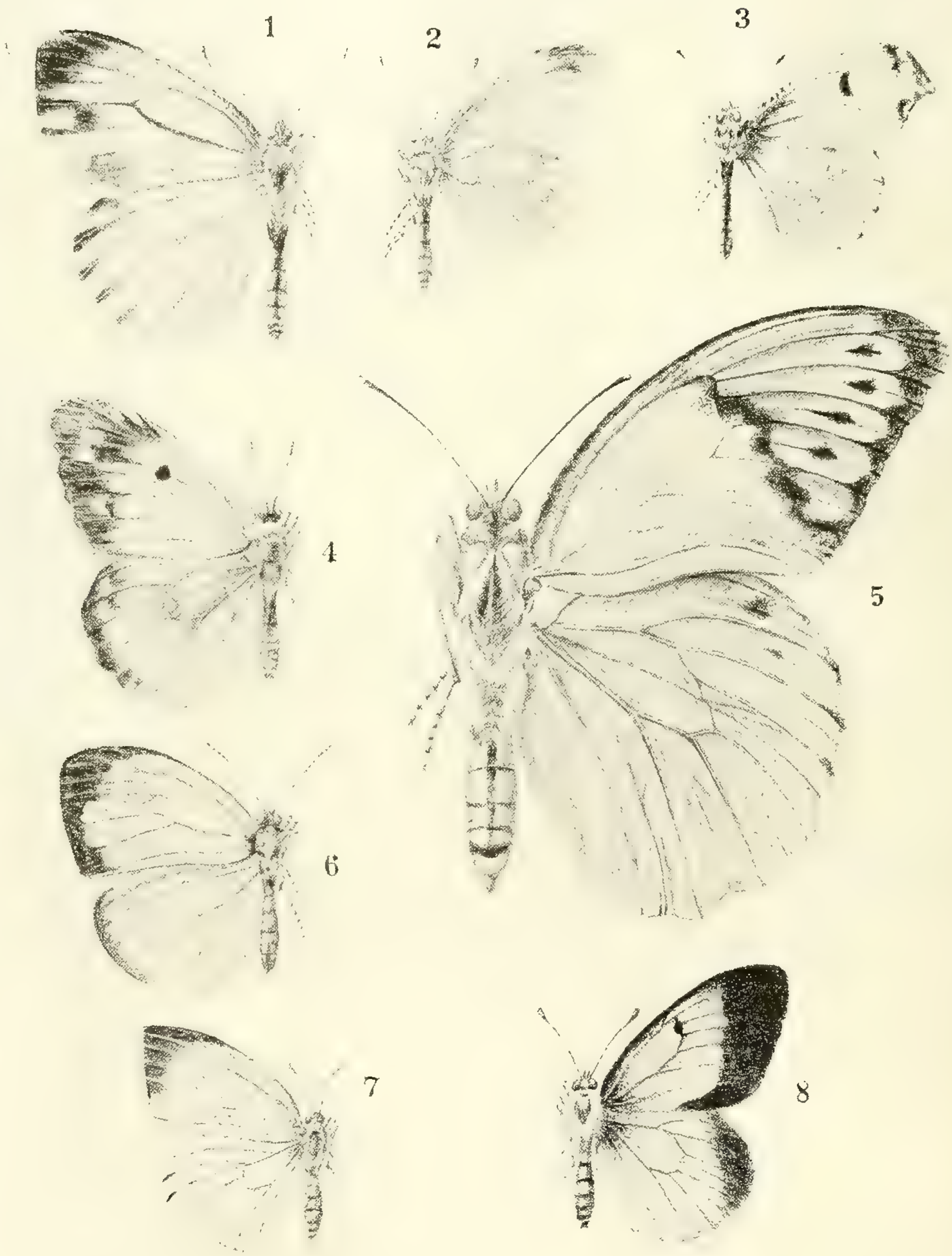

1
2
3
4
5

第六十五圖

第六十五圖 (PLATE LXV.)

			Page
1.	Pieris Napi L. ♀	すぢぐろてふ	68
2.	Leptidia sinapis L. . ♀	ひめしろてふ	69
3.	Euchloë scolymus Butl. ♂	つまきてふ	69
4.	Colias hyale L. ♀	もんきてふ	70
5.	Hebomoia glaucippe L. ♂	つまべにてふ	70
6.	Terias hecabe L. ♀	きてふ	71
7.	Terias laeta Boisd. ♀	つまぐろきてふ	71
8.	Colias palaeno L. ♂	みやまもんきてふ	72

第六十五圖　Pl. LXV.



第六十六圖

第六十六圖 (PLATE LXVI.)


1
2
3
4
5

第六十七圖

第六十七圖 (PLATE LXVII.)

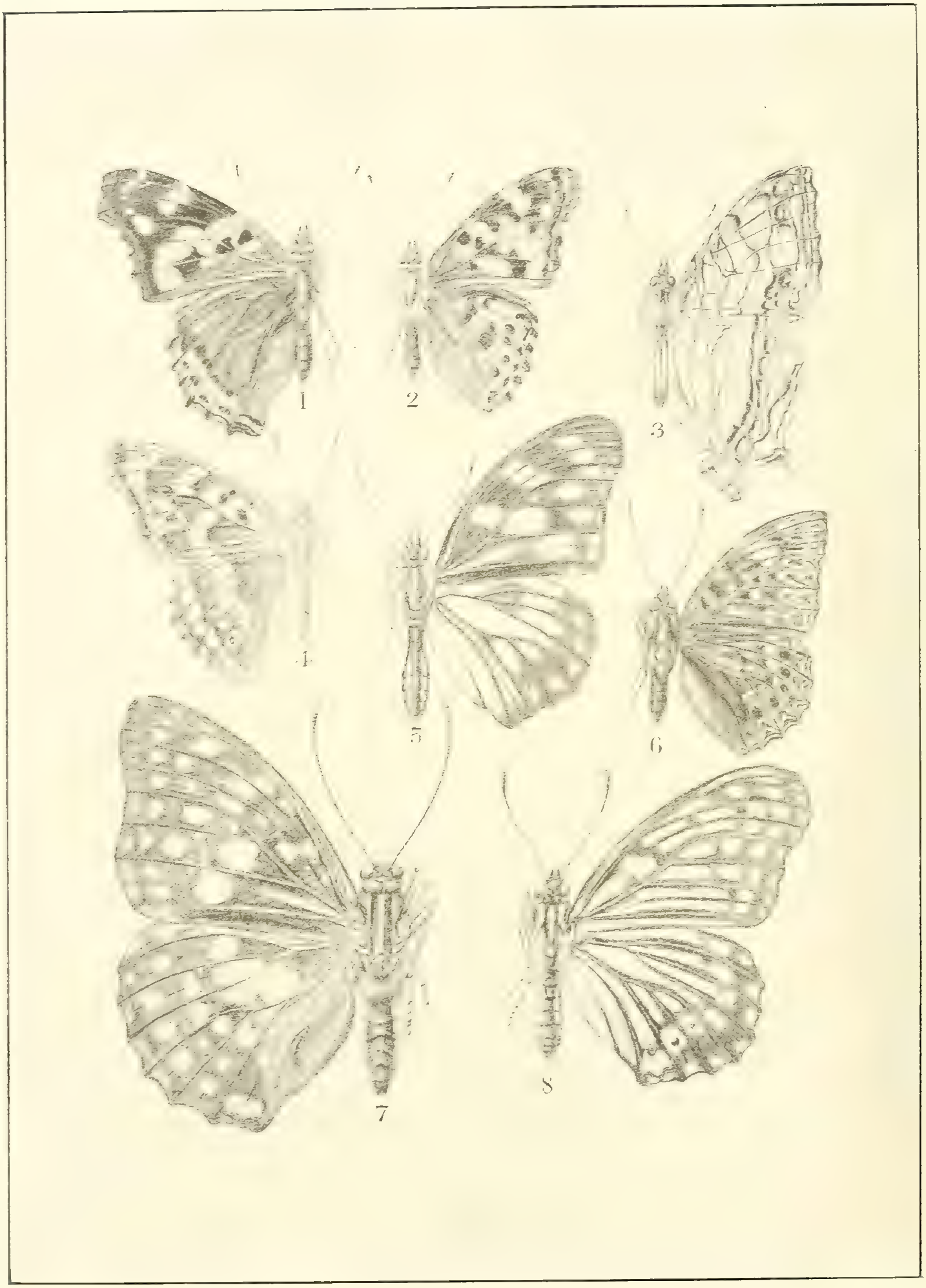
			Page
1.	Euploea midamus L. ♀	つまむらさきまだら	75
2.	Argynnis hyperbius Johan. ♂	つまぐろへうもん	75
3.	Hypolimnas bolina L. ♂	りうきうむらさき	76
4.	Argynnis hyperbius Johan. ♀	つまぐろへうもん	75
5.	Eulepis (Charaxes) Weismanni Fritz. ♀	ふたをてふ	76
6.	Argynnis sagana Dbl. ♂	めすぐろへうもん	77
7.	Argynnis sagana Dbl. ♀	めすぐろへうもん	77


1
2
3
4
5
6
7

第六十八圖

第六十八圖 (PLATE LXVIII.)

			Page
1.	Pyrameis indica Herbst. ♀	あかたてば	78
2.	Pyrameis Cardui L. ♂	ひめたてば	78
3.	Cyrestis thyodamas Boisd. ♀	いしがけてふ	79
4.	Apatura ilia Hb. var. clytie Schiff. ♂	こむらさき	79
5.	Hestina japonica Feld. ♀	ごまだらてふ	80
6.	Dichorragia nesimachus Boisd. ♂	すみながし	80
7.	Euripus charonda Hew. ♂	むらさきてふ	147
8.	Hestina assimilis L. ♀	あかほしごまだら	81

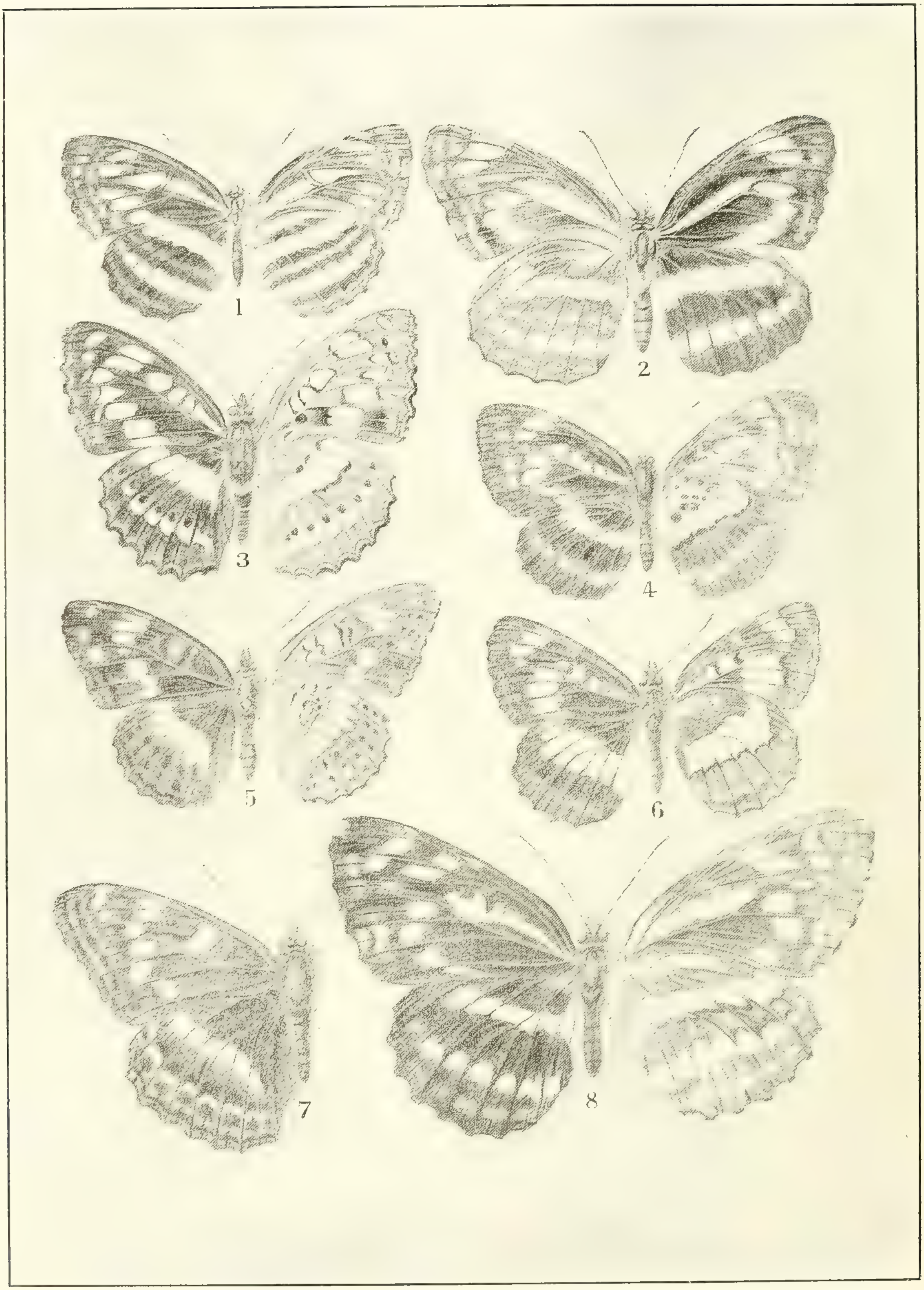

1
2
3
4
5
6
7
8

第六十九圖

第 六 十 九 圖 (PLATE LXIX.)

			Page
1.	Neptis aceris Lep. ♀	こみすぢ	81
2.	Neptis excellens Butl. ♀	みすぢてふ	82
3.	Athyma perius L. ♀	しろみすぢ	82
4.	Neptis Pryeri Butl. ♂	ほしみすぢ	83
5.	Limenitis sibilla L. ♀	いちもんじてふ	83
6.	Neptis lucilla Hb. ♀	ふたすぢてふ	84
7.	Limenitis Populi L. ♀	おほいちもんじ	84
8.	Neptis alwina Brem. et Grey. ♀	おほみすぢ	85

第六十九圖 Pl. LXIX.

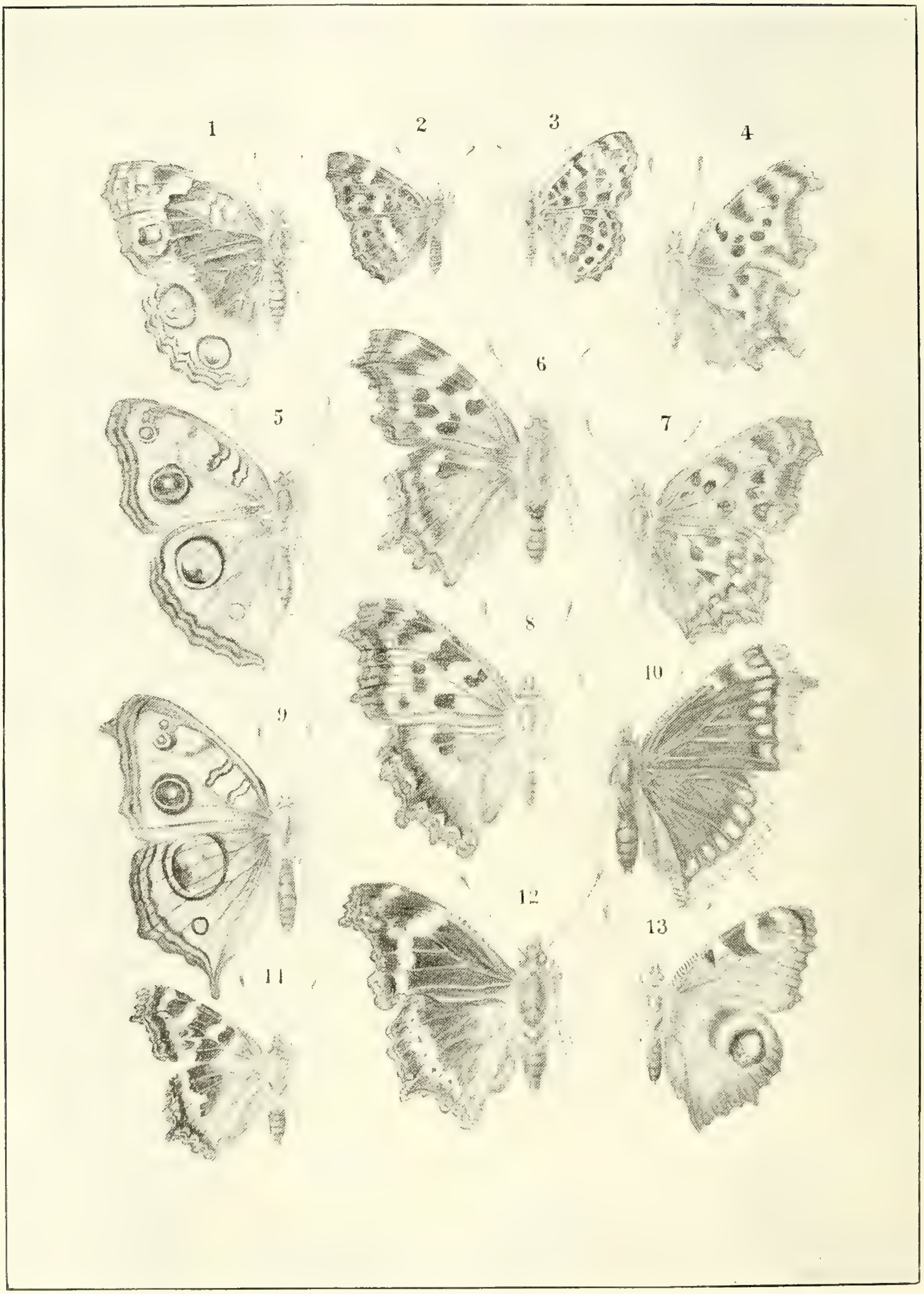


第七十圖

第七十圖　(PLATE LXX.)

			Page
1.	Junonia orithya L. ♀	あをたてはもどき	85
2.	Araschnia burejana Brem. ♂	さかはちてふ	86
3.	Araschnia burejana Brem. ♀	さかはちてふ	86
4.	Vanessa (Polygonia) c-album L. ♂	しーたてば	87
5.	Junonia asterie L. ♀	たてはもどき	88
6.	Vanessa l-album F. ♀	えるたてば	88
7.	Vanessa (Polygonia) c-aureum L. ♀	きたてば	89
8.	Vanessa xanthomelas L. ♀	ひおどしてふ	90
9.	Junonia asterie L. var. almana L. ♀	たてはもどき (變種)	88
10.	Vanessa antiopa L. ♀	きべりたてば	90
11.	Vanessa Urticae L. ♀	こひおどし	91
12.	Vanessa canace L. ♀	るりたてば	91
13.	Vanessa io L. ♂	くじやくてふ	92

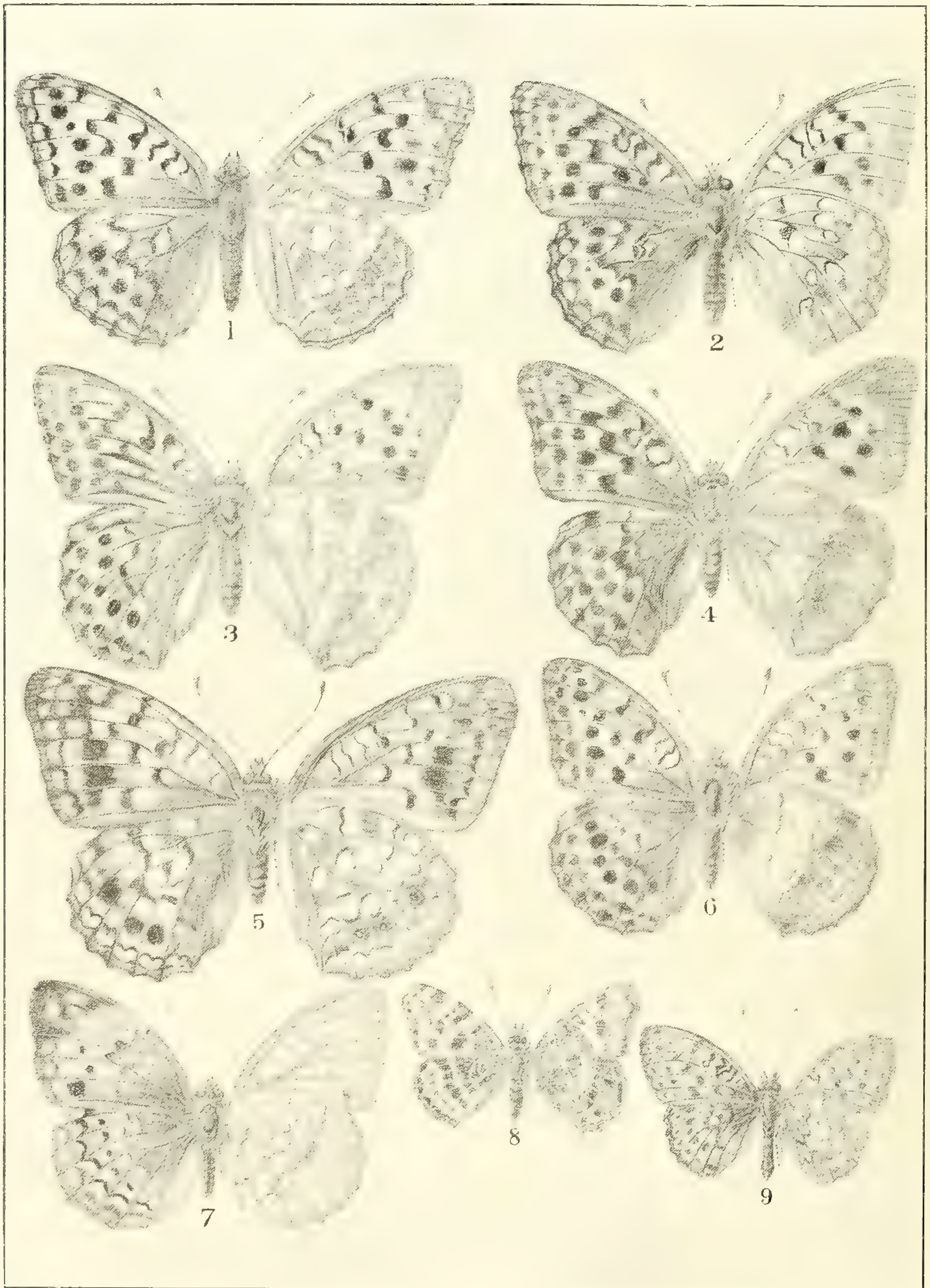
第七十圖 Pl. LXX.



第七十一圖

第七十一圖 (PLATE LXXI.)

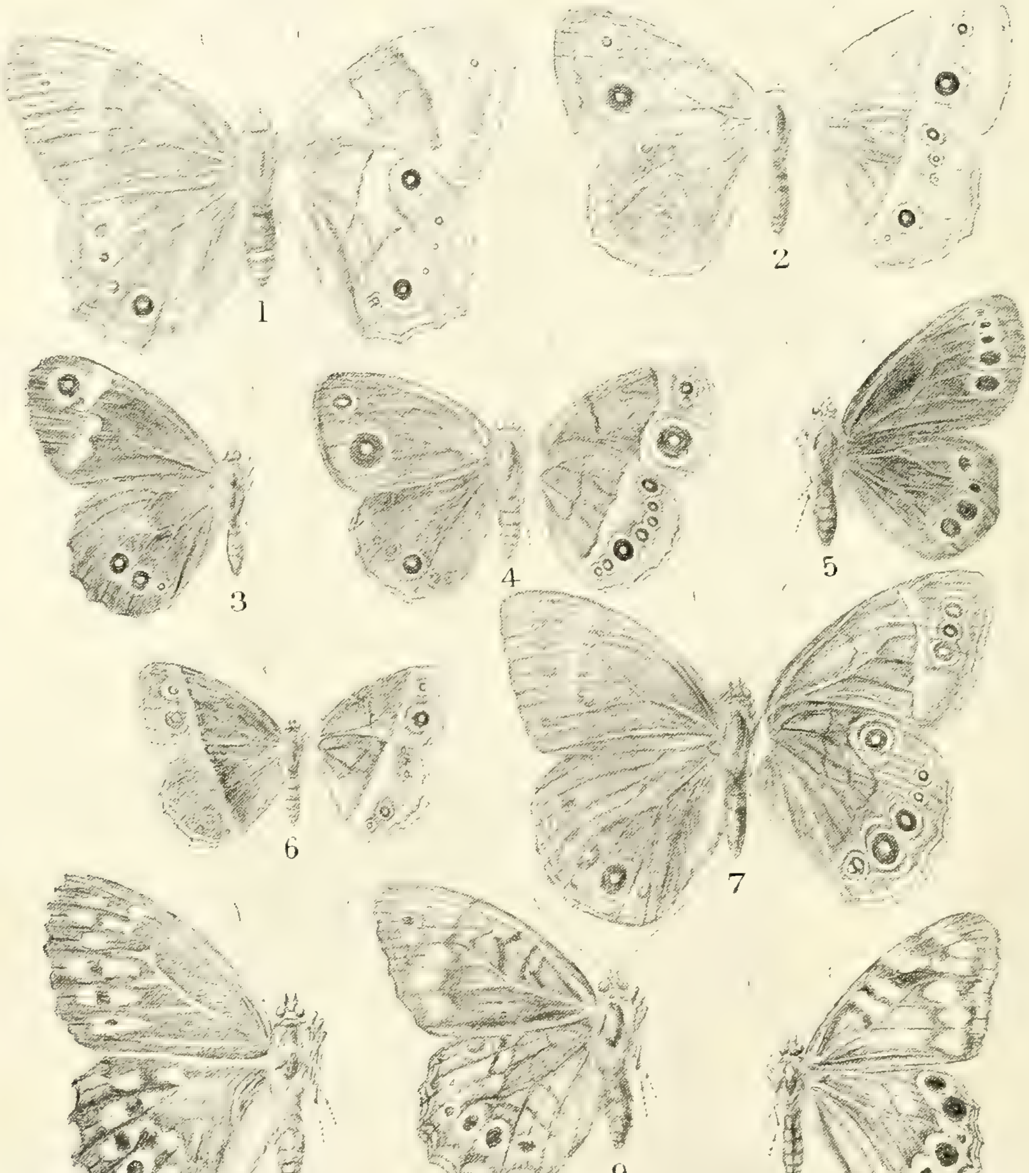
			Page
1.	Argynnis adippe L. ♀	うらぎんへうもん	92
2.	Argynnis aglaia L. ♀	ぎんぼしへうもん	93
3.	Argynnis paphia L. ♂	みどりへうもん	94
4.	Argynnis ruslana Motsch. ♀	おほうらぎんすぢへうもん	94
5.	Argynnis nerippe Feld. ♀	おほうらぎんへうもん	95
6.	Argynnis laodice Pall. ♀	うらぎんすぢへうもん	95
7.	Cupha erymanthis Drury. ♀	たいわんきまだら	96
8.	Araschnia levana L. ♀	あかまだら	96
9.	Argynnis ino Rott. ♀	こへうもん	97


1
2
3
4
5
6
7
8
9

第七十二回

第七十二圖 (PLATE LXXII.)

			Page
1.	Lethe siscelis Hew. ♀	ひかげてふ	98
2.	Mycalesis gotama Moor. ♀	ひめじやのめ	99
3.	Pararge deidamia Ev. ♂	つまじろうらじやのめ	99
4.	Mycalesis perdiccas Hew. ♂	こじやのめ	100
5.	Pararge achine Scop. ♀	うらじやのめ	100
6.	Mycalesis gotama Moor. ♂	ひめじやのめ	99
7.	Lethe Maackii Brem. ♀	くろひかげもどき	101
8.	Neope Gaschkewitchii Mén. ♀	きまだらひかげ	101
9.	Pararge epaminondus Stgr. ♀	きまだらもどき	102
10.	Lethe callipteris Butl. ♀	ひめきまだらもどき	103

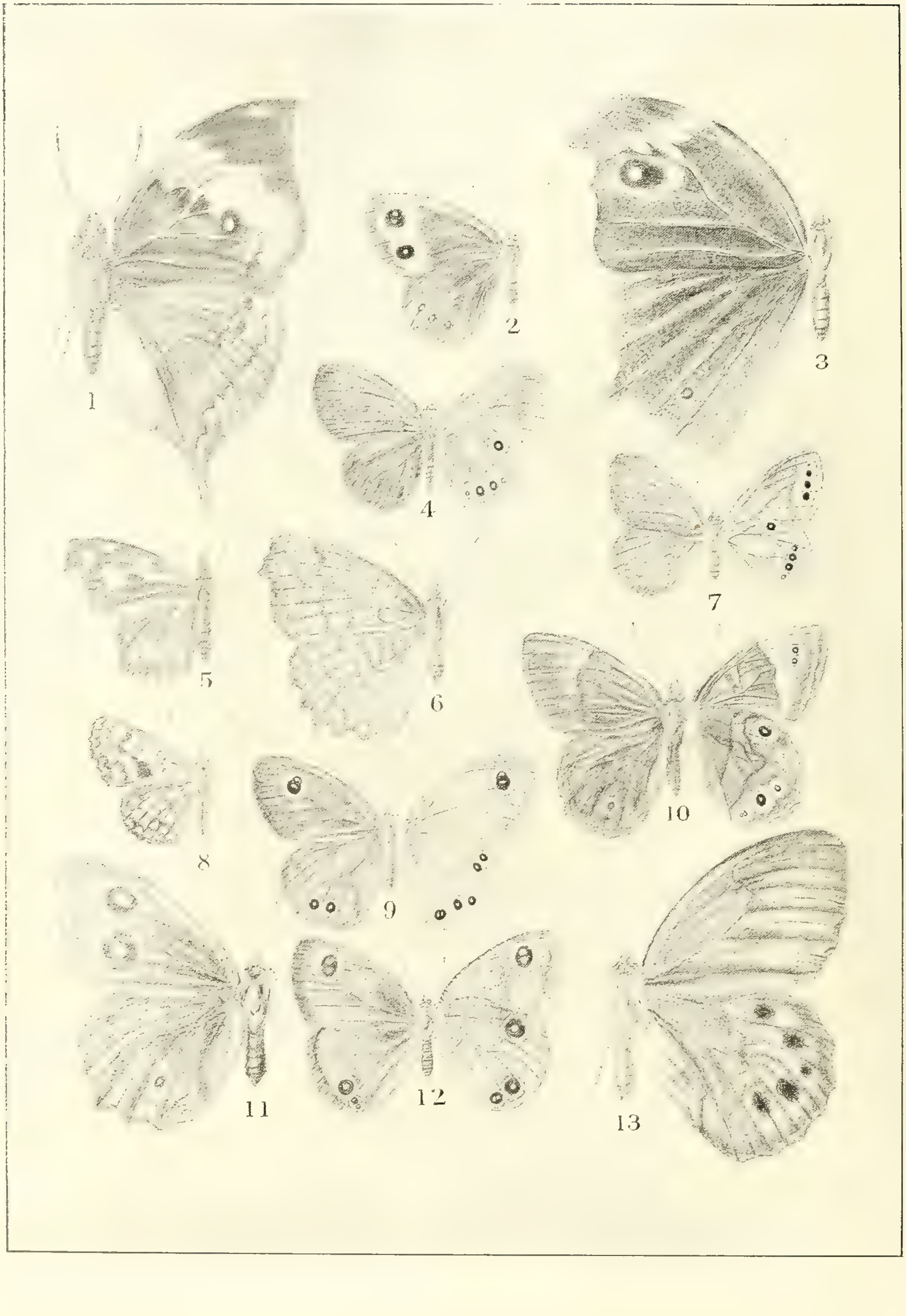

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

第七十三圖

第 七 十 三 圖 (PLATE LXXIII.)

			Page.
1.	Kallima inachus Boisd. ♂	このはてふ	103
2.	Erebia Sedakovii Ev. ♀	べにひかげ	104
3.	Melanitis leda L. var. ismene Cram. ♀	このまてふノ變種	104
4.	Coenonympha oedippus F. ♀	ひめひかげ	105
5.	Libythea Celtis Laich. var. lepeta Moor. ♂	てんぐてふ	106
6.	Ergolis ariadne L. ♀	かばいろひかげ	107
7.	Coenonympha oedippus F. ♂	ひめひかげ	105
8.	Melitaea athalia Roth. ♀	こへうもんもどき	107
9.	Ypthima argus Butl. ♀	ひめうらなみじやのめ	108
10.	Lethe diana Butl. ♀	くろひかげ	108
11.	Satyrus dryas L. ♀	じやのめてふ	109
12.	Ypthima nareda Koll. ♀	うらなみじやのめ	110
13.	Pararge Schrenkii Mén. ♀	おほひかげ	110

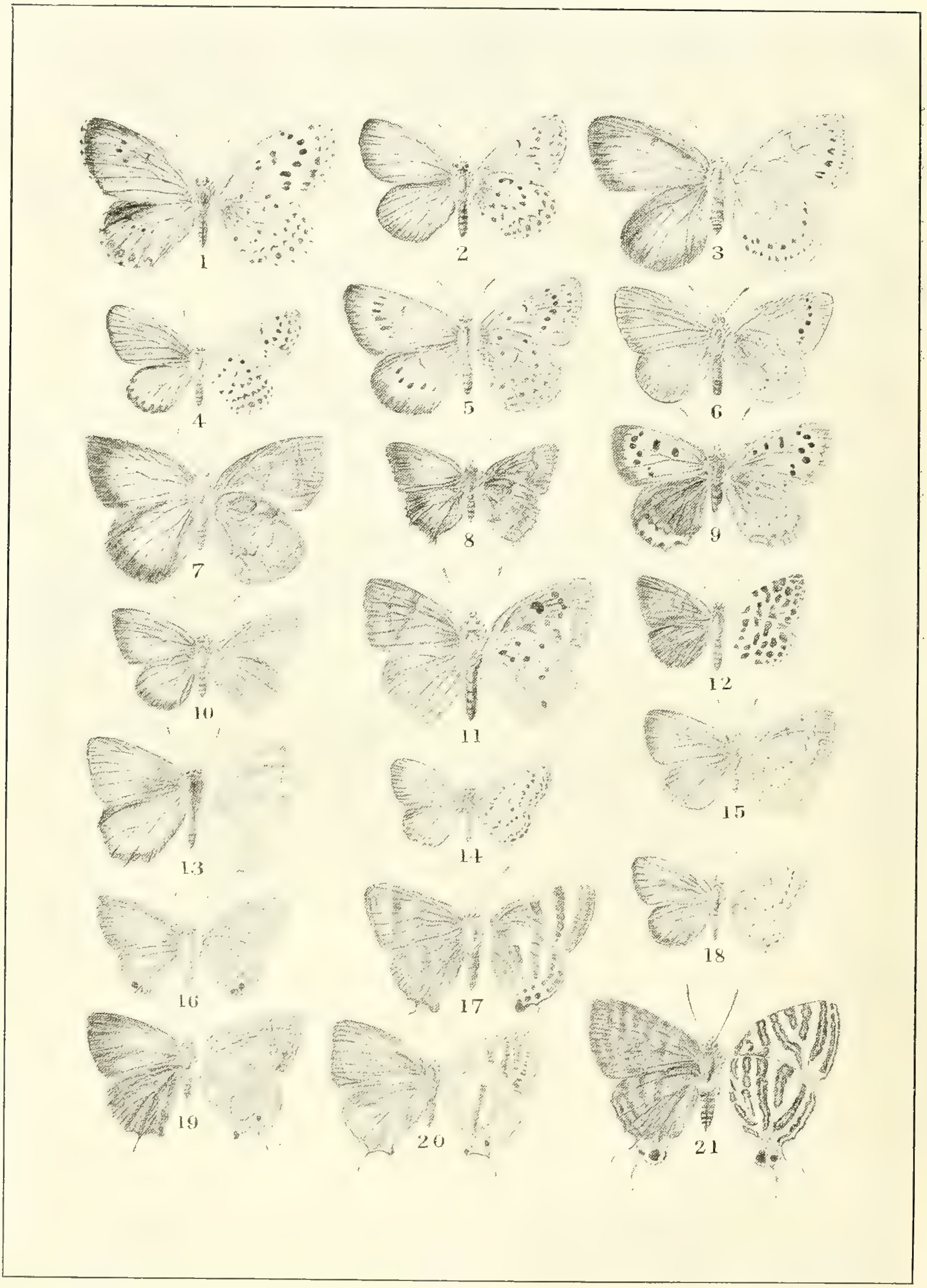
第七十三圖　Pl. LXXIII.



第七十四圖

第七十四圖 (PLATE LXXIV.)

第七十四圖　Pl. LXXIV.

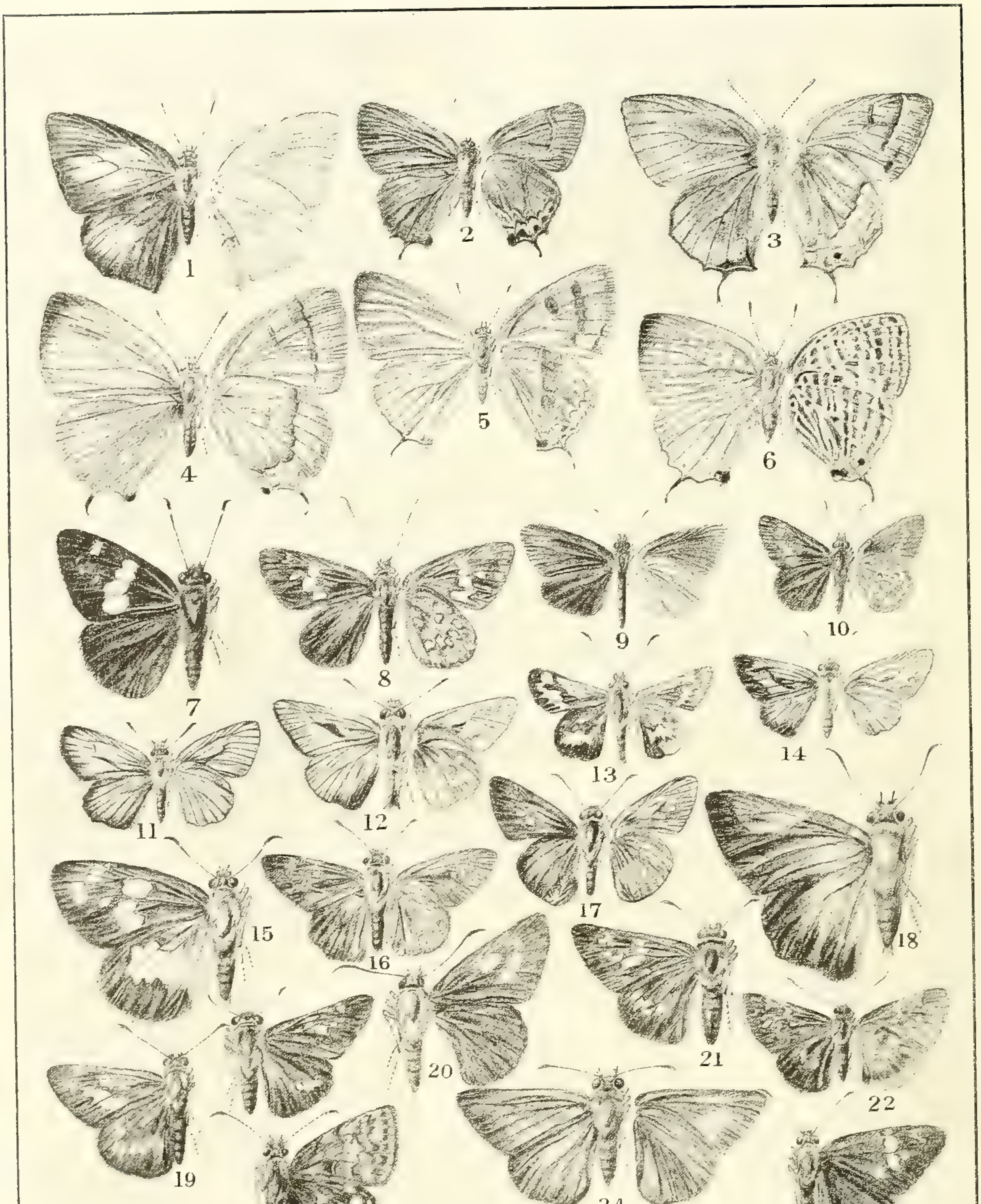


第七十五圖

第七十五圖 (PLATE LXXV.)

				Page
1.	Curetis acuta Moor.	♂	うらぎんしゞみ	123
2.	Thecla w-album Knoch.	♀	からすしゞみ	123
3.	Zephyrus orientalis Murr.	♂	おほみどりしゞみ	124
4.	Zephyrus Jonasi Jans.	♀	むもんあかしゞみ	125
5.	Zephyrus lutea Hew.	♂	あかしゞみ	125
6.	Zephyrus saepestriata Hew.	♀	うらなみあかしゞみ	126
7.	Notocrypta curvifascia Feld.	♂	くろせゝり	126
8.	Isoteinon lamprospilis Feld.	♀	ほそばせゝり	127
9.	Leptalina unicolor Brem. et Grey.	♀	ぎんいちもんじせゝり	127
10.	Aeromachus inachus Mén.	♀	ほしちやばねせゝり	128
11.	Adopaea leonina Butl.	♂	すじぐろちやばねせゝり	128
12.	Augiades sylvanus Esp.	♂	こきまだらせゝり	129
13.	Padraona flava Murr.	♂	きまだらせゝり	130
14.	Augiades ochracea Brem.	♂	ひめきまだらせゝり	130
15.	Udaspes folus Cram.	♂	おほしろもんせゝり	131
16.	Parnara mathias F.	♂	ちやばねせゝり	131
17.	Halpe varia Murr.	♂	こちやばねせゝり	132
18.	Rhopalocampta Benjamini Guér.	♀	あをばせゝり	132
19.	Augiades sylvanus Esp.	♀	こきまだらせゝり	129
20.	Ismene acquilina Stgr.	♀	きばねせゝり	133
21.	Parnara pellucida Murr.	♀	おほちやばねせゝり	133
22.	Hesperia maculatus Brem. et Grey.	♀	ちやまだらせゝり	134
23.	Thanaos montanus Brem.	♀	みやませゝり	134
24.	Ismene acquilina Stgr.	♂	きばねせゝり	133
25.	Daimio tethys Mén.	♂	だいめうせゝり	135
26.	Parnara guttatus Brem.	♂	いちもんじせゝり	135

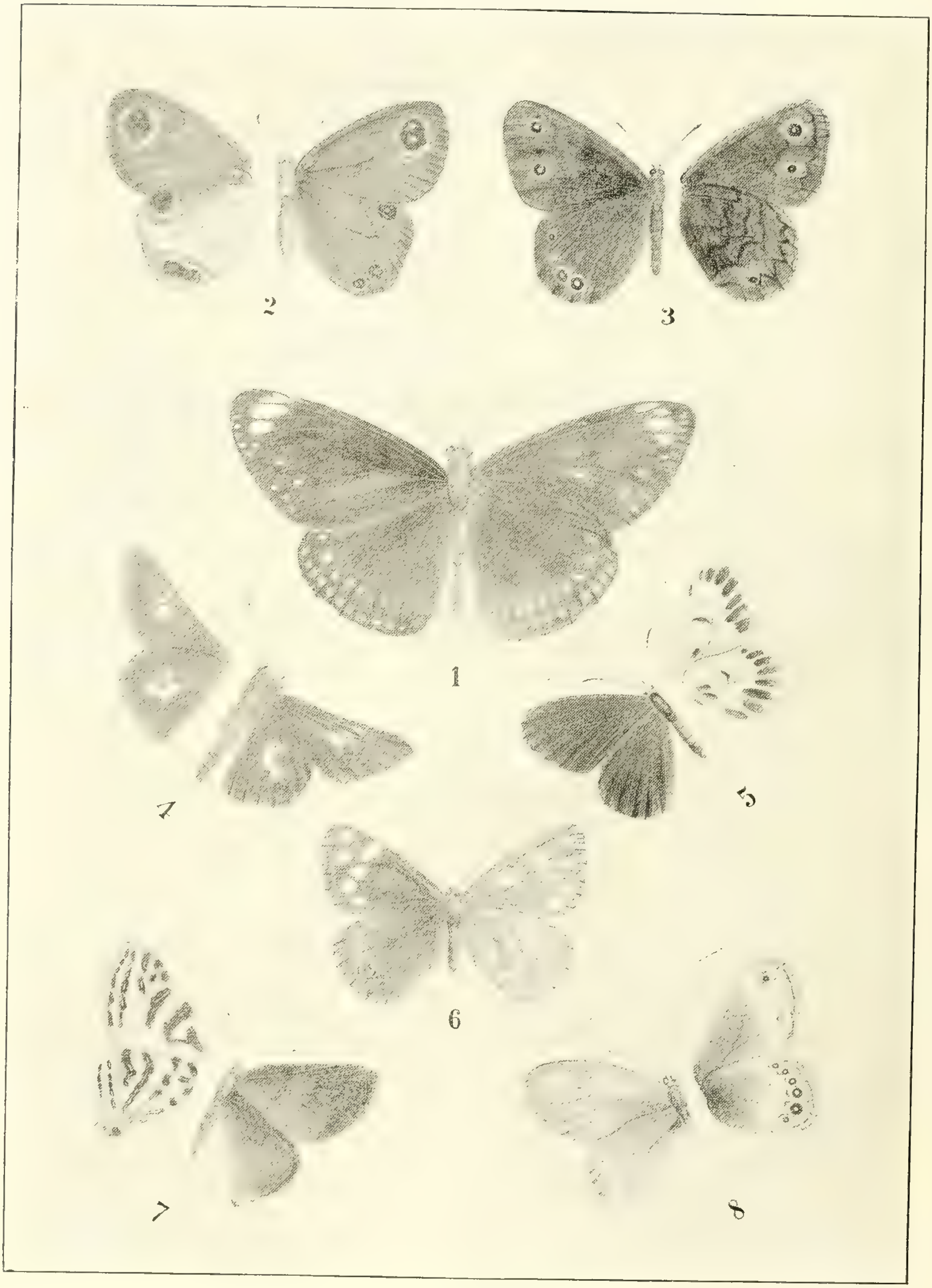
第七十五圖　　Pl. LXXV.



第七十六圖

第七十六圖 (PLATE LXXVI.)

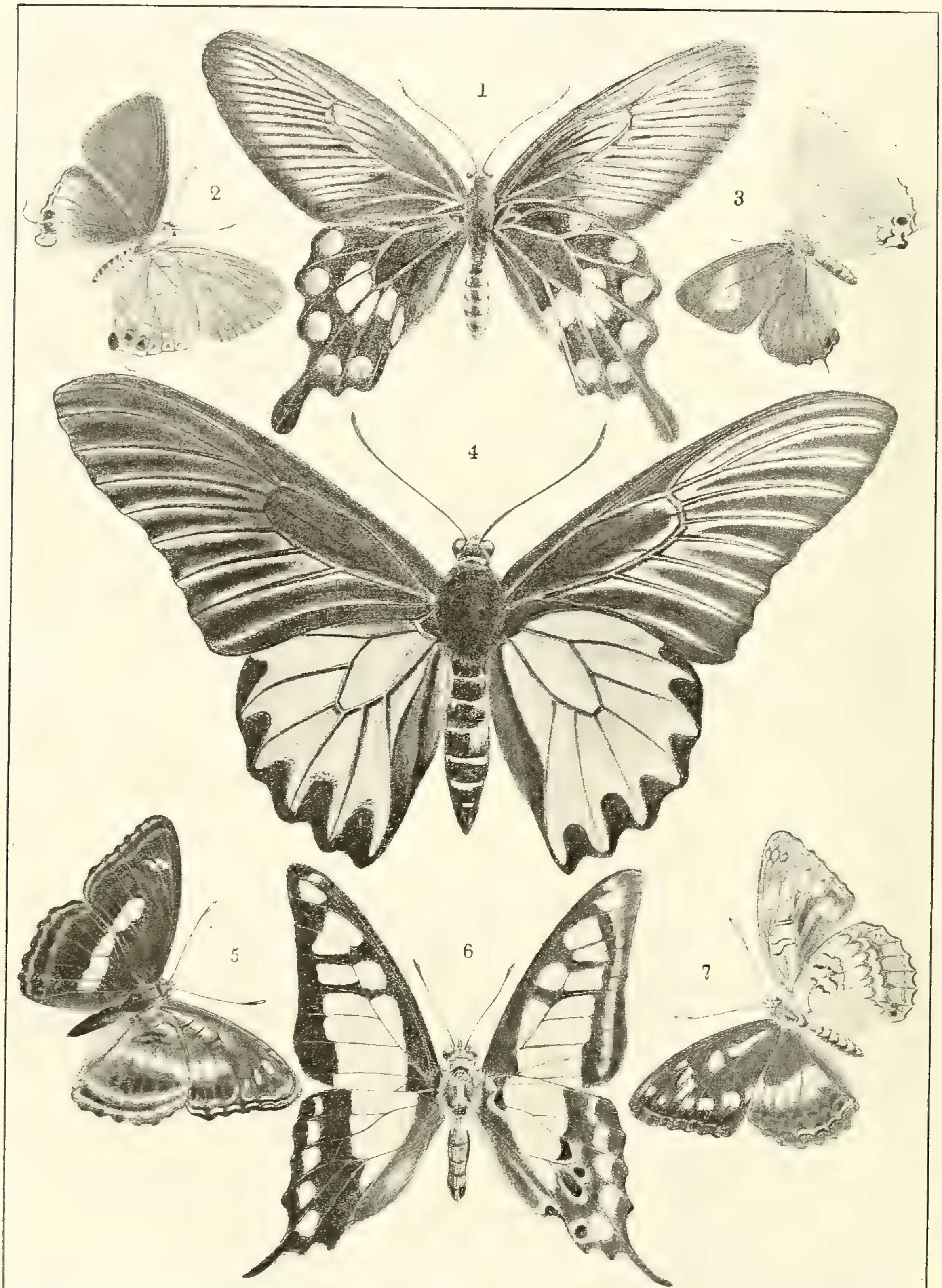
			Page
1.	Euploea Kuroiwae Mats. ♂	くろいはまだら	136
2.	Ypthima riukiuana Mats. ♀	りうきうらなみじやのめ	137
3.	Satyrus Nagasawae Mats. ♂	ながさはじやのめ	137
4.	Parnara ogasawarensis Mats. ♂	おがさはらせゝり	138
5.	Lycaena Harae Mats. ♀	くろもんしゞみ	139
6.	Lethe niitakana Mats. ♂	いはやまひかげ	139
7.	Aphnaeus Takanonis Mats. ♂	きまだらるりつばめ	140
8.	Coenonympha hero L. var. perseis Led. ♂	しろをびひかげ	141


2
3
1
4
5
6
7
8

第七十七圖

第七十七圖 (PLATE LXXVII.)

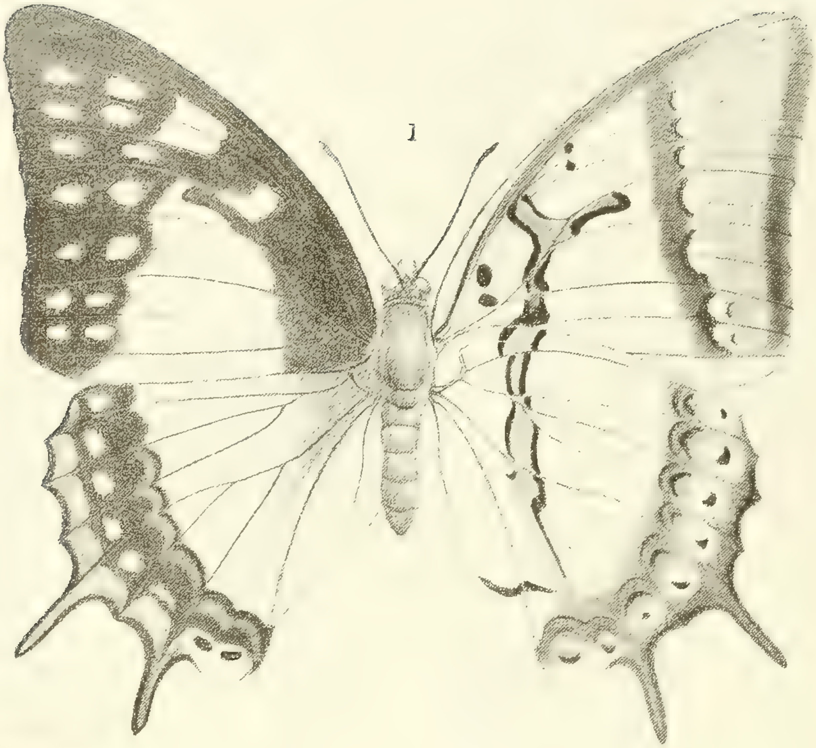
			Page
1.	Papilio aristolachiae F. ♂	べにもんあげは	142
2.	Lehera eryx L. ♀	いはかはしゞみ	141
3.	Zephyrus brillantina Stgr. ♀	めすあかみどりしゞみ	142
4.	Pompeoptera aeacus Feld. ♂	きしたあげは	143
5.	Pantoporia opalina Koll. var. ishiana Fruhs. ♂	やへやまいちもんじ	144
6.	Papilio clymenus Leech. ♂	たいわんたいまい	144
7.	Limenitis Helmanni Led. ♂	ながさきいちもんじ	145

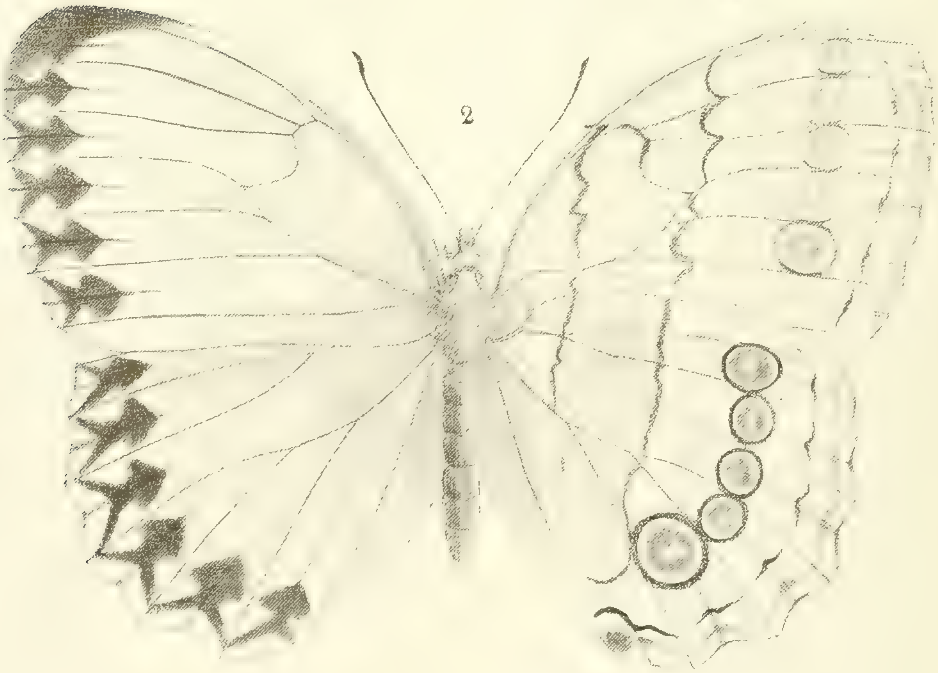

1
2
3
4
5
6
7

第七十八圖

第七十八圖 (PLATE LXXVIII.)

第七十八圖 Pl. LXXVIII.





千蟲圖解第四巻和名索引

千蟲圖解第四卷學名索引

明治四十年三月十五日印刷
明治四十年三月十八日發行
明治四十一年十一月十日再版

日本千蟲圖解卷之四與附
正價金五圓

著作權所有

著者　理學博士 農學士 松村松年
東京市京橋區尾張町二丁目十五番地
發行者　福永文之助
橫濱市太田町五丁目八十七番地
印刷者　村岡平吉
東京市京橋區尾張町二丁目十五番地
發行所　警醒社書店
橫濱市山下町八十一番地
印刷所　福音印刷合資會社

大西博士全集

◎第一卷 **論理學**
定價金一圓六十錢　小包料金十二錢

◎第二卷 **倫理學**
定價金一圓六十錢　小包料金十二錢

◎第三卷 **西洋哲學史** 上卷
定價金一圓六十錢　小包料金十二錢

◎第四卷 **西洋哲學史** 下卷
定價金二圓　小包料金十二錢

◎第五卷 **良心起原論及論集**
定價金一圓七十五錢　小包料金十二錢

◎第六卷 **思潮評論**
定價金一圓七十五錢　小包料金十二錢

◎第七卷 **論文及歌集**
定價金二圓　小包料金十二錢

東西兩洋の論理を究明し新研究の道を開く、斯學の先進者には一大論文たるべく初學者には無上の良教科書たるべし

古今の倫理學說を學相上內部の關係に從ひて順次評論し遂に自家の立脚地に達せんとす、敍述批評、周到精嚴に斯學研究者の教權たるに足れり

本書載する所希臘哲學の原始より中世哲學の末に至る、其間歐洲に於ける思想變遷の跡を說盡くして餘蘊なし、說述明快、評論的確泰西に於ても儔ひ多からざる名著なり

西洋哲學諸家の所說を詳敍し其長短を批評し其變遷を論明す、說述明快、評論的確泰西に於ても儔ひ多からざる好著なりとは世人の定評なり

良心の起原如何此至難至要の問題に關する從來の諸說を批評辯難し反て新見を揭げ此今古未了の問題を解決せんと試みられたるもの

明治廿一年より同卅年に至る迄、折々起れる思想界の新問題につき、或は世界の大勢、時代の精神に關してものせられたる評論集にして批評家としての博士を最もよく顯はせるもの也

文學、美術、哲學、宗教、教育、社會其他種々の問題に關する論說あり批評あり和歌俳句新躰詩等あり諸般の方面に涉りて先生をあらはし興味最も豐なり

THOUSAND INSECTS OF JAPAN

日本千蟲圖解　第四

理學博士 農學士 松村松年著

日本千蟲圖解

卷之四

札幌農學校教授　理學博士　松村松年著

東京　警醒社書店

日本千蟲圖解 巻之

札幌農學校教授 理學博士 松村松年 著

THOUSAND INSECTS OF JAPAN

日本千蟲圖解 第四

理學博士 松村

農學士